
板橋区文化芸術振興に関する アンケート調査報告書

平成 26 年 12 月

板 橋 区

板橋区 文化芸術振興に関するアンケート調査

－ 目次 －

第1章 調査の概要	1
1. 調査の概要.....	1
2. 結果の概要.....	3
第2章 区民アンケート調査結果	8
1. 回答者の属性.....	8
2. 文化のまちのイメージ.....	10
3. 文化芸術活動について.....	24
4. アート（文化芸術）による地域活性化について.....	34
5. 歴史文化資源の保存と継承について.....	37
6. 文化芸術の情報の入手について.....	42
7. 文化芸術振興に関する施策について.....	46
8. 板橋の隠れた文化資源・自由意見.....	55
第3章 中学生アンケート調査結果	65
1. 文化芸術について.....	65
2. 文化芸術の活動について.....	75
3. 文化芸術振興に関する施策について.....	90
第4章 区外インターネットアンケート調査結果	97
1. 回答者の属性.....	97
2. 文化芸術について.....	98

第1章 調査の概要

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

「板橋区第三次文化芸術振興基本計画」策定の基礎資料とするため、区民の文化芸術活動に関する実態や意識、意見や要望などを把握することを目的とし、区内在住の20歳以上2,000名、区内の中学2年生754名を対象として、実施した。

また、区の外部からの「板橋区」のイメージなどについて把握し、区内の意見と比較するとともに、外部への魅力の発信の方向性などを検討するため、板橋区以外の東京都内在住者250名を対象として、インターネット調査によるアンケートを実施した。

○配布数・回収数

対象	配布数	回収数	回収率
板橋区在住区民（20歳以上）	2,000	606 (有効票 602)	30.1%
区内中学生（中学2年生）	754	678 (有効票 678)	89.9%
東京都内在住者（20歳以上）	250	250 (有効票 250)	100%

(2) 区民意識調査

○調査票送付対象

- ①住民基本台帳から無作為抽出した区民2,000人
- ②但し、年齢層、性別及び住所地による傾向をみるため、20歳台から70歳台の年代別、性別及び板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平の5地区について平均的に抽出

○調査方法

対象者に調査票を郵送し、同封の返信封筒で郵送回収

○調査内容

- ①文化芸術について
- ②文化芸術の活動について
- ③アート（文化芸術）による地域活性化について
- ④歴史文化資源の保存と継承について
- ⑤文化芸術の情報の入手について
- ⑥文化芸術振興に関する施策について
- ⑦「板橋区の隠れた文化資源」（自由意見）
- ⑧板橋区の文化芸術振興のアイデア（自由意見）
- ⑨回答者の属性

(3) 中学生意識調査

○調査対象

板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平の5地区から各1校(※)を推薦してもらい、各校の2年生、678人から回答を得た。

※板橋一中、志村二中、上板橋二中、赤塚三中、高島三中

○調査方法

各学校を通じ、2年生に回答してもらい直接回収

○調査内容

- ①文化芸術について
- ②文化芸術の活動について
- ③文化芸術振興に関する施策について
- ④板橋区の文化芸術振興のアイデア(自由意見)

(4) 都民インターネット調査

○調査対象

東京都在住者(板橋区以外)250人(外部モニターより無作為抽出)

○調査方法

インターネットを通じてアンケートの回答を依頼

○調査内容

- ①文化芸術について
- ②文化芸術振興に関する施策について
- ③「板橋区の文化資源」(自由意見)
- ④板橋区の印象やイメージ(自由意見)

2. 結果の概要

(1) 文化芸術について

- 板橋区民は、区外の東京都民と比較して、伝統・活動の活発さを重視する傾向が見られる。
- 区民が、板橋区を「文化的なまち」だと思う理由としては、「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んだから」が最も多い。
- 外から見た板橋区の「文化的なまち」としてのイメージは、「美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち」、「歴史的建造物が保存・継承されているまち」が最も多い。

- 「文化的なまち」のイメージとして、板橋区民では、「美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち」(53.9%)、「歴史的建造物が保存・継承されているまち」(50.5%)、「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んなまち」(45.4%)が多く、芸術活動・歴史・伝統を重視する傾向がみられる。
- 区民では、板橋区が「文化的なまち」だと思う理由として、「伝統的なまつり・行事や芸能が盛んだから」を挙げる人が多く、中学生でも同様の傾向がみられる。
- 板橋区民では、板橋区は「文化的なまち」だと「思う」、「やや思う」の合計が40.4%であるのに対し、区外東京都民は、10.8%と少なく、「文化的なまち」のイメージが低い回答となっている。
- 板橋区が「文化的なまち」でないと思う理由としても、区外東京都民では、「美術館や劇場など、優れた文化施設が少ないから」が3割となっている。

(2) 文化芸術の活動について

- 一年間に鑑賞（文化施設での）経験のある区民は約8割で比較的多い。
- 今後鑑賞したい分野としては、幅広い世代で「音楽」を望んでおり、「音楽」分野での文化振興は、需要も高いことが予想される。
- この一年間に鑑賞を行っていない人も、文化芸術鑑賞に関心がないと回答した人は少なく、時間がない、時期や時間が合わないと回答した人が多くなっている。

- この一年間に、美術館、博物館、劇場・音楽ホール、映画館などの文化施設で、公演や作品を鑑賞した経験のある区民は80.6%となっている。
- 分野別では、「映画」が54.9%で最も多くなっており、「音楽」(41.7%)も比較的高い。また、今後鑑賞したい分野としては、幅広い世代で「音楽」を望んでおり、「演劇・演芸」も多くなっている。
- 鑑賞を行っていない理由としては、「仕事や家事が忙しくて時間がない」、「鑑賞に関する情報が少ない」、「関心のある催し物・活動が少ないから」が多くなっている。

- 一年間に活動経験のある区民は2割台半ばで鑑賞活動に比べると少ない。
- 活動を行わない理由として、時間やきっかけがないが多く、鑑賞活動ほど気軽に行えない現状にあることが伺える。
- 今後、活動したい分野としては、「音楽」、「生活文化」、「美術」が上位3項目となっている。
- 中学生では、成人と比較して、今後の活動意向は「特にない」が5割台半ばと多く、特に男子生徒では7割近くと活動意欲の低さが顕著にみられる。

- この一年間に、演奏、創作などの文化芸術活動を行ったことがある人は24.7%と鑑賞活動の頻度に比べると少ない。分野別では、「音楽」、「美術」、「生活文化」が比較的多い。
- 今後、行いたい文化芸術活動の分野としては、中学生、30歳代で「音楽」、20歳代で「演劇・演芸」が多くなっている。
- 活動における問題点として、「仕事や家事が忙しくて時間がない」、「活動の時間や時期が合わない」、「活動に関する費用が高い」が多くなっている。
- 活動を行っていない人に行っていない理由を尋ねたところ、「仕事や家事が忙しくて時間がない」、「きっかけがない」が多くなっている。
- 今後行いたい文化芸術活動の分野が「特にない」中学生が56.3%と、成人よりも多くなっており、特に男子生徒で68.1%と多くなっている。

(3) アート（文化芸術）による地域活性化について

- 板橋区で開催される文化芸術活動の参加状況は、「全く参加していない」が8割強となっている。
- 板橋区の活性化が進むと思うことは、「板橋区以外からも人が集まることにより交流が生まれ、にぎわいが生まれる」が6割台半ばを超えている。
- 活性化を構築するうえで、望ましいと考える将来像・理想像は、「多くの区民が日常的に文化芸術に慣れ親しんでいる」、「板橋区の伝統的な芸術が受け継がれ発展していく」が多くなっている。

- 板橋区で開催される文化芸術活動へはどの年代においても「全く参加していない」人が8割前後となっている。
- 板橋区の活性化が進むと思うことは、「板橋区以外からも人が集まることにより交流が生まれ、にぎわいが生まれる」が40歳代では7割強となっている。
- 活性化を構築するうえで、望ましいと考える将来像・理想像は、「多くの区民が日常的に文化芸術に慣れ親しんでいる」が最も多く、60歳代では6割となっている。

(4) 歴史文化資源の保存と継承について

- 板橋区の伝統芸能の認知度は、区民、中学生ともに低い。
- 伝統芸能や文化財の保存・継承活動に関わったことはないが、今後関わりたい人が4割強と比較的多い。
- 板橋区の伝統芸能及び文化財の保存・継承策として、学校教育を通じた振興施策が求められている。

- 板橋区の代表的な伝統芸能の中では、成人では「田遊び」が26.7%、中学生では「獅子舞」が22.8%と比較的認知度が高いものもあるが、「知らない」が成人、中学生ともに6割以上を占めている。
- 伝統芸能や文化財の保存・継承活動に参加したことがある人は4.3%と低いものの、今後の参加意向を見ると、「今後関わりたい」と思っている人が43.4%と比較的多い。
- 板橋区の伝統芸能及び文化財の保存・継承策として、学校教育を通じた振興施策を望む回答が多い。

(5) 文化芸術の情報の入手について

- 「板橋区広報誌」が突出して多い一方で、20代を中心とした若い層は、特にどこからも情報を入手していない割合が高くなっている。
- 「文化施設の催しのスケジュール」に関する情報の充実が求められている。

- 文化芸術活動に関する情報の入手方法として、「板橋区広報誌」が突出して多く6割を占め、次いで「掲示板などのポスターから」が4割強と多くなっている。
- 年齢別に入手方法をみると、「板橋区広報誌」は50歳代と60歳代で7割台半ば前後と多くなっている。
- 欲しい情報内容としては、「文化施設の催しのスケジュール」(65.4%)が最も多くなっている。

(6) 文化芸術振興に関する施策について

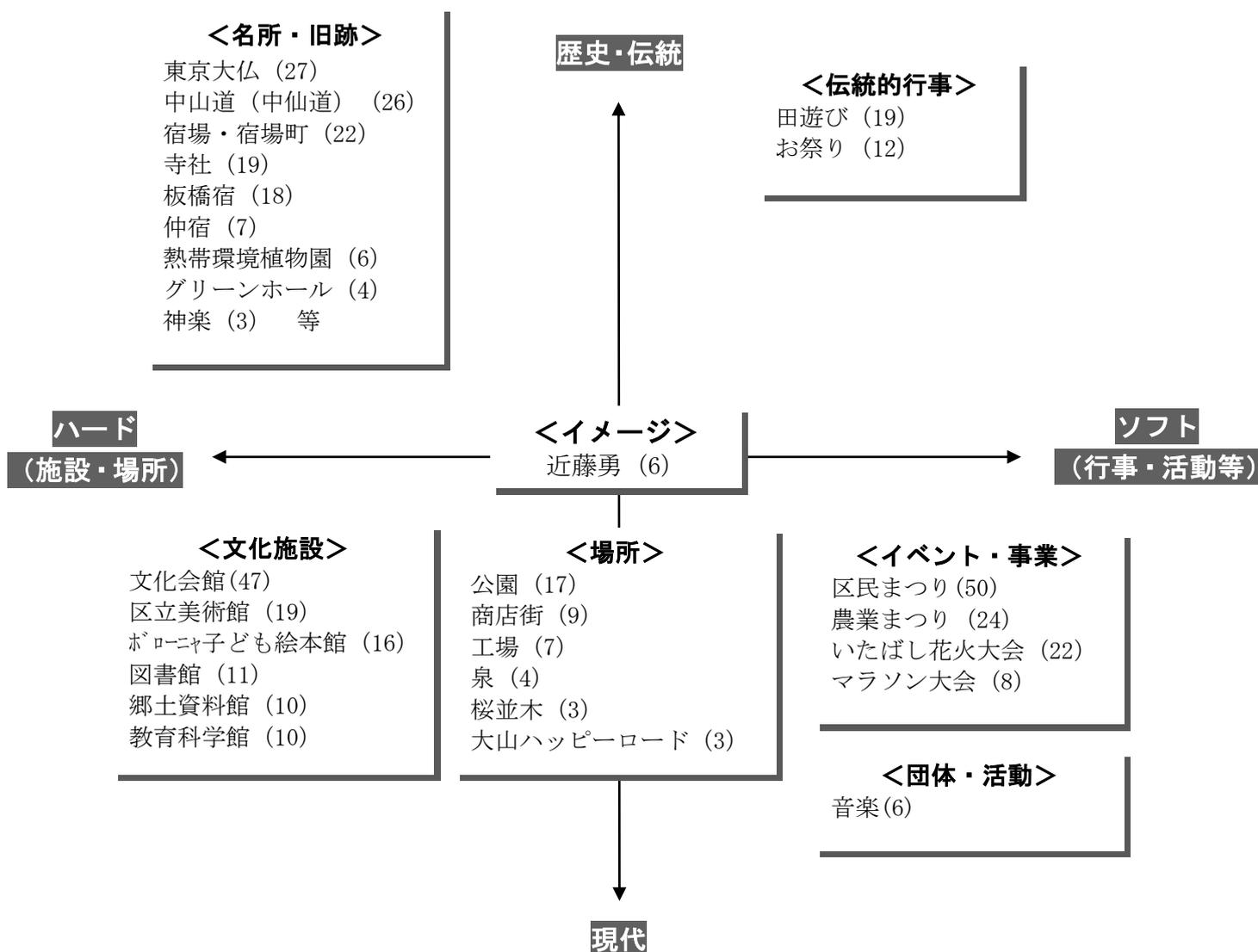
- 文化施設に望ましい条件として、「魅力的なイベント・企画」、「使用料金が安い」、「公共交通の便がよい」が多くなっている。
- 文化施設の魅力向上のため、文化施設の利用情報の充実が求められている。
- 子どもを対象とした文化芸術振興施策としては、子どもが実際に参加・体験できる事業や行事が求められている。
- 2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、外国人との文化芸術の交流ができる事業が求められている。
- 「子どもへの文化や芸術に関する教育の充実」、「歴史文化や伝統文化を保存し、後世に引き継ぐこと」、「まちなみや都市の景観整備」が板橋区の文化芸術振興施策の課題と認識されている。

- 板橋区の文化施設に望ましい条件や設備としては、「魅力的なイベント・企画がある」(50.9%)、「使用料が安い」(47.0%)、「公共交通の便がよい」(42.5%)が多くなっている。
- 板橋区民は、「施設の利用情報をもっと広く区民に知らせる」(50.9%)が最も多くなっている。
- 子どもを対象とした文化芸術振興施策としては、「子どもが参加・体験できる文化芸術事業や行事などを行う」が6割を超え、実際に参加・体験できる事業やイベントの充実が求められていることが伺える。
- 板橋区の文化芸術施策として、満足度、重要度ともに比較的高い割合を示している施策は、「子どもへの文化や芸術に関する教育を充実すること」、「歴史文化や伝統文化を保存し、後世に引き継ぐこと」、「まちなみや都市の景観を整備すること」となっている。一方、重要度は比較的高いが、満足度の割合が低い施策として、「文化芸術に関する情報の発信を充実すること」となっている。
- 自由記入欄の意見からは、文化芸術振興の方向性として、子どもや次世代に対する取組みを重視すべきだという趣旨の意見や、区民に広く情報を発信してほしい、イベントや事業の周知をもっとしてほしいといった情報提供に関わる要望が目立った。

(7) 板橋区の印象やイメージ、文化資源

- 「板橋区の文化」として思いつく言葉として、文化施設では、「文化会館」、「区立美術館」、「ポロニー子ども絵本館」などが、名所旧跡では「東京大仏」、「中山道」、「宿場・宿場町」などが上位にあげられている。また、「区民まつり」、「農業まつり」、「いたばし花火大会」などのイベントや、地元の「お祭り」、「田遊び」などの伝統的行事をあげる人も多い。
- イベント・事業では「区民まつり」に意見が集中しており、現在活動している区民の団体や活動の回答はあまり見られない。
- 全体を通して、文化の分野などに関する特徴的な板橋区のイメージは、伝統芸能や祭り以外ではあまり無いことが伺える。
- 外からの板橋区の印象やイメージとしては、「下町」、「住宅地・住宅街」、「庶民的」「高島平（団地）」、「商店街」などのキーワードが多くあがっている。一方で、「田舎・田舎くさい」、「地味」、「ごちゃごちゃしている」といったマイナスのイメージも強い。

参考)「板橋区の文化」として思いつく言葉の概念整理 (区民アンケート結果)



第2章 区民アンケート調査結果

1. 回答者の属性

■回答者の性別

・回答者の性別は、女性が5割台半ばを超えています。

図表 回答者の年齢（単数回答 有効回答 601）

カテゴリ	件数	(全体)%	(除無回答)%
男性	264	43.9	43.9
女性	337	56.0	56.1
無回答	1	0.1	-
全体	602	100.0	601

■回答者の年齢

・回答者の年齢は、40～60歳代が多くなっており、20歳代と70歳以上が少ない傾向にあります。

図表 回答者の年齢（単数回答 有効回答 601）

カテゴリ	件数	(全体)%	(除無回答)%
20～29歳	52	8.6	8.7
30～39歳	119	19.8	19.8
40～49歳	151	25.1	25.1
50～59歳	123	20.4	20.5
60～69歳	146	24.3	24.3
70歳以上	10	1.7	1.7
無回答	1	0.1	-
全体	602	100.0	601

■回答者の職業

・回答者の職業は、会社員が最も多く、次いで主婦、アルバイト・パートの順となっています。

図表 回答者の職業（単数回答 有効回答 593）

カテゴリ	件数	(全体)%	(除無回答)%
会社員	254	42.2	42.8
自営業	45	7.5	7.6
公務員・教員	34	5.6	5.7
アルバイト・パート	80	13.3	13.5
主婦(夫)	109	18.1	18.4
学生	13	2.2	2.2
無職	47	7.8	7.9
その他	11	1.8	1.9
無回答	9	1.5	-
全体	602	100.0	593

■回答者の居住地

・回答者の居住地は、板橋地区が最も多いものの、特に少ない地区はありません。

図表 回答者の居住地（単数回答 有効回答 591）

カテゴリ	件数	(全体)%	(除無回答)%
板橋地区(板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見)	140	23.3	23.7
常盤台地区(大谷口・常盤台・桜川)	80	13.3	13.5
志村地区(清水・志村坂上・中台・前野)	141	23.4	23.9
赤塚地区(下赤塚・成増・徳丸)	118	19.6	20.0
高島平地区(蓮根・舟渡・高島平)	112	18.6	19.0
無回答	11	1.8	-
全体	602	100.0	591

■回答者の居住年数

・回答者の居住年数は10~19年が最も多く、次いで40年以上、30~39年の順となっています。

図表 回答者の居住年数（単数回答 有効回答 600）

カテゴリ	件数	(全体)%	(除無回答)%
5年未満	92	15.3	15.3
5~9年	85	14.1	14.2
10~19年	119	19.8	19.8
20~29年	87	14.5	14.5
30~39年	100	16.6	16.7
40年以上	117	19.4	19.5
無回答	2	0.3	-
全体	602	100.0	600

■回答者の出身地

・回答者の出身地は、東京都外が5割を占めています。

図表 回答者の居住地（単数回答 有効回答 600）

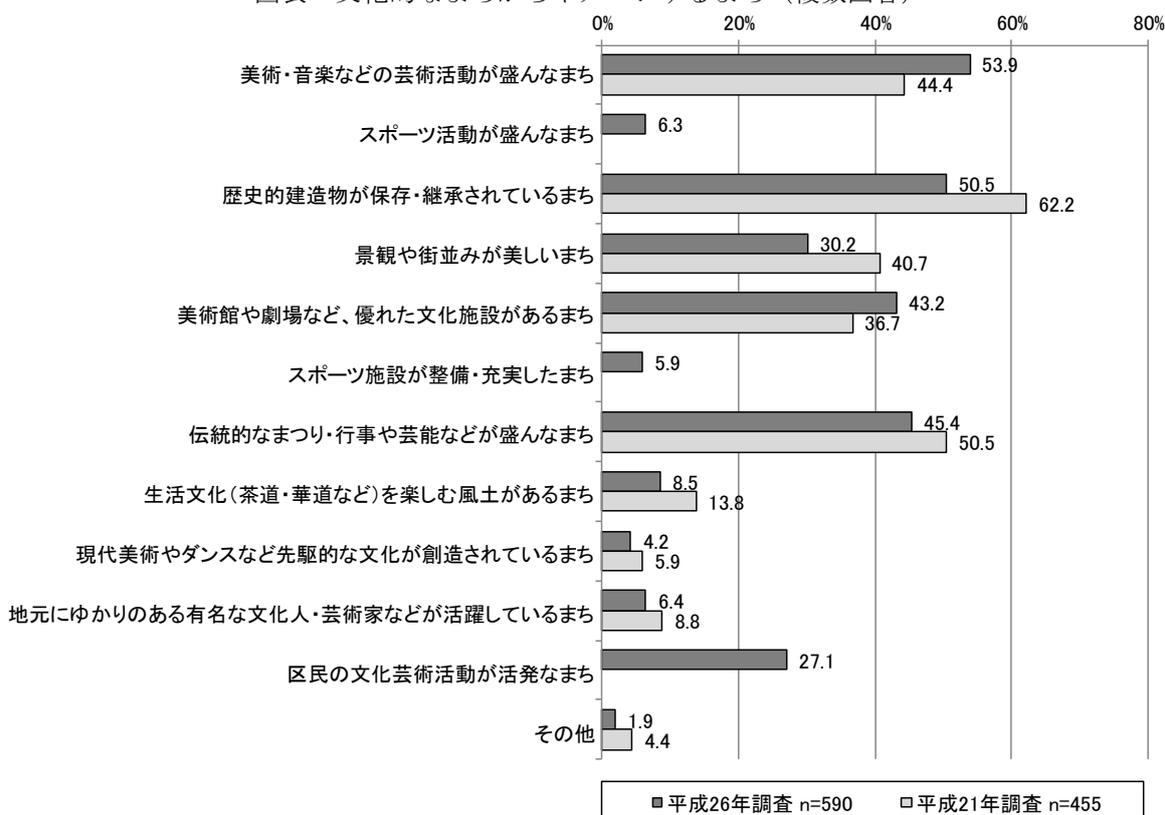
カテゴリ	件数	(全体)%	(除無回答)%
板橋区	152	25.2	25.3
東京都内	138	22.9	23.0
それ以外	310	51.5	51.7
無回答	2	0.4	-
全体	602	100.0	600

2. 文化芸術について

■問1：「文化的なまち」という言葉からイメージするまち

- ・板橋区民では、「美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち」(53.9%)が最も多く、次いで「歴史的建造物が保存・継承されているまち」(50.5%)、「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んなまち」(45.4%)となっています。
- ・「美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち」は、30～39歳で6割台半ば近く、「歴史的建造物が保存・継承されているまち」は20～29歳で6割台半ば近くと多くなっています。

図表 文化的なまちからイメージするまち（複数回答）



※平成21年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んなまち」、「スポーツ施設が整備・充実したまち」、「区民の文化芸術活動が盛んなまち」はなかったため参考値にて掲載

図表 文化的なまちからイメージするまち（年齢別）

	n	美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち	スポーツ活動が盛んなまち	歴史的建造物が保存・継承されているまち	景観や街並みが美しいまち	美術館や劇場など、優れた文化施設があるまち	スポーツ施設が整備・充実したまち	伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んなまち	生活文化(茶道・華道など)を楽しむ風土があるまち	現代美術やダンスなど先駆的な文化が創造されているまち	地元ゆかりのある有名な文化人・芸術家などが活躍しているまち	区民の文化芸術活動が活発なまち	その他
20～29歳	49	53.1	6.1	63.3	34.7	38.8	4.1	57.1	8.2	2.0	4.1	12.2	2.0
30～39歳	119	64.7	7.6	51.3	25.2	40.3	7.6	53.8	8.4	5.9	10.9	11.8	1.7
40～49歳	148	59.5	6.1	48.6	29.1	49.3	3.4	41.2	10.1	3.4	6.8	29.1	0.7
50～59歳	123	48.0	3.3	51.2	30.1	49.6	5.7	39.8	10.6	3.3	8.1	27.6	2.4
60～69歳	141	45.4	8.5	46.1	34.8	34.8	7.1	43.3	5.7	5.7	2.1	43.3	2.8
70歳以上	10	40.0	0.0	60.0	20.0	50.0	20.0	50.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
全体	590	53.9	6.3	50.5	30.2	43.2	5.9	45.4	8.5	4.2	6.4	27.1	1.9

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

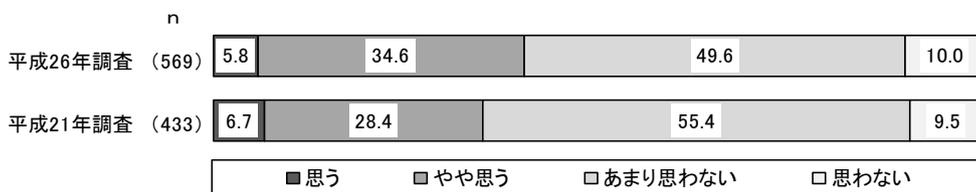
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査(n)とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

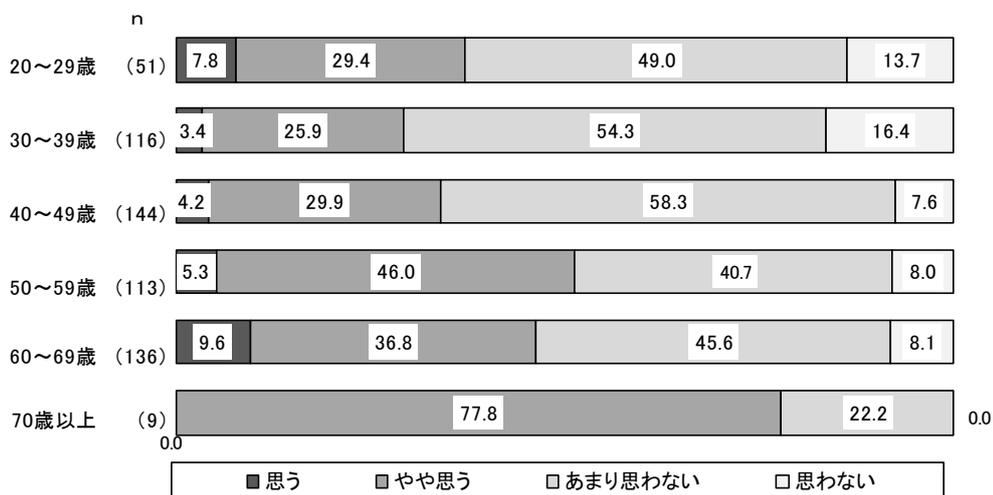
■問2：板橋区は「文化的なまち」だと思うか

- ・板橋区民で、板橋区を「文化的なまち」だと「思う」（思う・やや思うの合計）は40.4%で、「思わない」（思わない・あまり思わないの合計）が59.6%となっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、「思う」が平成21年調査（35.1%）よりも5.3ポイント増加しています。
- ・年齢別で見ると、板橋区が「文化的なまち」だと「思う」人の割合は年齢が上がるにつれて高くなる傾向があります。「思う」人の割合が「思わない」人の割合を上回るのは50歳代と70歳代となっています。
- ・居住地区別で見ると、板橋地区で「思う」人の割合が32.4%と低くなっているのに対して、赤塚地区では48.1%と5割近くとなっています。

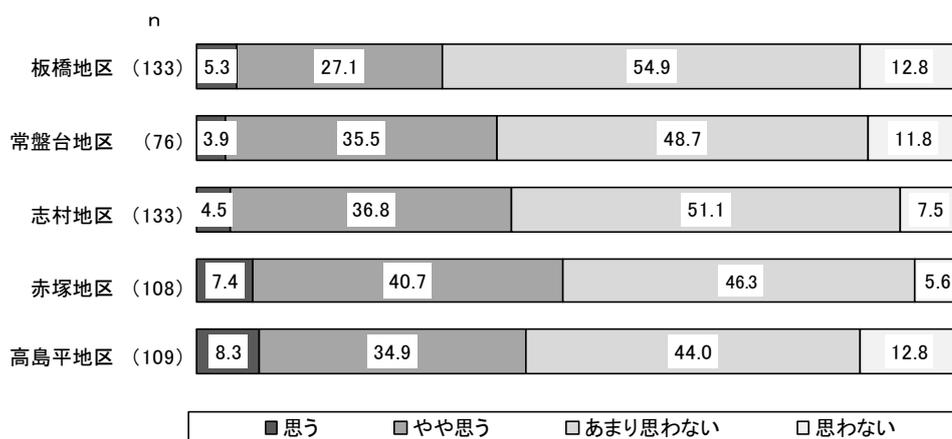
図表 板橋区は「文化的なまち」か（単数回答 有効回答433）



図表 板橋区は「文化的なまち」か（年齢別 単数回答）



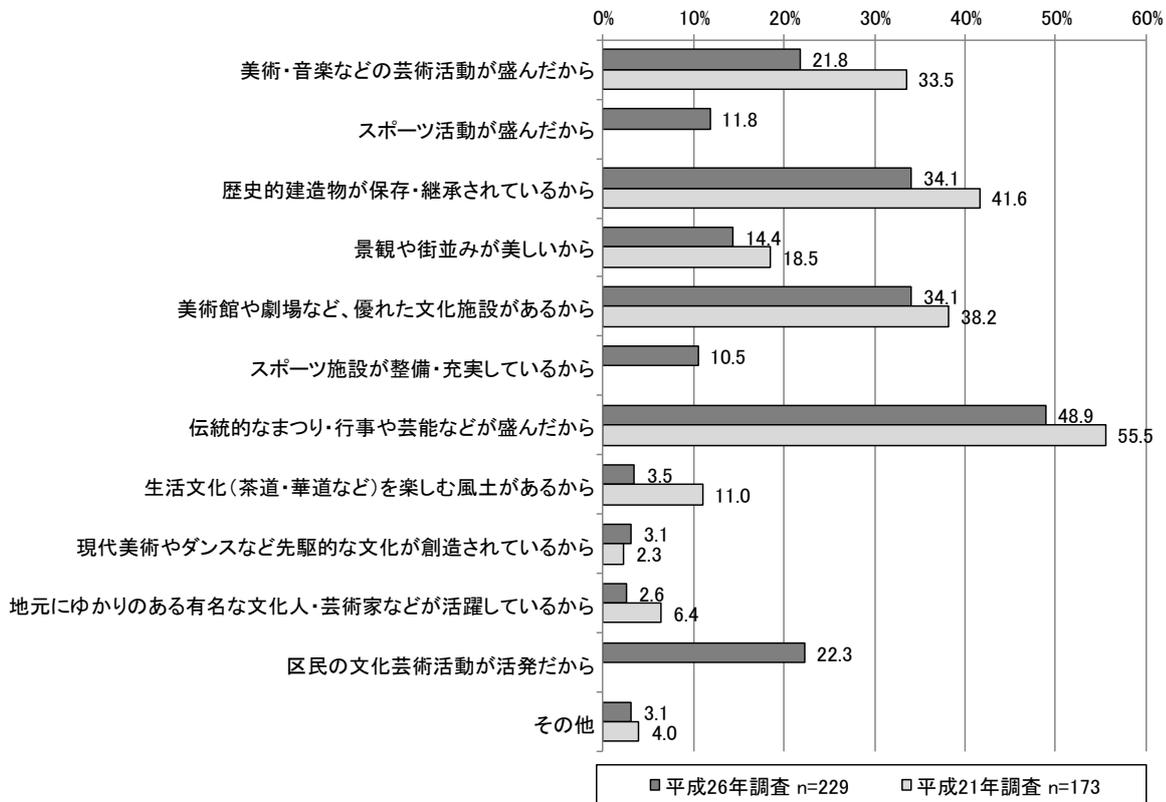
図表 板橋区は「文化的なまち」か（居住地区別 単数回答）



■問3：板橋区が「文化的なまち」だと思う理由

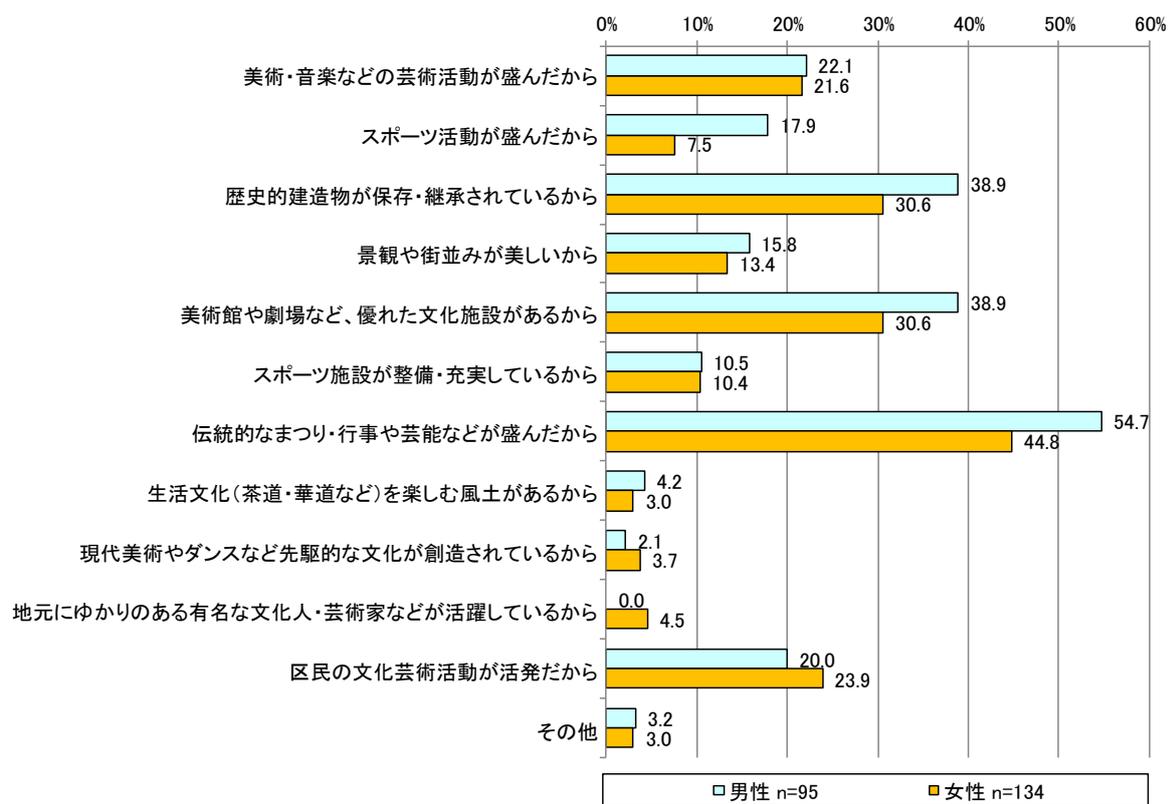
- ・板橋区民では、「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んだから」(48.9%)が最も多く、次いで、「歴史的建造物が保存・継承されているから」、「美術館や劇場など、優れた文化施設があるから」(各々34.1%)となっています。
- ・男女別では、男性の方が女性よりも上回っている項目が多く、特に上位3項目にあげられている「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んだから」、「歴史建造物が保存・継承されているから」、「美術館や劇場など、優れた文化施設があるから」は8ポイント以上上回っています。

図表 板橋区が「文化的なまち」だと思う理由（複数回答）



※平成 21 年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んだから」、「スポーツ施設が整備・充実したまちだから」、「区民の文化芸術活動が盛んなまちだから」はなかったため参考値にて掲載

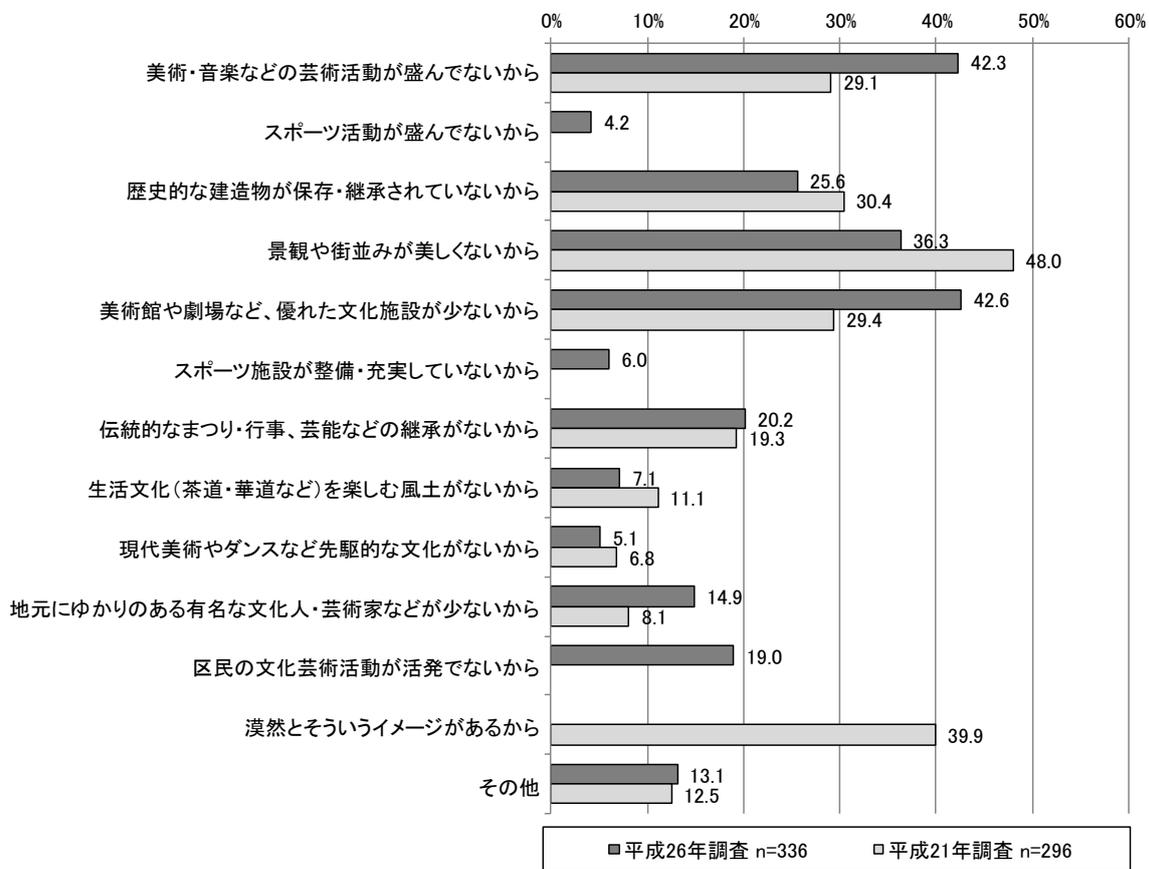
図表 板橋区が「文化的なまち」だと思う理由（男女別 複数回答）



■問4：板橋区が「文化的なまち」だと思わない理由

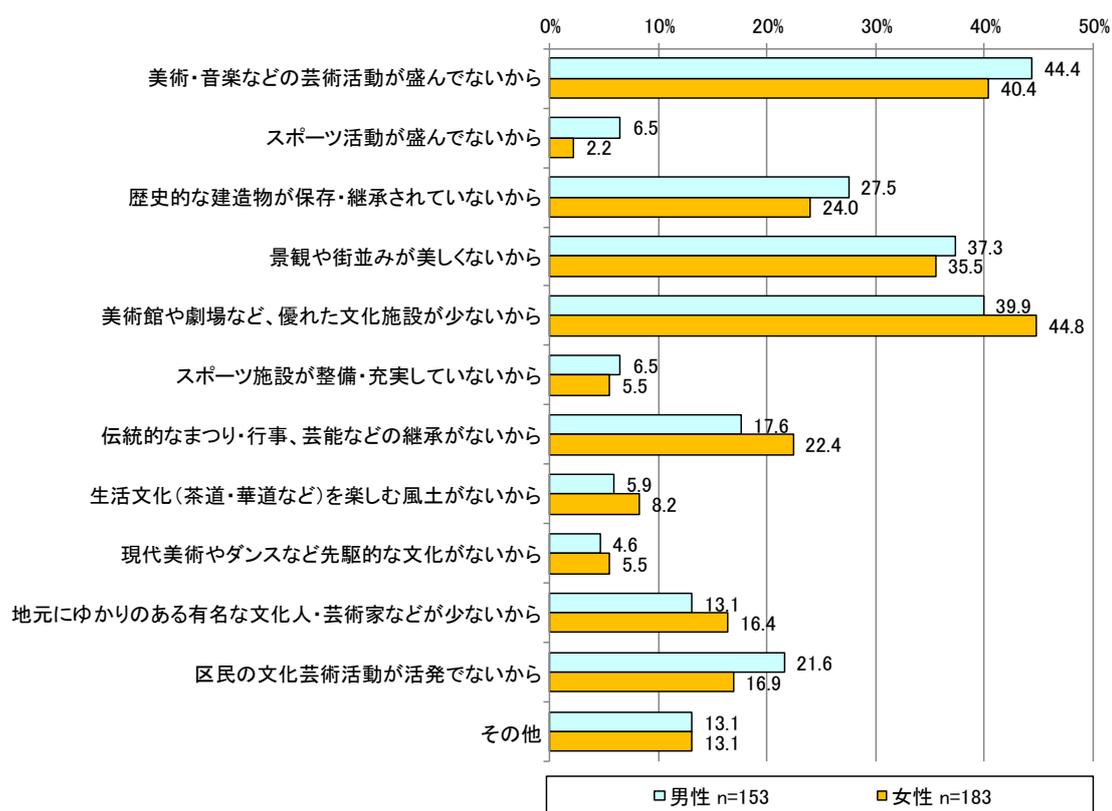
- ・板橋区民では、「美術館や劇場など、優れた文化施設が少ないから」(42.6%)が最も多く、次いで「美術・音楽などの芸術活動が盛んでないから」(42.3%)「景観や街並みが美しくないから」(36.3%)となっています。
- ・男女別にみると、「美術館や劇場など、優れた文化施設が少ないから」は女性(44.8%)が男性(39.9%)を4.9ポイント、「伝統的なまつり・行事、芸能などの継承がないから」も女性(22.4%)が男性(17.6%)を4.8ポイントでそれぞれ上回っています。一方、「区民の文化芸術活動が活発でないから」は男性(21.6%)が女性(16.9%)を4.7ポイント上回っています。

図表 板橋区が「文化的なまち」だと思わない理由（複数回答 有効回答 336）



※平成 21 年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んでないから」、「スポーツ施設が整備・充実していないから」、「区民の文化芸術活動が盛んでないから」はなかったため参考値にて掲載

図表 板橋区が「文化的なまち」だと思わない理由（男女別 複数回答）



■問5：「板橋区の文化」として思いつく言葉

・「板橋区の文化」として、文化会館（47）、区立美術館（19）などの区の文化施設、区民まつり（50）、いたばし花火大会（22）などの行事やイベント、東京大仏（27）、中山道（中仙道）（26）、板橋宿（18）などの観光スポットなどが上位に挙がっています。

図表 「板橋区の文化」として思いつく言葉（主な回答）

板橋の文化資源	件数
区民まつり	50
文化会館	47
東京大仏	27
中山道(中仙道)	26
農業まつり	24
花火大会(いたばし花火大会)	22
宿場・宿場町	22
区立美術館	19
田遊び	19
寺社	19
板橋宿	18
公園	17
いたばしポロニーヤ子ども絵本館	16
伝統的なまつり	12
図書館	11
郷土資料館	10
教育科学館	10
商店街	9
マラソン大会	8
仲宿	7
工場	7
近藤勇	6
熱帯環境植物園	6
音楽	6
グリーンホール	4
泉	4
桜並木	3
神楽	3
大山ハッピーロード	3

（その他の意見）

- 板橋シティマラソン
- 赤塚 大山
- 中山道を往来していた昔を思い浮かべられる建造物がある
- 区民祭や農業祭など（含む）のイベント
- 板橋 田遊び 文化施設における区民の活動および発表
- 自然が多い（公園など）
- 赤塚郷土資料館 板橋の田遊び 志村一里塚 仲宿 板橋
- 駅周辺の商店街
- 赤塚の獅子舞
- C i t yマラソン マラソン大会

- 氷川神社祭り 石神井川 仲宿 縁切り神社
- 美術館 ダンスパフォーマンス
- 光学 ホテル
- 落語
- 文化会館 教育科学館 郷土博物館 交通公園
- 徳丸北野神社 田遊び
- 古い商店街
- 板橋農作物 板橋工芸品 食べ物
- 田づくり 農民文化
- 一里塚 グリーンホール 板橋宿 荒川サッカー場 郷土資料館
- 文化会館 郷土芸能伝承館 区立美術館 教育科学館 板橋十景
- 歴史を大切に 街なみを継ぐ 伝統を継承する人、される人を大切に
- 発展途上
- 大仏 絵本図書館
- 区民祭 教育科学館 板吹
- 大山のハッピーストリート（ハッピーロード）のイベントなど
- ゆうぎ商店街などの小判など
- 区立文化会館 高島平熱帯館 図書館
- 板橋宿 加賀百万石下家敷
- 教育科学館 カメラ 縁切り榎
- 精神 継承 絆
- 板橋の宿場町としての歴史 中山道の旅 嚟家（沢山住んでいる気がします）
- 赤塚氷川神社参道のケヤキ並木 赤塚公園内イチョウ並木とニリンソウ群生地 高島平のホテル飼育施設 徳丸北野神社と赤塚諏訪神社の田遊び 水車公園内の日本庭園
- 宿場町 郷土芸能
- 昔乍らの田舎構図作り（お祭り、町ぐるみ出しものなど）
- お年寄りとファミリーがいっぱい
- 秋の祭典（大山文化会館）
- 住宅地
- 高島平の美術館 板橋文化会館のコンサート
- 歴史的建造物がある（ゆかりある地など）いろいろな音楽コンサート等がさかんである
- ボローニャ絵本美術館との交流 谷川真理マラソン
- 樹木と緑 歴史
- 近藤勇 赤塚城跡
- 石神井川の桜
- 宿場町 ソーラン節（子ども達が学校行事で地域の方々と交流しているから）
- 大山商店街
- 伝統文化継承德丸地区周辺 美術館
- 美術館の催し 文化会館の催し 農業祭 e t c
- 宿場町 一里塚 昔から（古くは江戸時代から）水運で栄えた工場地帯（新河岸川）

- 丸ヶ原（江戸射撃場） 精密機器産業 田遊び
- 区内各地区の地域フェスティバル
- 道 川 大仏
- 常盤台の住宅街 （昭和26～30年の）常盤台の書道美術館
- 板橋美術館 板橋宿 神社の四季に行われる祭事 石神井川沿いの桜まつり 赤塚の梅まつり
- 中仙道宿場の歴史 郷土資料館 板橋区民文化祭 へそ踊り（中板橋） 文化活動
- 友好都市が多いように思われる 各々の区民→町民との活動が盛んである
- 田遊び 赤塚大仏 板橋宿
- 落ち着いた大人の町 地域活動が活発 子ども達が多くいる
- 板橋美術館 文化会館 北野神社 田祭りなど 図書館が多くて便利 赤塚公園や交通公園・動物公園などの公園の緑やふん水
- 伝承 郷土 まつり
- 団地 商店街
- 大仏地域 金沢とのつながり
- 橋 塚 坂
- 板橋、中宿 文化会館 郷土資料館 教育科学館
- 中山道の宿場町 石神井川の桜 精密機械 化薬工場 緑のカーテン
- グリーンホール
- 宿場町 歴史探さくがさかん 桜 スポーツ施設の充実 静
- ボローニャ絵本館 加賀
- 教育科学館 区立美術館
- にりん草
- けっこう縁のある町 人情が厚い町
- 工場の多い街（意外と知られていない、特有の技術を持った中小企業などをクローズアップ） ときわ台・お屋敷町（加賀なども…）
- 若者 街路樹 史跡 芸術
- 板橋いっぴん
- 板橋c i t yマラソン 板橋美術館 地域スポーツ大会
- よさこい へそ祭り 板橋のいっぴん
- 区民マラソン？ ダンス
- 北町盆踊り
- 板橋宿の歴史
- 大仏
- 美術館 歴史的な街道などの標識
- 文化会館 田遊び 秋祭り
- 緑・自然がもっと欲しい 昔からの祭り・行事があってもいい
- みどり 文化会館 美術館 スポーツ施設 板橋広報
- 天祖神社
- 梅まつり 文化財 みこし祭
- 板橋文化会館 板橋区立美術館 松月院 社会教育会館
- 近藤勇の墓 おはやし わだいこ 郷土資料館

- いちょう
- 書道美術館
- 中山道とその宿場町としての歴史
- 板橋文化会館 図書館 熱帯環境植館 いたばし
- 伝統
- 工場技術 花火
- 精密機械の中小企業文化 自然との調和 高島平団地 商店街 農業祭
- 大仏さんがある
- 区内の街中や路線の乗車
- 板橋宿 いたばし 板橋 近藤勇の墓
- 薬師の泉 姉妹都市の交流
- 旧道を大切に守る 旧中山道旧川越街道 昔道
- 文化会館での観劇 音楽 Noraさん
- 赤塚のお祭り 農業と人との交流 宿場町としての景観
- 住民が参加して歴史・保存継続の教育
- 田遊び 板橋文化会館 神楽
- 教育会館（プラネタリウム） 体育館（温水プール） 児童遊園
- 文化会館でのステージやイベント 子供も大人もスポーツがさかん（バレーボール・サッカー野球など）
- 田遊び 板橋宿 美術館
- 古い文化会館（廃校の図書館等）古いイメージ
- 桜並木 伝統的な秋・（夏）祭 文化会館 歴史的、建造物 町の名称
- へそ祭り 区民祭り ボローニャ絵本館 薬師の泉
- 花火 スポーツ施設
- エコポリス 赤塚公園 水車公園 五本けやき 動物公園
- 寺 神社 宿場町
- 書道
- 泉 水車
- 郷土芸能
- いたばし 板橋 石神井川の桜並木
- 大東文化大学
- 温泉（テルマエロマエ？）
- 郷土資料館・区立美術館 熱帯環境植物館 高島平温水プール 田遊び いたばし 大東文化大学
- 石神井川の桜並木 縁切榎
- 氷川神社 北野神社・伝承館 植村冒険館
- 川越街道
- 伝統と新しさがあるいこいの街 区民が誇りをもっていられること
- 伝統的なまつり 行事 芸能（田遊び 盆踊り など）
- 盆おどりの「二輪草」 いたばしボローニャ子ども絵本館 板橋区立教育科学館 板橋区立熱帯環境植物園 すくすくカード事業
- 田遊び 北野神社 区立美術館 赤塚植物園 Act

- 美術館 郷土芸能 伝承館
- 徳丸の神社 ヤンキー文化
- ほたるの育成 花火
- 中仙道 オリピックセンター 板橋 桜 大山ハッピーロード
- 中山道の歴史
- 美術館の企画が優れている ボローニャ姉妹都市・絵本の翻訳コンクール等
- 生活文化 古くから区民又は職員の方の作品などロビーで開きしています 書道などの作品発表
- 区立美術館 日本庭園水車公園、徳水亭 ボローニャ・絵本原画展 音楽祭農業祭伝統芸能 秋の芸術祭・文化祭？ 溜池公園の梅祭り 植物園の催し 区の図書館教育科学館資料館
- 区立美術館 文化会館 田遊び
- 音楽 美術 歴史 芸能 発掘
- 美術館 郷土資料館 遺跡
- 板橋農業まつり 区民スポーツ大会
- 赤塚大仏
- 板橋区立美術館及びその活動 世界の絵本展等
- 板橋c i t yマラソン ボローニャ子ども絵本館 志村一里塚
- 昔からの“板橋宿”として栄えた町並み 印刷工場のある町 中山道と川越街道
- 絵本（ボローニャ国際絵本原画展） 文化会館
- いたび さくらまつり 地元企業のがんばり 文化会館や科学館・植物館
- たいこ 並木道 まつり ダンス 花火
- 石神井川の桜 板橋音頭 板橋のいっぴん各種
- ボローニャ絵本美術館 加賀
- へそ祭り
- 職人が多い 大山ハッピーロードがある 環七ラーメン
- 北野神社の田踊り
- 大仏 崖 坂道 階段
- 自然 公園
- 板橋宿 縄文遺跡 新撰組
- 宿場町としての板橋
- 能芸
- 田遊び 旧中山道 プラネタリウム 植村直己さん
- 商店街 団地 町会行事
- いたばし 体育館・プール 農業まつり こども動物園 熱帯環境植物館 交通公園など
- 伝統的なまつり 行事 芸能
- 板橋区立教育科学館 大仏そば 近藤勇の処刑された場所がある
- ときわ台駅前での歩きたばこ禁止の呼びかけと清掃活動 小学校付近で横断歩道を安全に渡れるように旗を持った交通安全
- 区民祭り 農園祭り
- お祭りが多い 美術館がある
- 技術の伝承
- 歴史 (2)

- 石神井川の桜 大東文化大学
- 商店街 グリーンホール
- 職人 宿場 印刷 精密機器
- 荒馬座 いたばし 高島秋帆
- 植村直巳
- 団地 清貧
- 中仙道の一里塚 西ヶ丘サッカー場
- 区のスポーツ施設の充実 かせんじきにある、陸上競技場の自由開放 図書館
- 「板橋」 昔の街道としての要所 帝京高校の甲子園出場などのスポーツ振行
- お寺・神社が多い プラネタリウム
- 板橋宿 ども動物園 石神井川 上板橋のプラネタリウム ときわ台の住宅地区
- 田遊び
- 文化会館 下赤塚
- 板橋文化会館での催しもの 区民祭り お祭り ぼん踊り マラソン大会
- 農業まつり 健康ネット博（まつり）
- 景観 地域
- おまつり 文化会館 美術館
- 江戸時代の宿場町としてのイメージ 茂呂遺跡 板橋文化会館での催し
- 板橋区立美術館 郷土歴資館 植物園 図書館 文化会館
- 寺 神社
- 加賀
- 伝統的なお祭りが盛んだ お神楽 音楽
- 盆踊り（高島平音頭など地元の曲） 中仙道 板橋のいっぴん 大江戸ダンス
- 温故知新
- 大山文化会館 赤塚美術館
- 大仏 団地
- 松月院 赤塚大仏
- 赤塚公園 区立美術館 部活動 緑 宿場町（旧街道）
- ボローニャ展 赤塚公園 ホールなどの文化施設
- 田遊び 伝統芸能の維持育成
- ゴミのない町 緑の多い町 公園の多い町 地域社会のつながりのある町 平和な町
- 農業まつり 郷土芸能伝承館 植村冒険館 板橋観光協会（観光センター）
- ボローニャ絵本館 高島ライダー
- 舟渡斎場 江戸時代の処刑場
- 大規模な公園「赤塚公園」や東板橋動物公園（地元密着） 教育科学館（子供と何度行っても楽しめる） 志村一里塚
- いたばしNO1実現元気なまちづくりナンバーワン 活気あふれる明るい板橋区 みんなで造ろうしあわせ未来笑顔あふれる元気町
- 茂呂遺石
- 板橋区民祭り 区民文化祭 区立美術館 体育館
- 神社、仏閣 図書館 公園 史跡

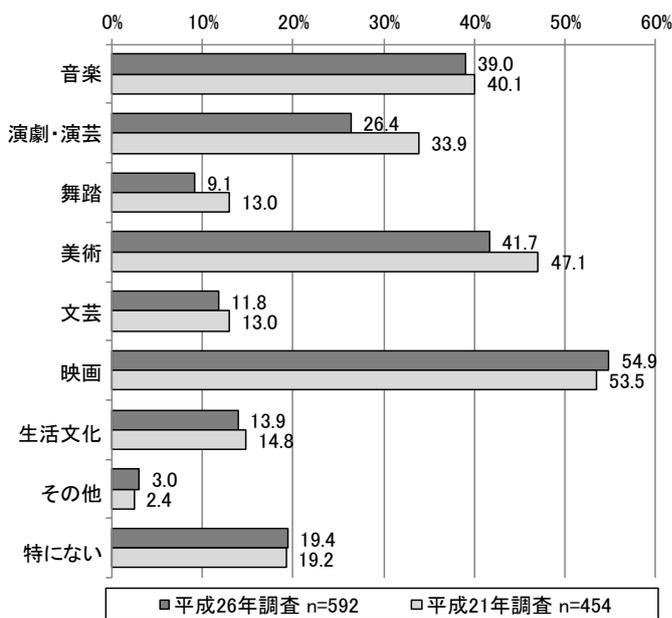
- 遺跡
- 文化会館で様々なイベントが行われている 区立美術館で盛んに文化発信がなされている
- 板橋宿（橋） 芸術劇場 氷川神社（おまつり）
- 農業まつり 商店街の充実人と人とのつながり 住みやすい街
- スポーツ施設の充実 いたばしボローニャ子供絵本 グリーンホールの充実 文化会館
- 歴史的な建造物が多い
- 植物 ダンス
- 天祖神社の御神楽 板橋美術館でのボローニャ絵本展 音楽祭
- 地元愛 板橋 工場中小企業
- 保全されている民家があって、見るのが楽しいので良いと思う
- 板橋区立美術館 坂の街 自然を大切にしている
- 桜 祭 地形
- 近藤勇の墓 ボローニャ 植村直己 劇団銅鑼
- 農業祭 中仙道 神石井川の桜 赤塚公園・植物園
- 石神井川の桜 旧中仙道の仲宿・板橋宿 神社の多さ（氷川神社・熊野神社）
- 石神井川の桜 板橋宿 緑豊かな公園（赤塚・平和・城北）
- 光ヶ丘公園 農業祭 下町
- 城跡公園
- かつて加賀藩の江戸屋敷があった
- 上石神井川沿いの桜並木 大山文化会館での文化的催事
- 川越街道
- 新撰組
- 美術館、資料館の展示 農業まつりなど伝統行事
- 昔ながらの風習 公共的な物の芸術性があまりありません 古くさいイメージ 都会と田舎的のM i X
- 江戸文化
- 緑くらい
- 熱帯植物園
- 環境整備と自然に親しむ 歴史をもとに未来を考える 創意工夫を大切に伸ばす 住民が地域活動に参加している 安全と平和にとりくんでいる

3. 文化芸術の活動について

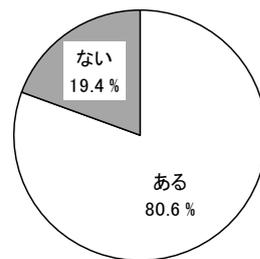
■問6：この1年間に、美術館、博物館、劇場・音楽ホール、映画館などで、文化芸術の公演や作品を直接鑑賞したか

- ・この一年間に、美術館、博物館、劇場・音楽ホール、映画館などの文化施設で、公演や作品を鑑賞した経験のある区民は、80.6%となっています。
- ・分野別に鑑賞の経験の有無を聞いたところ、映画が54.9%と最も多く、次いで美術(41.7%)、音楽(39.0%)となっています。
- ・平成21年調査と比較すると、平成26年調査の方が下回っている項目が多くなっています。特に「演劇・演芸」では平成26年調査(26.4%)、平成21年調査(33.9%)と7.5ポイント、また「美術」も平成26年度(41.7%)、平成21年度(47.1%)と5.4ポイント差となっています。
- ・年齢別にみると、どの年代においても「映画」が最も多く、特に20歳代では6割台半ば近くとなっています。

図表 この一年間に文化施設で直接鑑賞した分野（複数回答）



図表 鑑賞経験の有無



n=592

■文化芸術の分野の具体例

- ・音楽（クラシック音楽・ポピュラー音楽・オペラ・邦楽・童謡・合唱・民謡など）
- ・演劇・演芸（現代演劇・人形劇・ミュージカル・歌舞伎・能・落語・漫談・漫才など）
- ・舞踏（バレエ・ダンス・日本舞踏・民族舞踏・社交ダンスなど）
- ・美術（絵画・イラスト・版画・彫刻・工芸・陶芸・書道・写真など）
- ・文芸（小説・児童文学・詩・俳句・短歌・川柳・古典文学・随筆・評論など）
- ・映画（映画・ビデオなど）
- ・生活文化（生け花・茶道・ファッション・人形・料理・盆栽・演芸・囲碁・将棋など）

図表 この一年間に文化施設で直接鑑賞した分野（年齢別 複数回答）

	n	音楽	演劇・演芸	舞踏	美術	文芸	映画	生活文化	その他	特にない
20～29歳	52	38.5	32.7	7.7	50.0	9.6	63.5	17.3	3.8	21.2
30～39歳	118	26.3	22.9	8.5	33.9	17.8	56.8	16.1	0.8	16.1
40～49歳	150	46.0	26.0	8.7	38.7	8.0	58.0	10.7	2.7	16.0
50～59歳	121	43.0	27.3	9.1	43.8	11.6	54.5	12.4	4.1	19.0
60～69歳	140	37.9	24.3	10.7	44.3	11.4	46.4	16.4	4.3	26.4
70歳以上	10	60.0	60.0	10.0	80.0	20.0	60.0	0.0	0.0	10.0
全体	591	39.1	26.4	9.1	41.8	11.8	54.8	13.9	3.0	19.5

(40%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

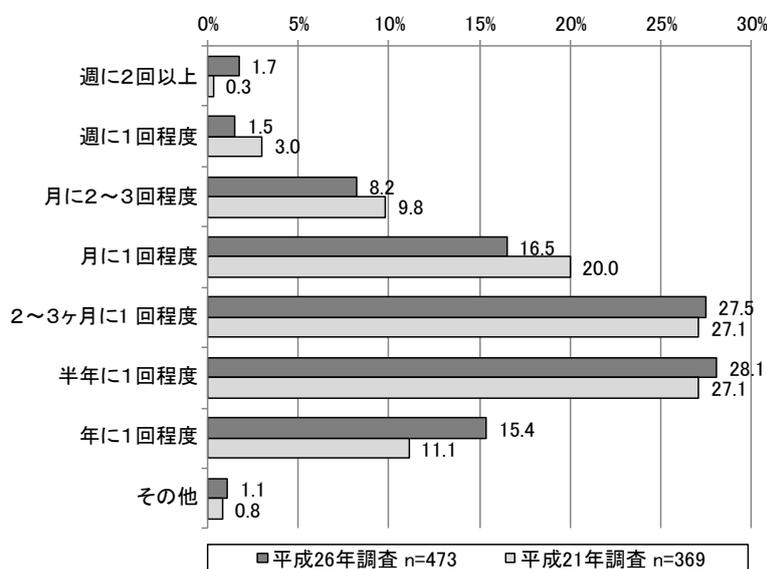
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査(n)とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問7：(問6で1～8と回答した方への質問) 文化芸術の公演や作品を直接鑑賞する頻度

- ・直接鑑賞の頻度としては、「半年に1回程度」(28.1%)が最も多く、次いで「2～3ヶ月に1回程度」(27.5%)となっており、「週に1回以上」(週に2回以上・週に1回以上の合計)の人は1割未満となっています。
- ・平成21年調査と比較すると、頻度の低い「年に1回程度」は平成26年調査(15.4%)が平成21年調査(11.1%)よりも4.3ポイント増加しています。
- ・年齢別では、「半年に一回程度以下」(半年に1回程度・年に1回程度の合計)の人が30歳代で5割近く、40歳代で4割台半ばを占めるなど、頻度が少ない傾向が見られます。

図表 鑑賞の頻度 (単数回答)



図表 鑑賞の頻度 (年齢別 単数回答)

	n	週に2回以上	週に1回程度	月に2～3回程度	月に1回程度	2～3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	年に1回程度	その他
20～29歳	41	2.4	2.4	12.2	22.0	26.8	19.5	14.6	0.0
30～39歳	98	2.0	2.0	6.1	13.3	28.6	32.7	15.3	0.0
40～49歳	126	2.4	0.0	11.9	12.7	27.0	29.4	15.9	0.8
50～59歳	97	0.0	2.1	7.2	19.6	29.9	27.8	11.3	2.1
60～69歳	101	2.0	2.0	5.0	17.8	25.7	25.7	19.8	2.0
70歳以上	9	0.0	0.0	11.1	33.3	22.2	22.2	11.1	0.0
全体	472	1.7	1.5	8.3	16.5	27.5	28.0	15.5	1.1

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

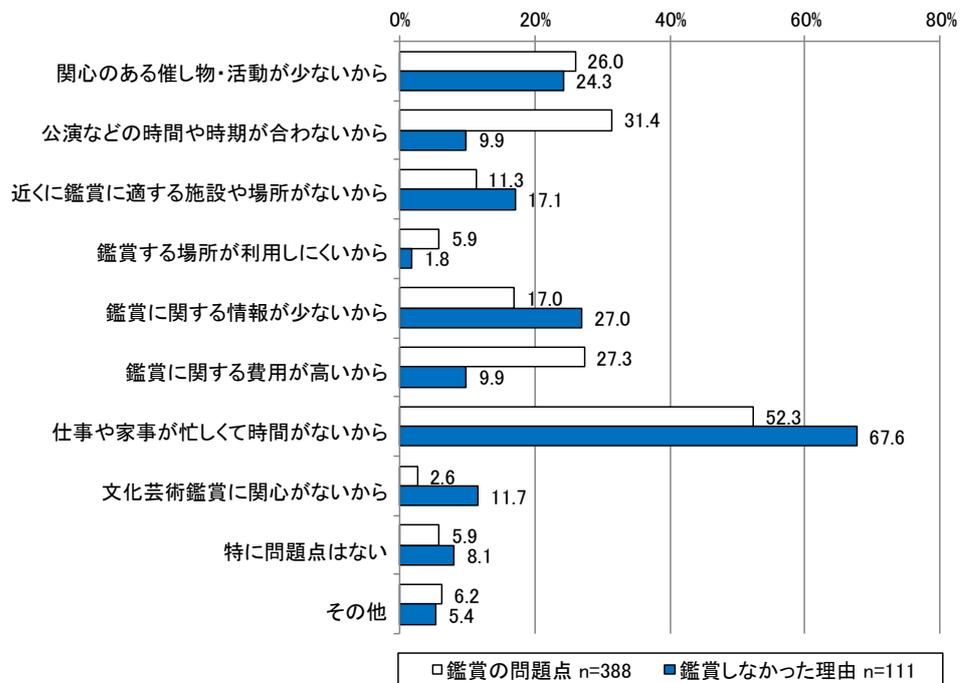
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査(n)とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問8：文化芸術の鑑賞をしなかった理由、あるいは思うようにできなかった理由

- ・文化芸術鑑賞を行っている人には、鑑賞活動における問題点を、鑑賞を行っていない人には、行っていない理由を尋ねたところ、両者ともに「仕事や家事が忙しくて時間がないから」が最も多く5割を超えています。
- ・鑑賞活動における問題点としては、「公演などの時間や時期が合わないから」(31.4%)、「鑑賞に関する費用が高いから」(27.3%)、「関心のある催し物・活動が少ないから」(26.0%)が多くなっています。
- ・鑑賞を行っていない理由としては、「鑑賞に関する情報が少ないから」(27.0%)、「関心のある催し物・活動が少ないから」(24.3%)、「近くに鑑賞に適する施設や場所がないから」(17.1%)が多くなっています。

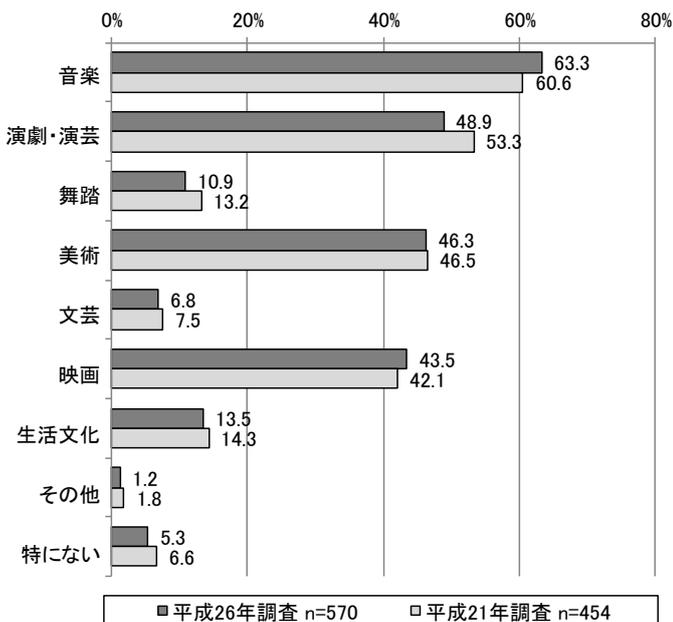
図表 鑑賞しなかった理由・鑑賞における問題点（鑑賞の有無別 複数回答）



■問9：今後、どのような文化芸術の公演や作品を直接鑑賞したいか。

- ・今後、鑑賞したい分野は、「音楽」が63.6%で最も多く、次いで「演劇・演芸」(48.9%)、「美術」(46.3%)、「映画」(43.5%)となっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、大きな違いはみられず、ほぼ同様の傾向となっています。
- ・年齢別にみると、「音楽」はどの年代においても5割台半ばを超えおり、特に30歳代では7割となっています。「演劇・演芸」では20歳代で5割台半ばを超え多くなっています。

図表 今後、直接鑑賞したい文化芸術分野（複数回答）



図表 今後、直接鑑賞したい文化芸術分野（年齢別 複数回答）

	n	音楽	演劇・演芸	舞踏	美術	文芸	映画	生活文化	その他	特にない
20～29歳	49	61.2	57.1	16.3	38.8	6.1	49.0	16.3	2.0	6.1
30～39歳	114	70.2	50.0	12.3	50.0	7.0	42.1	10.5	3.5	5.3
40～49歳	145	62.8	46.9	13.1	46.9	6.9	39.3	15.2	0.7	3.4
50～59歳	117	65.0	50.4	6.8	46.2	7.7	51.3	14.5	0.9	1.7
60～69歳	135	56.3	44.4	9.6	43.7	6.7	38.5	13.3	0.0	10.4
70歳以上	9	77.8	66.7	0.0	77.8	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
全体	569	63.3	48.9	10.9	46.4	6.9	43.4	13.5	1.2	5.3

(40%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

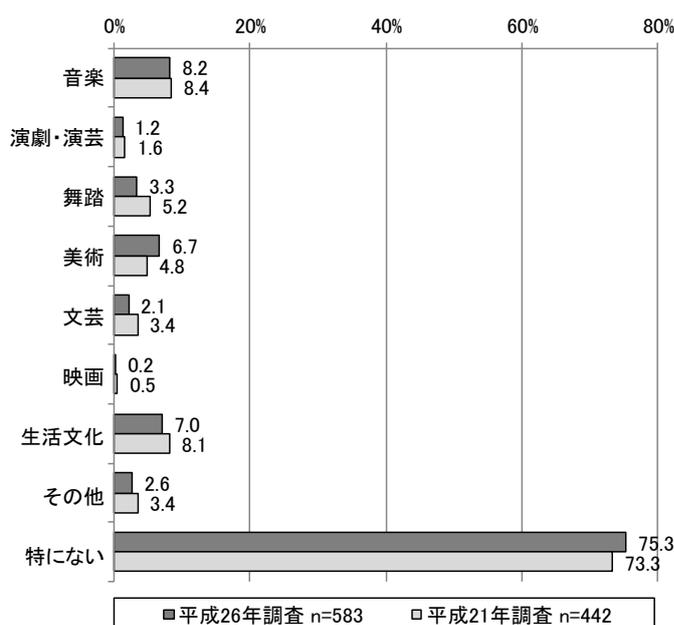
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査(n)とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

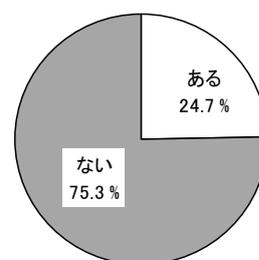
■問 10：この1年間に、ご自分で演じたり、創作したりした文化芸術活動の分野

- ・この一年間に、演奏、創作などの文化芸術活動を行ったことがある人は24.7%と、鑑賞活動経験者に比べて少なくなっています。分野別で見ると、「音楽」(8.2%)、「生活文化」(7.0%)、「美術」(6.7%)が比較的多くなっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、大きな違いはみられず、ほぼ同様の傾向となっています。
- ・年齢別にみると、どの年代においても「特にない」が5割を超え、特に50歳代では8割強となっており、活動している人が少ないことがうかがえます。

図表 自分で演じたり、創作したりした文化芸術活動（複数回答 有効回答 583）



図表 活動経験の有無



n=583

図表 自分で演じたり、創作したりした文化芸術活動（年齢別 複数回答）

	n	音楽	演劇・演芸	舞踏	美術	文芸	映画	生活文化	その他	特にない
20～29歳	52	7.7	0.0	3.8	19.2	0.0	1.9	7.7	3.8	59.6
30～39歳	117	11.1	2.6	5.1	8.5	6.0	0.0	7.7	2.6	68.4
40～49歳	147	8.8	1.4	2.7	5.4	2.0	0.0	5.4	0.7	78.9
50～59歳	117	4.3	0.0	1.7	2.6	0.9	0.0	6.8	3.4	82.9
60～69歳	139	8.6	1.4	3.6	4.3	0.7	0.0	8.6	2.9	77.0
70歳以上	10	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	70.0
全体	582	8.2	1.2	3.3	6.7	2.1	0.2	7.0	2.6	75.3

(50%以上の回答を白抜き)

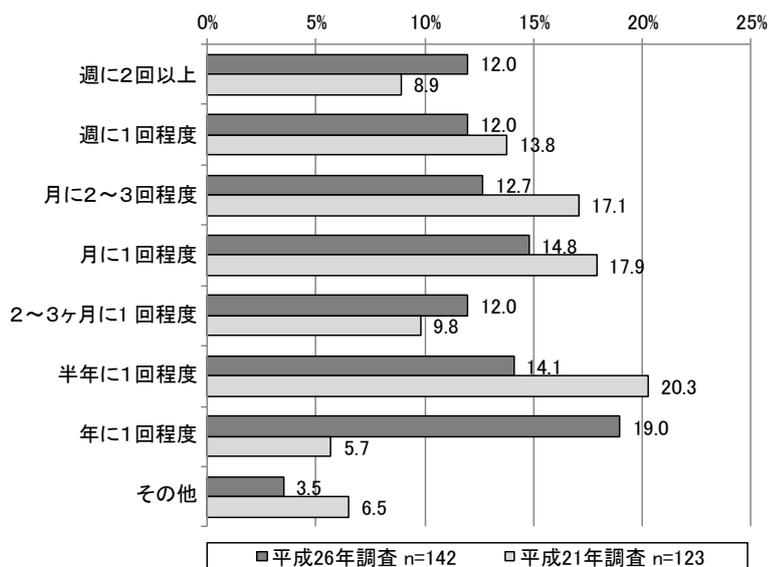
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査(n)とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問 11：(問 10 で 1～8 と回答した方への質問) 自分で演じたり、創作などをする頻度

・文化芸術活動を行う人の活動の頻度は、「年に1回程度」(19.0%)が最も多く、次いで「月に1回程度」(14.8%)、「半年に1回程度」(14.1%)となっています。一方、「週に1回以上」(週に2回以上・週に1回程度の合計)行う人も24.0%おり、鑑賞活動(3.2%)と比べて、頻度は高くなっています。

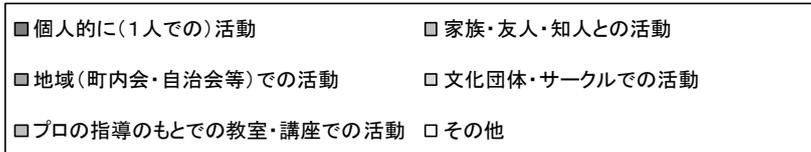
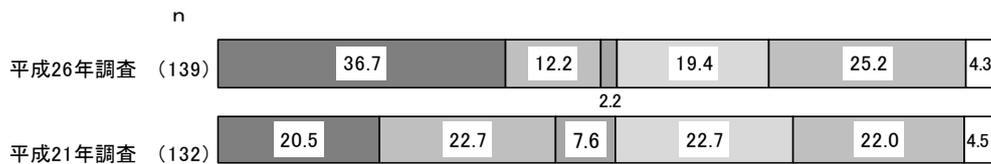
図表 文化芸術活動をする頻度 (単数回答)



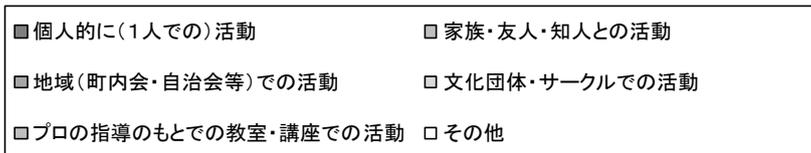
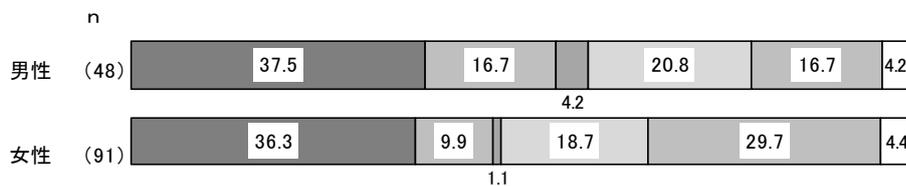
■問 12：（問 10 で 1～8 と回答した方への質問） 現在、最も頻繁に活動している文化芸術活動は、主にどのような形で活動しているか

- ・文化芸術活動の形態としては、「個人的に（1人での）活動」（36.7%）が最も多く、次いで「プロの指導のもとでの教室・講座での活動」（25.2%）、「文化団体・サークルでの活動」（19.4%）となっています。
- ・平成 21 年度調査と比較してみると、「個人的に（1人での）活動」は平成 26 年度調査（36.7%）が平成 21 年度（20.5%）よりも 16.2 ポイント増加しています。一方、「家族・友人・知人との活動」は平成 26 年度調査（12.2%）が平成 21 年度調査（22.7%）よりも 10.5 ポイント減少しています。
- ・男女別にみると、「プロの指導のもとでの教室・講座での活動」は女性（29.7%）が男性（16.7%）を 13.0 ポイント上回っています。一方、「家族・友人・知人との活動」は男性（16.7%）が女性（9.9%）を 6.8 ポイント上回っています。

図表 文化芸術活動の形態（単数回答）



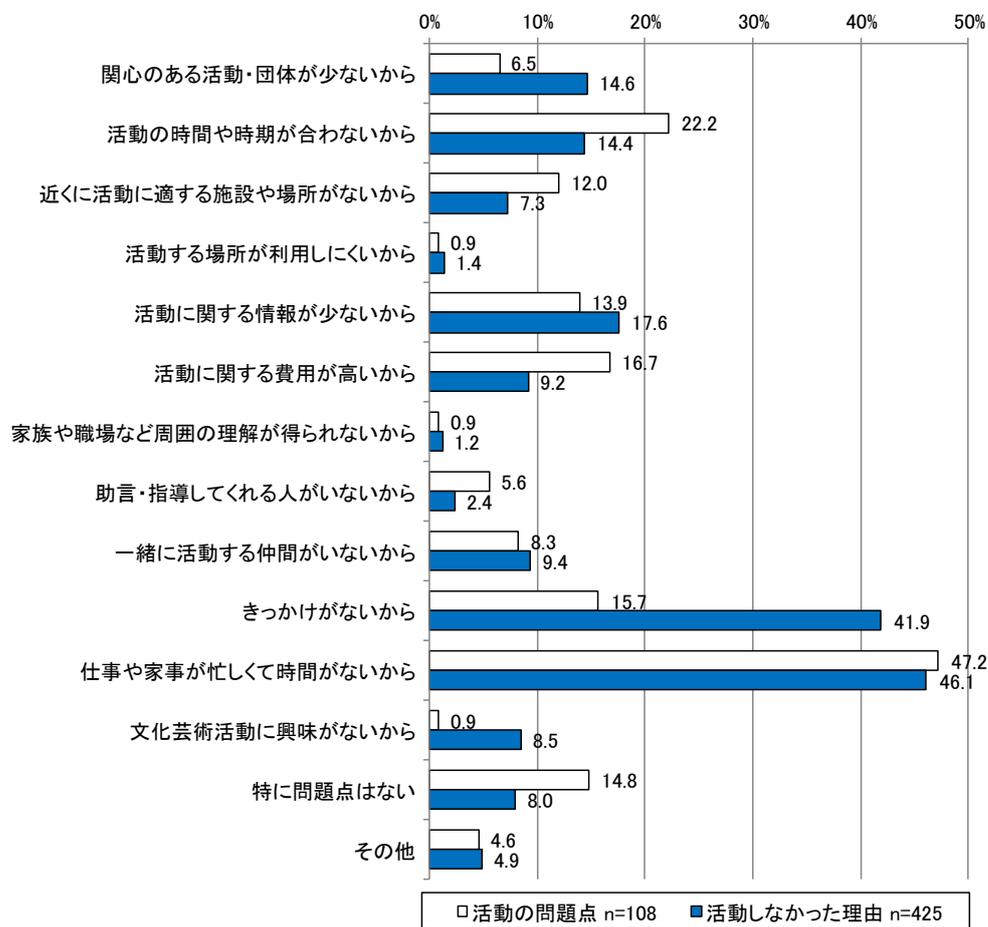
図表 文化芸術活動の形態（性別 単数回答）



■ 問 13：文化芸術活動をしなかった理由、あるいは思うようにできなかった理由

- ・文化芸術活動を行っている人には、活動における問題点を、活動を行っていない人には、行っていない理由を尋ねたところ、両者ともに「仕事や家事が忙しくて時間がない」が最も多く4割台半ばを超えています。
- ・それ以外の活動における問題点としては、「活動の時間や時期が合わないから」(22.2%)、「活動に関する費用が高いから」(16.7%)、「きっかけがないから」(15.7%)となっています。また、それ以外の鑑賞を行っていない理由としては、「きっかけがないから」(41.9%)が4割強と多くなっています。

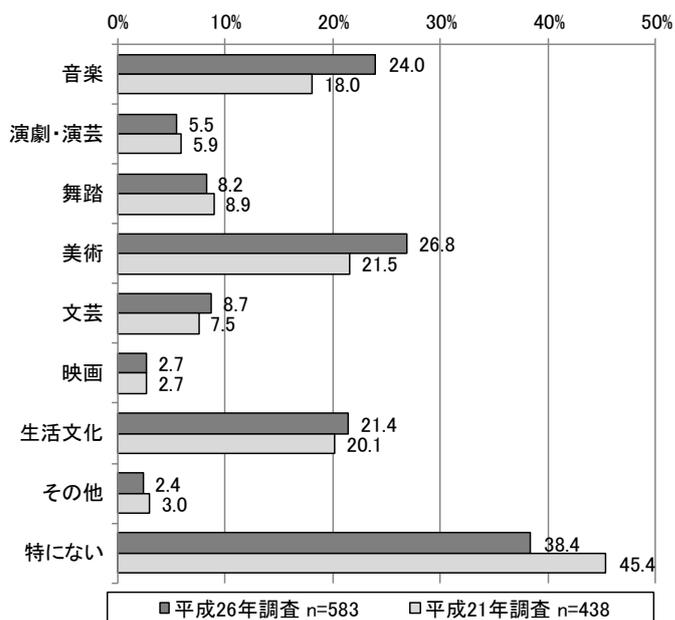
図表 文化芸術活動における問題点・活動を行わなかった理由（活動経験の有無別 複数回答）



■問 14：今後、自分で演じたり、創作したりしてみたいものはあるか

- ・ 今後、行いたい文化芸術活動は、「特にない」と回答した人が 38.4%と 4 割近くとなっています。
- ・ 平成 21 年調査と比較してみると、今後、行いたい文化芸術活動が「ある」人は平成 26 年調査調査 (61.6%) が平成 21 年調査 (54.6%) よりも 7 ポイント増加しています。
- ・ 年齢別にみると、「美術」は 20 歳代と 30 歳代で 3 割を超え、「音楽」は 30 歳代と 40 歳代で 3 割近くとなっています。

図表 今後、行ってみたい文化芸術分野（複数回答）



図表 今後、行ってみたい文化芸術分野（年齢別 複数回答）

	n	音楽	演劇・演芸	舞踏	美術	文芸	映画	生活文化	その他	特にない
20～29歳	52	23.1	7.7	11.5	36.5	11.5	5.8	25.0	0.0	26.9
30～39歳	117	29.1	8.5	10.3	31.6	12.8	4.3	23.1	1.7	31.6
40～49歳	150	29.3	4.7	6.7	26.7	10.0	2.7	25.3	1.3	31.3
50～59歳	117	21.4	3.4	6.8	23.9	7.7	0.0	23.1	3.4	41.9
60～69歳	137	16.8	5.1	8.8	22.6	4.4	2.9	13.9	4.4	51.1
70歳以上	9	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	77.8
全体	582	23.9	5.5	8.2	26.8	8.8	2.7	21.5	2.4	38.5

(20%上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査度 (n) とは一致しない

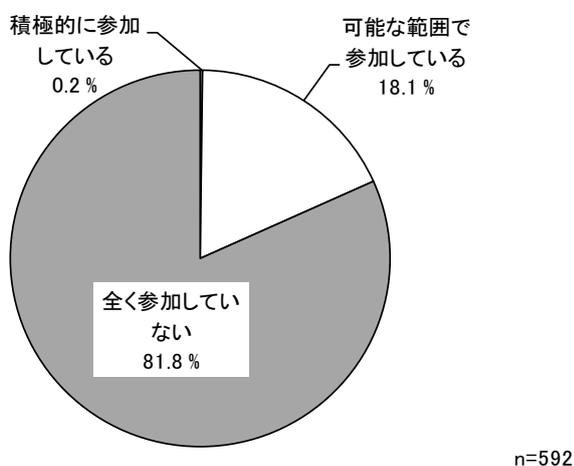
※「70 歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

4. アート（文化芸術）による地域活性化について

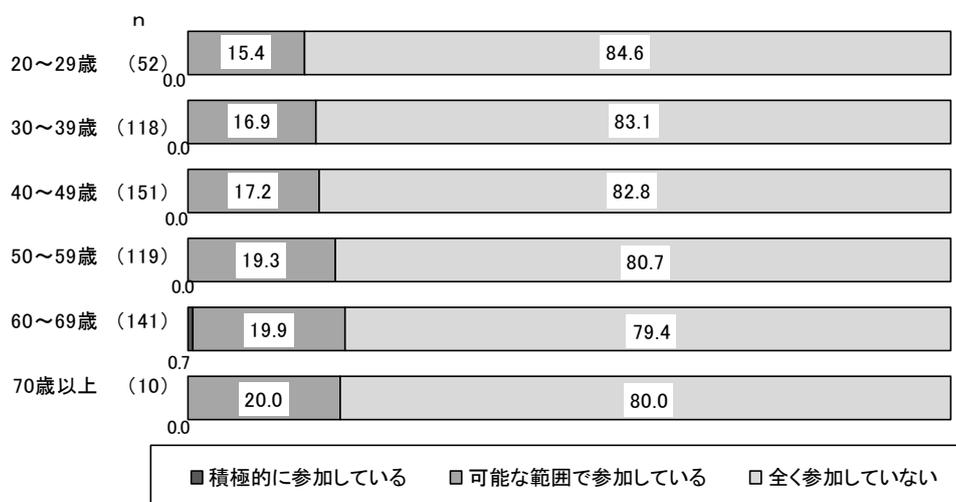
■問 15：板橋区で開催される文化芸術活動の参加状況

- ・板橋区で開催される文化芸術活動の参加状況は、「全く参加していない」が 81.8%で 8 割強となっています。
- ・年齢別にみると、どの年代においても「全く参加していない」人が 8 割前後となっています。また、「可能な範囲で参加している」は年代が高くなるにしたがって割合も高くなっています。

図表 板橋区で開催される文化芸術活動の参加頻度（単数回答）



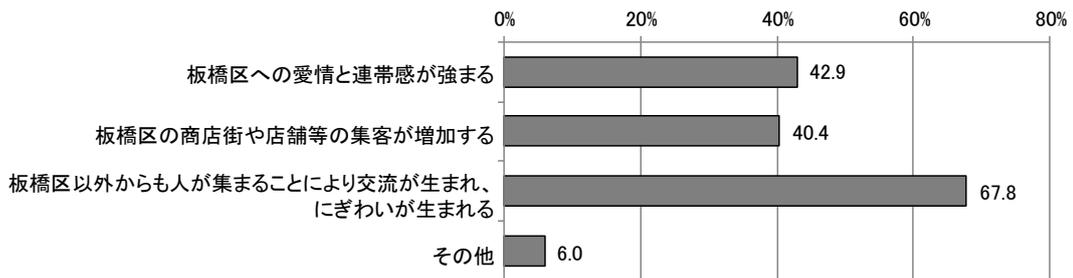
図表 板橋区で開催される文化芸術活動の参加頻度（年齢別 単数回答）



■問 16：文化芸術活動が行われることによって、板橋区の活性化が進むと思うこと

- ・文化芸術活動が行われることによって、板橋区の活性化が進むと思うことは、「板橋区以外からも人が集まることにより交流が生まれ、にぎわいが生まれる」が 67.8%で 6 割台半ばを超えています。
- ・年齢別にみると、どの年代においても「板橋区以外からも人が集まることにより交流が生まれ、にぎわいが生まれる」が 6 割台半ばを超え、特に 40 歳代では 7 割強となっています。

図表 文化芸術活動が行われることによって、板橋区の活性化が進むと思うこと（複数回答）



図表 文化芸術活動が行われることによって、板橋区の活性化が進むと思うこと（年齢別 複数回答）

	n	板橋区への愛情と連帯感が強まる	板橋区の商店街や店舗等の集客が増加する	板橋区以外からも人が集まることにより交流が生まれ、にぎわいが	その他
20～29歳	51	39.2	41.2	66.7	11.8
30～39歳	117	48.7	46.2	67.5	6.0
40～49歳	148	37.8	40.5	71.6	5.4
50～59歳	120	46.7	33.3	65.8	5.8
60～69歳	135	40.7	39.3	65.2	5.2
70歳以上	9	55.6	66.7	77.8	0.0
全体	580	42.9	40.3	67.8	6.0

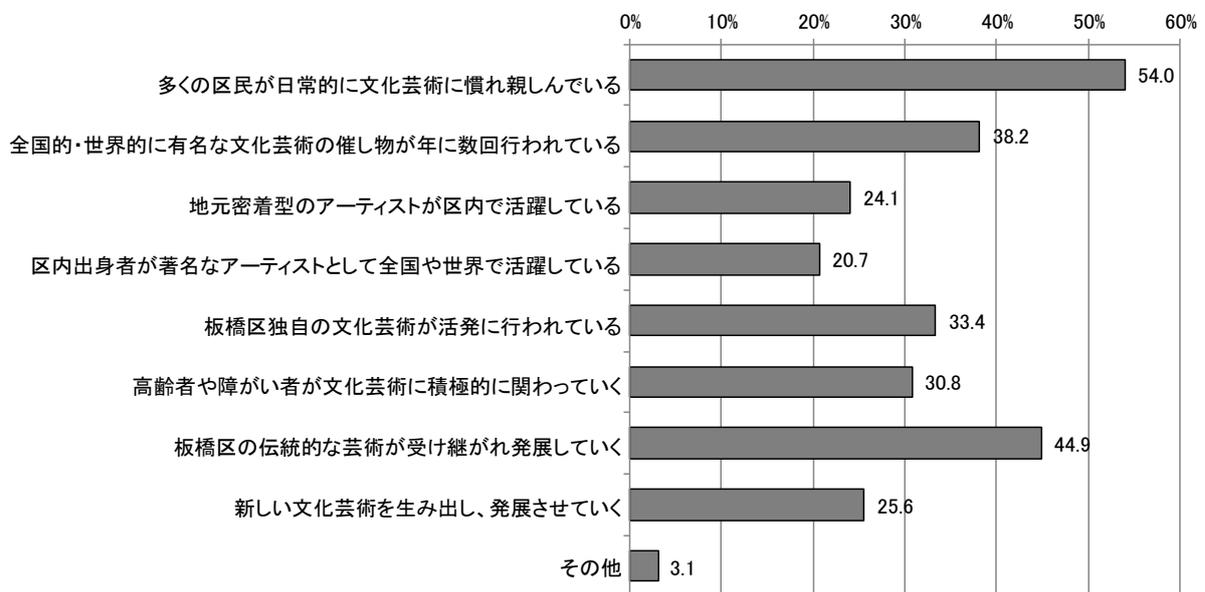
(30%上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

■問 17：アート（文化芸術）による板橋区の活性化を構築するうえで、より望ましいと考える将来像・理想像

・アート（文化芸術）による板橋区の活性化を構築するうえで、より望ましいと考える将来像・理想像は、「多くの区民が日常的に文化芸術に慣れ親しんでいる」が 54.0%で最も多く、次いで「板橋区の伝統的な芸術が受け継がれ発展していく」（44.9%）、「全国的・世界的に有名な文化芸術の催し物が年に数回行われている」（38.2%）となっています。

・年齢別でみると、「多くの区民が日常的に文化芸術に慣れ親しんでいる」は 60 歳代で 6 割と多くなっています。また、「板橋区の伝統的な芸術が受け継がれ発展していく」は 50 歳代と 60 歳代で 5 割近くとなっています。

図表 アート（文化芸術）による板橋区の活性化を構築するうえで、より望ましいと考える将来像・理想像（複数回答）



図表 アート（文化芸術）による板橋区の活性化を構築するうえで、より望ましいと考える将来像・理想像（年齢別 複数回答）

	n	多くの区民が日常的に文化芸術に慣れ親しんでいる	全国的・世界的に有名な文化芸術の催し物が年に数回行われている	地元密着型のアーティストが区内で活躍している	区内出身者が著名なアーティストとして全国や世界で活躍している	板橋区独自の文化芸術が活発に行われている	高齢者や障がい者が文化芸術に積極的に関わっていく	板橋区の伝統的な芸術が受け継がれ発展していく	新しい文化芸術を生み出し、発展させていく	その他
20～29歳	52	48.1	44.2	28.8	30.8	36.5	30.8	36.5	30.8	5.8
30～39歳	114	53.5	46.5	20.2	25.4	29.8	28.9	41.2	27.2	6.1
40～49歳	149	49.7	39.6	27.5	25.5	30.9	22.8	43.6	26.8	1.3
50～59歳	118	55.9	37.3	25.4	18.6	33.1	29.7	48.3	22.0	3.4
60～69歳	138	60.9	27.5	20.3	8.7	39.1	40.6	48.6	25.4	1.4
70歳以上	9	44.4	44.4	22.2	22.2	11.1	55.6	55.6	11.1	0.0
全体	580	54.1	38.1	24.0	20.5	33.3	30.9	44.8	25.7	3.1

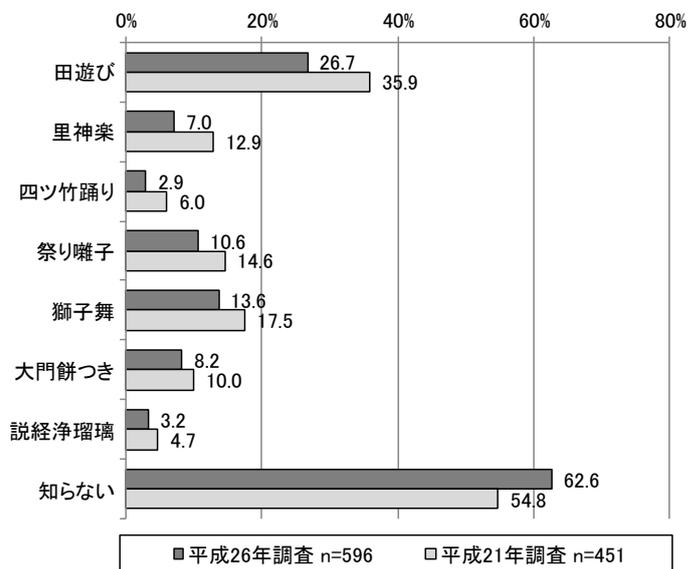
※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載（30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き）

5. 歴史文化資源の保存と継承について

■問 18：板橋区の伝統芸能の中で、知っているもの

- ・板橋区の代表的な伝統芸能の中で、最も認知度が高いものは、「田遊び」(26.7%)であり、次いで「獅子舞」(13.6%)、「祭り囃子」(10.6%)、「大門餅つき」(8.2%)となっています。
- ・平成 21 年調査と比較してみると、どの項目においても平成 21 年調査よりも認知度は低くなっています。
- ・年齢別でみると、どの項目においても 60 歳代の認知度が最も高くなっています。一方、「知らない」は 30 歳代で 8 割台半ばを超えています。
- ・居住地区別にみると、赤塚地区で各項目の認知度が高くなっています。

図表 板橋区の代表的伝統芸能の認知度（複数回答）



図表 板橋区の代表的伝統芸能の認知度（年齢別 複数回答）

	n	田遊び	里神楽	四ツ竹踊り	祭り囃子	獅子舞	大門餅つき	説経浄瑠璃	知らない
20～29歳	52	19.2	1.9	3.8	9.6	7.7	3.8	3.8	69.2
30～39歳	117	6.8	0.0	0.0	1.7	5.1	1.7	0.0	87.2
40～49歳	151	24.5	7.3	0.7	7.9	8.6	4.0	4.0	65.6
50～59歳	121	26.4	1.7	1.7	10.7	12.4	8.3	2.5	61.2
60～69歳	144	48.6	19.4	8.3	20.1	27.8	19.4	5.6	38.9
70歳以上	10	20.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	0.0	60.0
全体	595	26.7	7.1	2.9	10.4	13.4	8.2	3.2	62.7

(20%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査 (n) とは一致しない

※「70 歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

図表 板橋区の代表的伝統芸能の認知度（居住地区別 複数回答）

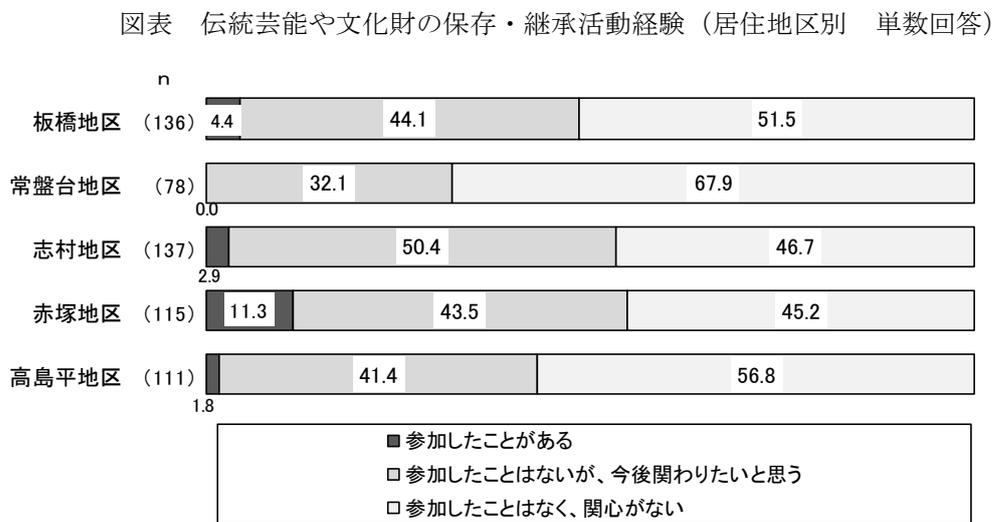
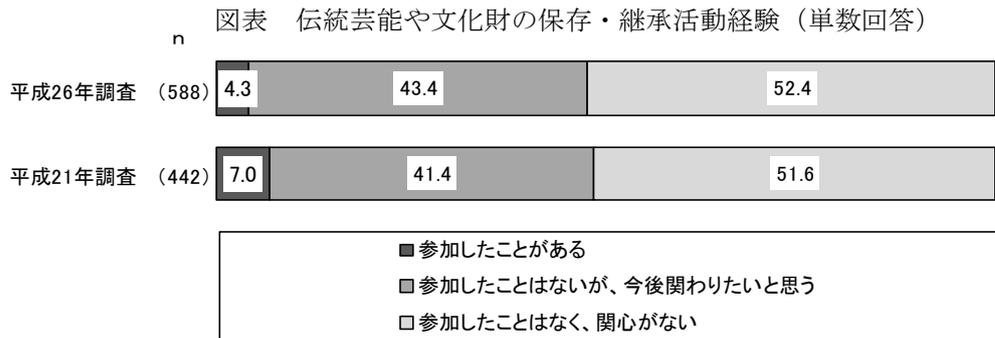
	n	田遊び	里神楽	四ツ竹踊り	祭り囃子	獅子舞	大門餅つき	説経浄瑠璃	知らない
板橋地区	140	13.6	5.7	1.4	10.7	10.7	5.0	2.9	72.1
常盤台地区	80	15.0	5.0	1.3	15.0	16.3	5.0	5.0	67.5
志村地区	141	19.9	5.0	2.1	9.2	12.1	4.3	5.0	68.1
赤塚地区	115	51.3	15.7	7.8	13.0	19.1	17.4	1.7	41.7
高島平地区	109	36.7	4.6	1.8	6.4	11.9	11.0	1.8	59.6
全体	585	27.0	7.2	2.9	10.6	13.7	8.4	3.2	62.2

（20%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き）

※地区に無回答があるため、グラフの平成26年調査（n）とは一致しない

■問 19：板橋区の伝統芸能や文化財の保存・継承活動経験の有無

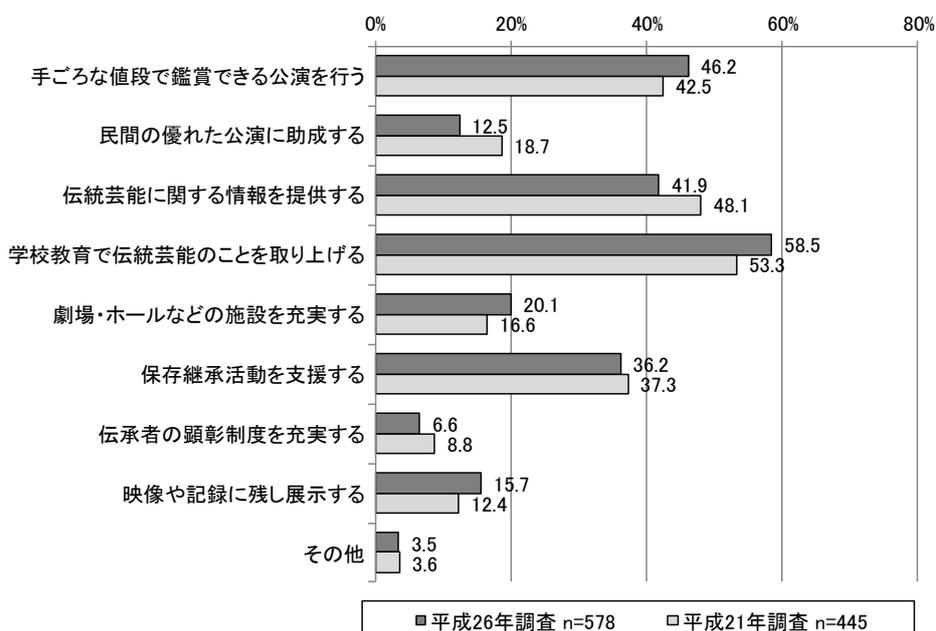
- ・区の伝統芸能や文化財の保存・継承活動に参加したことが「ある」人は 4.3%と少なくなっています。ただし、「参加したことはないが、今後関わりたいと思う」人が 43.4%と4割台半ば近くとなっています。
- ・平成 21 年調査と比較してみると、大きな違いはみられず、ほぼ同様の傾向となっています。
- ・居住地区別にみると、赤塚地区で「参加したことがある」(11.3%)人が多くなっています。



■問 20：板橋区の伝統芸能を保存、継承していくための方策として望ましいもの

- ・区の伝統芸能保存・継承方策として望ましいものは、「学校教育で伝統芸能のことを取り上げる」(58.5%)が最も多く、次いで、「手ごろな値段で鑑賞できる公演を行う」(46.2%)、「伝統芸能に関する情報を提供する」(41.9%)が多くなっています。
- ・平成 21 年度調査と比較してみると、「学校教育で伝統芸能のことを取り上げる」は平成 26 年度調査(58.5%)が平成 21 年度調査(53.3%)よりも 5.2 ポイント増加しています。また、「伝統芸能に関する情報を提供する」は平成 26 年調査(41.9%)が平成 21 年度調査(48.1%)よりも 6.2 ポイント減少しています。
- ・年齢別にみると、20 歳代では「学校教育で伝統芸能のことを取り上げる」が約 7 割、「伝統芸能に関する情報を提供する」が 5 割台半ばと多くなっています。

図表 伝統芸能保存・継承方策として望ましいもの（複数回答 有効回答 578）



図表 伝統芸能保存・継承方策として望ましいもの（年齢別 複数回答）

	n	手ごろな 値段で鑑 賞できる 公演を行 う	民間の優 れた公演 に助成す る	伝統芸能 に関する 情報を提 供する	学校教育 で伝統芸 能のこと を取り上 げる	劇場・ ホールな どの施設 を充実す る	保存継承 活動を支 援する	伝承者の 顕彰制度 を充実す る	映像や記 録に残し 展示する	その他
20～29歳	52	55.8	7.7	40.4	69.2	21.2	25.0	1.9	17.3	1.9
30～39歳	114	46.5	17.5	40.4	54.4	25.4	28.1	7.9	11.4	10.5
40～49歳	148	50.0	14.2	39.2	60.1	15.5	33.1	5.4	13.5	1.4
50～59歳	116	40.5	9.5	44.8	61.2	18.1	42.2	5.2	19.8	2.6
60～69歳	138	44.9	11.6	42.0	54.3	19.6	44.2	10.1	17.4	1.4
70歳以上	9	22.2	0.0	66.7	44.4	44.4	55.6	0.0	22.2	0.0
全体	577	46.3	12.5	41.8	58.4	19.9	36.2	6.6	15.8	3.5

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

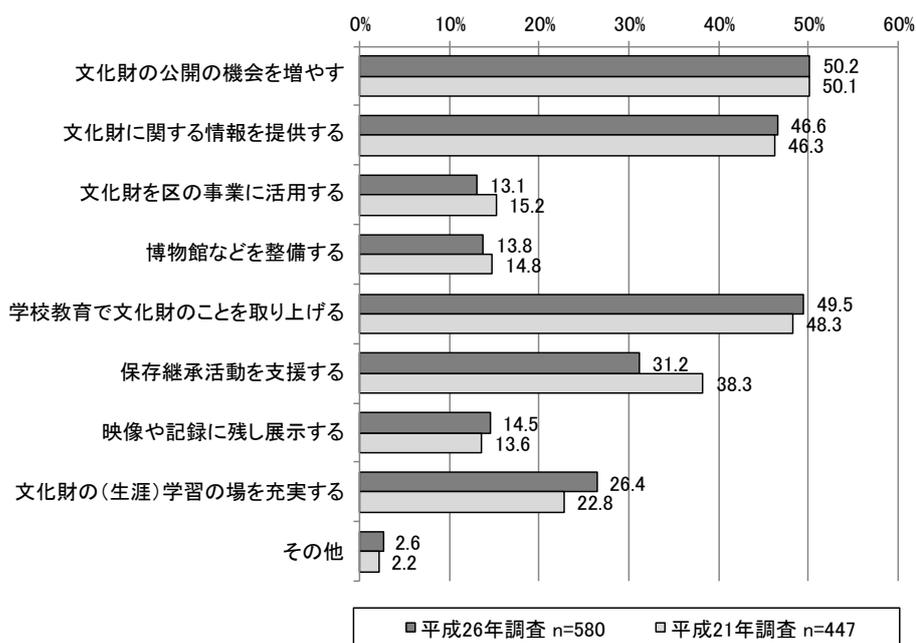
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査 (n) とは一致しない

※「70 歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問 21：板橋区の文化財の保存、継承方策として望ましいもの

- ・区の文化財の保存・継承方策として望ましいものは、「文化財の公開の機会を増やす」(50.2%)が最も多く、次いで、「学校教育で文化財のことを取り上げる」(49.5%)、「文化財に関する情報を提供する」(46.6%)が多くなっています。
- ・平成 21 年度調査と比較してみると、「保存継承活動を支援する」は平成 26 年度調査(31.2%)が平成 21 年度調査(38.3%)よりも 7.1 ポイント減少しています。
- ・年齢別でみると、「文化財の公開の機会を増やす」は 30 歳代で 5 割台半ばを超えています。

図表 文化財の保存・継承方策として望ましいもの（複数回答 有効回答 580）



図表 文化財の保存・継承方策として望ましいもの（年齢別 複数回答）

	n	文化財の公開の機会を増やす	文化財に関する情報を提供する	文化財を区の事業に活用する	博物館などを整備する	学校教育で文化財のことを取り上げる	保存継承活動を支援する	映像や記録に残し展示する	文化財の(生涯)学習の場を充実する	その他
20～29歳	52	48.1	42.3	17.3	21.2	50.0	25.0	15.4	30.8	1.9
30～39歳	114	57.9	50.9	11.4	16.7	44.7	18.4	14.0	23.7	6.1
40～49歳	146	45.9	43.8	13.7	13.0	54.8	31.5	11.0	26.0	2.7
50～59歳	119	52.1	47.9	10.9	11.8	51.3	31.9	15.1	31.9	1.7
60～69歳	139	47.5	44.6	13.7	10.8	47.5	40.3	17.3	23.7	0.7
70歳以上	9	55.6	77.8	11.1	22.2	22.2	66.7	22.2	11.1	0.0
全体	579	50.3	46.6	13.0	13.8	49.4	31.1	14.5	26.4	2.6

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査 (n) とは一致しない

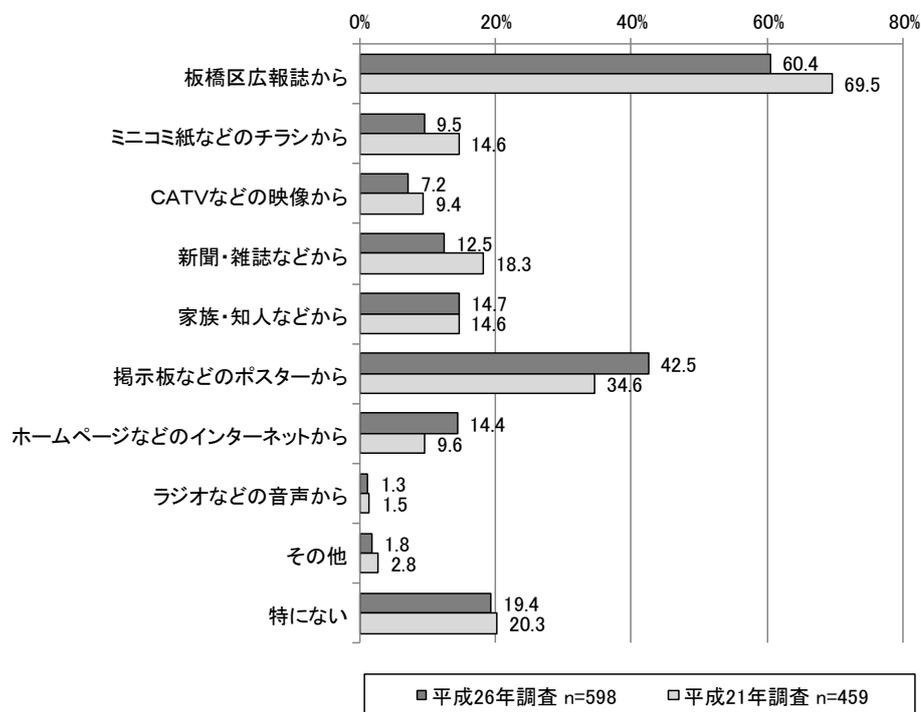
※「70 歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

6. 文化芸術の情報の入手について

■問 22：板橋区の文化芸術活動に関する情報をどのように手に入れているか

- ・文化芸術活動に関する情報の入手方法として、「板橋区広報誌から」(60.4%)が突出して多く、次いで「掲示板などのポスターから」(42.5%)となっています。
- ・年齢別にみると、「板橋区広報誌から」は50歳代と60歳代で7割台半ば前後と多くなっています。
- ・職業別でみると、「板橋区広報誌から」はすべての職業において5割を超え、特に「主婦(夫)」は8割近くと多くなっています。

図表 文化芸術活動に関する情報の入手方法（複数回答 有効回答 598）



図表 文化芸術活動に関する情報の入手方法（年齢別 複数回答）

	n	板橋区広報誌から	ミニコミ紙などのチラシから	CATVなどの映像から	新聞・雑誌などから	家族・知人などから	掲示板などのポスターから	ホームページなどのインターネットから	ラジオなどの音声から	その他	特にない
20～29歳	52	36.5	7.7	0.0	5.8	23.1	44.2	15.4	0.0	0.0	28.8
30～39歳	119	42.0	5.9	5.9	5.9	12.6	37.8	19.3	1.7	1.7	27.7
40～49歳	151	56.3	10.6	9.3	11.3	15.2	38.4	19.9	0.7	1.3	22.5
50～59歳	120	75.0	9.2	5.0	18.3	13.3	43.3	11.7	0.8	2.5	13.3
60～69歳	145	73.8	12.4	10.3	15.9	14.5	49.0	7.6	2.1	2.8	12.4
70歳以上	10	90.0	10.0	10.0	20.0	10.0	50.0	0.0	10.0	0.0	0.0
全体	597	60.3	9.5	7.2	12.4	14.7	42.5	14.4	1.3	1.8	19.4

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査(n)とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

図表 文化芸術活動に関する情報の入手方法（職業別 複数回答）

	n	板橋区広 報誌から	ミニコミ紙 などのチ ラシから	CATVな どの映像 から	新聞・雑 誌などか ら	家族・知 人などか ら	掲示板な どのポス ターから	ホーム ページな どのイン ターネッ トから	ラジオな どの音声 から	その他	特にな い
会社員	252	52.4	9.1	8.3	11.5	12.3	34.9	16.7	0.8	0.8	24.2
自営業	45	64.4	17.8	6.7	11.1	24.4	46.7	22.2	4.4	6.7	15.6
公務員・教員	34	70.6	5.9	11.8	23.5	8.8	50.0	23.5	0.0	2.9	17.6
アルバイト・パート	80	57.5	8.8	7.5	11.3	10.0	48.8	13.8	1.3	1.3	20.0
主婦(夫)	109	78.0	8.3	5.5	12.8	18.3	49.5	7.3	1.8	0.9	8.3
学生	13	46.2	7.7	0.0	0.0	38.5	38.5	15.4	0.0	0.0	30.8
無職	47	61.7	6.4	6.4	14.9	12.8	42.6	6.4	2.1	4.3	25.5
その他	10	40.0	30.0	0.0	10.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	10.0
全 体	590	60.2	9.5	7.3	12.4	14.6	42.4	14.6	1.4	1.7	19.7

※（20%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き）

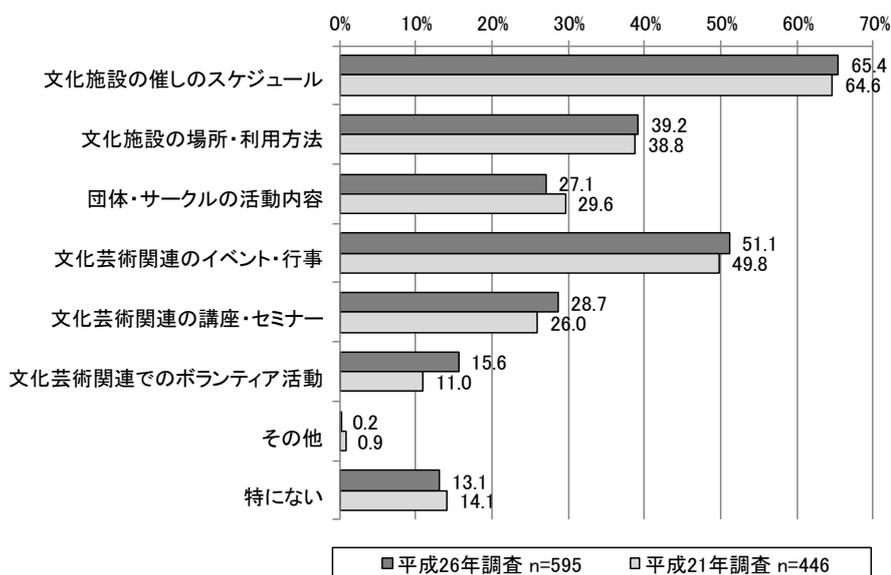
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成26年調査（n）とは一致しない

※「学生」、「その他」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問 23：板橋区の文化芸術活動に関して、どのような情報がほしいか

- ・板橋区の文化芸術活動に関してほしい情報は、「文化施設の催しのスケジュール」(65.4%)が最も多く、次いで「文化芸術関連のイベント・行事」(51.1%)、「文化施設の場所・利用方法」(39.2%)となっています。
- ・平成 21 年度調査と比較してみると、「文化芸術関連でのボランティア活動」が平成 26 年度調査(15.6%)が平成 21 年度調査(11.0%)よりも 4.6 ポイント増加しています。
- ・年齢別でみると、「文化施設の催しのスケジュール」はすべての年代で多く、「文化芸術関連のイベント・行事」は 30 歳代で 6 割近くと多くなっています。
- ・また、鑑賞や活動を行っている人は、行っていない人に比べて、「文化施設の催しのスケジュール」、「文化芸術関連のイベント・行事」、「文化芸術関連の講座・セミナー」の要望が顕著に高くなっています。

図表 欲しい情報内容（複数回答 有効回答 595）



図表 欲しい情報内容（年齢別 複数回答）

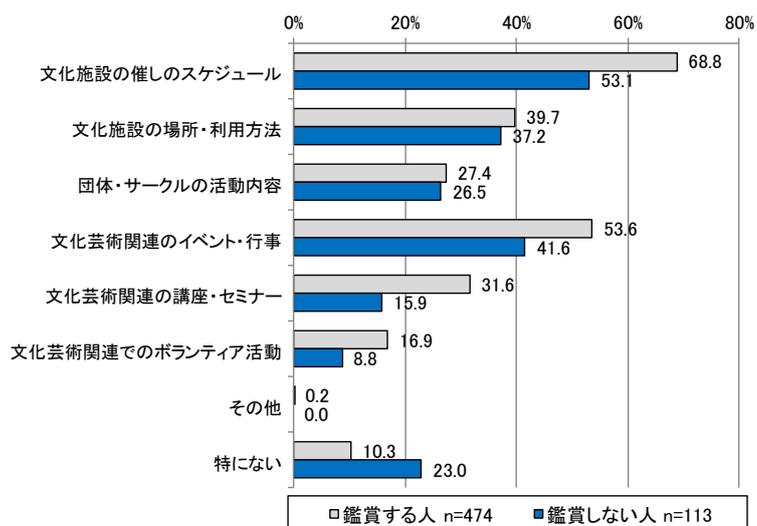
	n	文化施設の催しのスケジュール	文化施設の場所・利用方法	団体・サークルの活動内容	文化芸術関連のイベント・行事	文化芸術関連の講座・セミナー	文化芸術関連でのボランティア活動	その他	特になし
20～29歳	52	69.2	44.2	30.8	44.2	26.9	15.4	0.0	17.3
30～39歳	119	68.1	40.3	27.7	58.8	27.7	19.3	0.0	9.2
40～49歳	150	67.3	35.3	22.0	50.7	28.0	16.7	0.0	13.3
50～59歳	120	66.7	36.7	31.7	50.0	36.7	14.2	0.0	10.0
60～69歳	144	58.3	41.0	25.0	46.5	25.0	13.2	0.7	18.1
70歳以上	9	66.7	66.7	44.4	77.8	22.2	11.1	0.0	0.0
全体	594	65.3	39.2	26.9	51.0	28.8	15.7	0.2	13.1

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

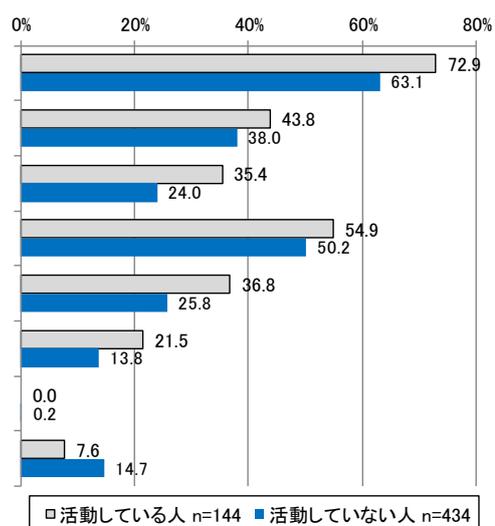
※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査 (n) とは一致しない

※「70 歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

図表 欲しい情報内容 (鑑賞経験の有無別)



図表 欲しい情報内容 (活動経験の有無別)

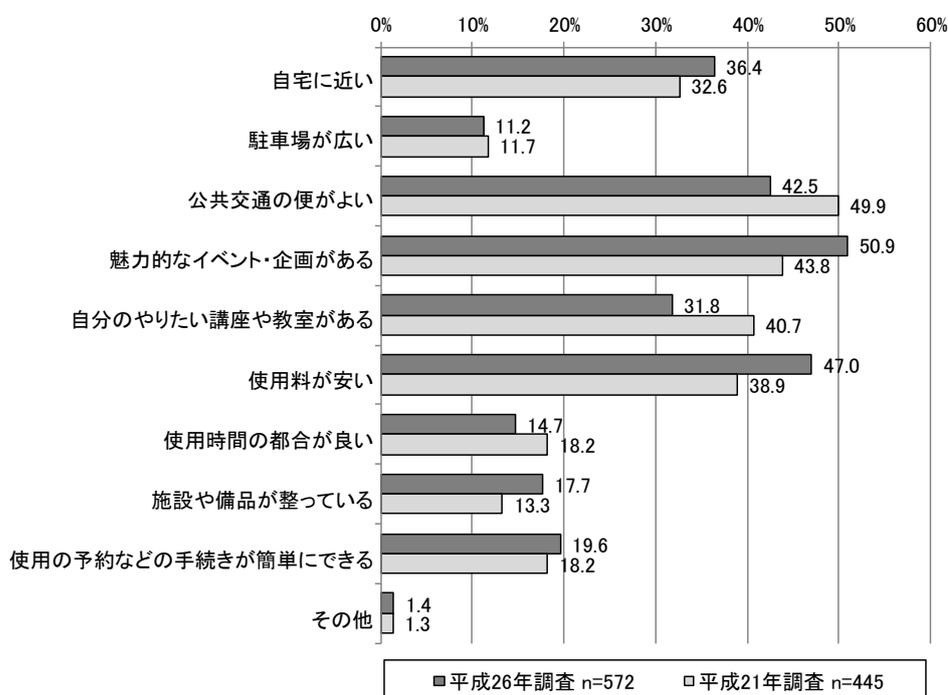


7. 文化芸術振興に関する施策について

■問 24：板橋区の文化施設を利用するにあたって、望ましい条件や設備は何か

- ・板橋区の文化施設に望ましい条件や設備としては、「魅力的なイベント・企画がある」(50.9%)、「使用料が安い」(47.0%)、「公共交通の便がよい」(42.5%)が多くなっています。
- ・平成 21 年度調査と比較すると、「自分のやりたい講座や教室がある」は平成 26 年度調査 (31.8%) が平成 21 年調査 (40.7%) よりも 8.9 ポイント減少しています。
- ・年齢別にみると、「使用料が安い」は 20 歳で 6 割近くとなっています。
- ・地区別でみると、「魅力的なイベント・企画がある」は板橋地区で約 6 割となっています。

図表 文化施設に望ましい条件や設備（複数回答）



図表 文化施設に望ましい条件や設備（年齢別 複数回答）

	n	自宅に近い	駐車場が広い	公共交通の便がよい	魅力的なイベント・企画がある	自分のやりたい講座や教室がある	使用料が安い	使用時間の都合が良い	施設や備品が整っている	使用の予約などの手続きが簡単にできる	その他
20～29歳	51	29.4	9.8	33.3	54.9	39.2	58.8	7.8	19.6	25.5	2.0
30～39歳	111	45.0	11.7	39.6	49.5	27.0	51.4	23.4	17.1	18.0	0.9
40～49歳	142	28.9	12.0	43.7	51.4	33.8	41.5	14.1	16.2	18.3	4.2
50～59歳	116	28.4	11.2	48.3	51.7	27.6	46.6	18.1	20.7	19.0	0.0
60～69歳	141	44.0	10.6	41.8	48.9	34.0	44.0	9.2	17.0	21.3	0.0
70歳以上	10	60.0	10.0	50.0	60.0	30.0	60.0	0.0	10.0	10.0	0.0
全体	571	36.3	11.2	42.6	51.0	31.7	46.9	14.7	17.7	19.6	1.4

(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査 (n) とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

図表 文化施設に望ましい条件や設備（居住地区別 複数回答）

	n	自宅に近い	駐車場が広い	公共交通の便がよい	魅力的なイベント・企画がある	自分のやりたい講座や教室がある	使用料が安い	使用時間の都合が良い	施設や備品が整っている	使用の予約などの手続きが簡単にできる	その他
板橋地区	133	35.3	8.3	43.6	59.4	28.6	48.1	14.3	19.5	19.5	1.5
常盤台地区	77	45.5	9.1	35.1	51.9	31.2	48.1	16.9	13.0	18.2	2.6
志村地区	135	34.8	12.6	41.5	45.9	31.9	44.4	17.8	19.3	20.0	0.7
赤塚地区	108	29.6	13.0	47.2	45.4	29.6	48.1	14.8	18.5	21.3	1.9
高島平地区	108	38.0	13.9	44.4	52.8	35.2	47.2	9.3	14.8	18.5	0.9
全体	561	36.0	11.4	42.8	51.2	31.2	47.1	14.6	17.5	19.6	1.4

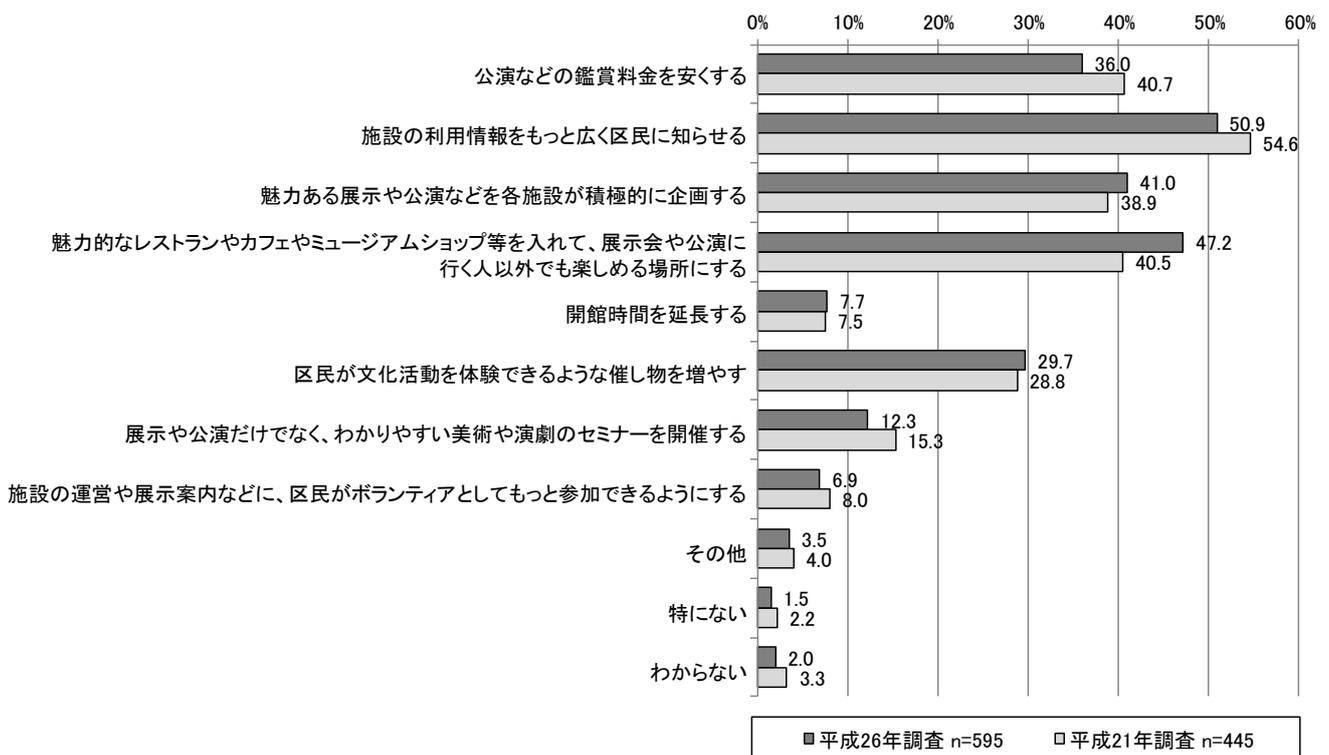
（30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き）

※地区に無回答があるため、グラフの平成26年調査（n）とは一致しない

■問 25：今後、板橋区の文化施設をもっと魅力的にするためには、どのようなことが必要だと思うか

- ・板橋区の文化施設をもっと魅力的にするためには、「施設の利用情報をもっと広く区民に知らせる」(50.9%)が最も多く、次いで「魅力的なレストランやカフェやミュージアムショップ等を入れて、展示会や公演に行く人以外でも楽しめる場所にする」(47.2%)、「魅力ある展示や公演などを各施設が積極的に企画する」(41.0%)となっています。
- ・平成21年度調査と比較すると、「魅力的なレストランやカフェやミュージアムショップ等を入れて、展示会や公演に行く人以外でも楽しめる場所にする」は平成26年度調査(47.2%)が平成21年度調査(40.5%)よりも6.7ポイント増加しています。
- ・年齢別にみると、「施設の利用情報をもっと広く区民に知らせる」は20歳代で6割台半ば、「魅力的なレストランやミュージアムショップ等をいれ、楽しめる場所にする」は30歳代で6割近くと多くなっています。

図表 文化施設が魅力的になるために必要なこと（複数回答 有効回答 595）



図表 文化施設が魅力的になるために必要なこと（年齢別 複数回答）

	n	公演などの鑑賞料金を安くする	施設の利用情報をもっと広く区民に知らせる	魅力ある展示や公演などを各施設が積極的に企画する	魅力的なレストランやカフェやミュージアムショップ等を入れて、展示会や公演に行く人以外でも楽しめる場所にする	開館時間を延長する	区民が文化活動を体験できるような催し物を増やす	展示や公演だけでなく、わかりやすい美術や演劇のセミナーを開催する	施設の運営や展示案内などに、区民がボランティアとしてもっと参加できるようにする	その他	特になし	わからない
20～29歳	52	36.5	65.4	46.2	38.5	3.8	25.0	17.3	3.8	7.7	1.9	0.0
30～39歳	118	31.4	56.8	36.4	58.5	7.6	30.5	11.9	5.1	5.9	0.8	0.8
40～49歳	149	28.9	49.0	44.3	53.7	8.7	30.9	10.1	8.1	3.4	0.7	2.7
50～59歳	121	35.5	47.1	44.6	46.3	9.9	24.8	18.2	8.3	3.3	0.8	3.3
60～69歳	144	46.5	45.8	36.8	36.8	6.3	33.3	6.9	6.9	0.7	3.5	1.4
70歳以上	10	40.0	50.0	40.0	20.0	10.0	40.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0
全体	594	35.9	50.8	41.1	47.1	7.7	29.8	12.3	6.9	3.5	1.5	2.0

（30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き）

※年齢に無回答があるため、グラフの平成26年調査（n）とは一致しない

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問 26：板橋区が、平成 17 年に策定した「板橋区文化芸術振興基本条例」について知っていたか

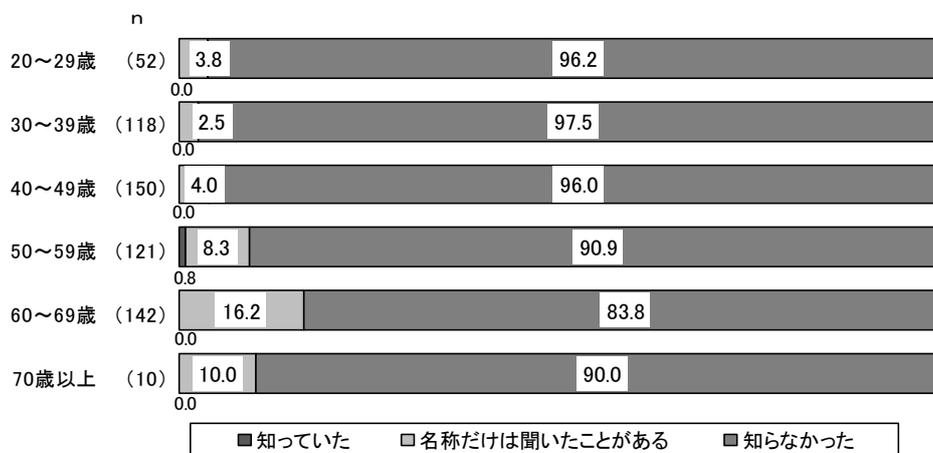
・「板橋区文化振興基本条例」の認知度は、「知らなかった」が 92.1%で、平成 21 年度調査(86.4%)より 5.7 ポイント増加し、認知度は非常に低くなっています。

・年齢別で見ると、「知らなかった」は年代が高くなるにつれて割合は低く、「聞いたことがある」は 60 歳代で 1 割台半ばを超えています。

図表 条例の認知度（単数回答 有効回答 594）



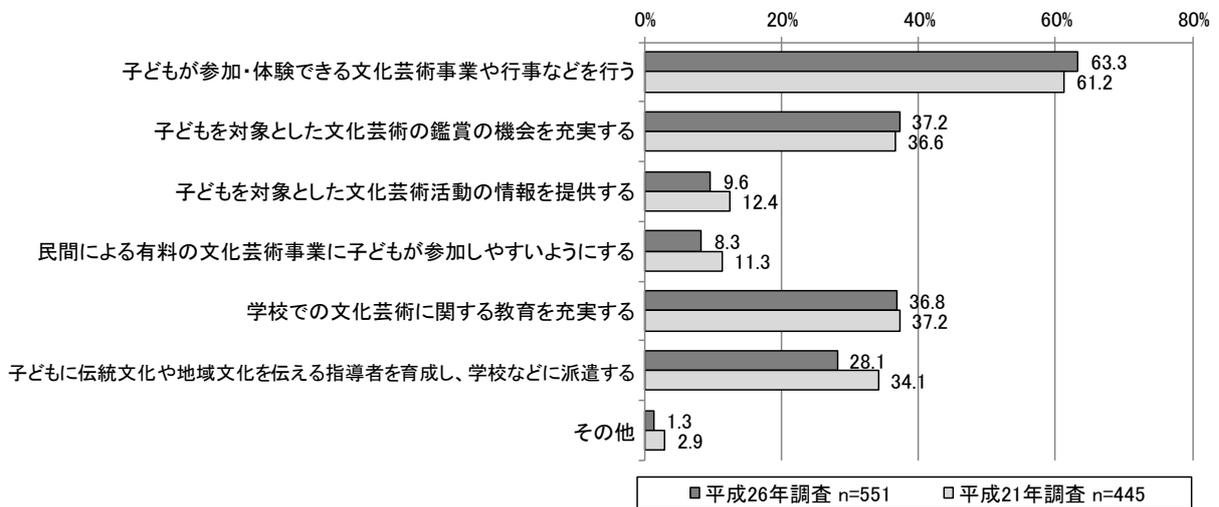
図表 条例の認知度（年齢別 単数回答）



■問 27：子どもの文化芸術活動を活発にするために、板橋区がどのようなことに力をいれていく必要があると思うか

- ・子どもの文化芸術活動を活発にするために力を入れていく必要があることは、「子どもが参加・体験できる文化芸術事業や行事などを行う」(63.3%)が最も多く、次いで「子どもを対象とした文化芸術の鑑賞の機会を充実する」(37.2%)、「学校での文化芸術に関する教育を充実する」(36.8%)と、実際に参加・体験できる事業やイベントの充実が求められています。
- ・平成 21 年度調査と比較すると、「子どもに伝統文化や地域文化を伝える指導者を育成し、学校などに派遣する」は平成 26 年度調査 (28.1%) が平成 21 年度調査 (34.1%) よりも 6.0 ポイント減少しています。
- ・年齢別でみると、「子どもが参加・体験できる文化芸術事業や行事などを行う」は 20 歳代では 7 割台半ばとなっていますが、年代が高くなるにつれて割合は低くなっています。

図表 板橋区が力をいれる必要がある子どもの文化芸術振興策（複数回答）



図表 板橋区が力をいれる必要がある子どもの文化芸術振興策（年齢別 複数回答）

	n	子どもが参加・体験できる文化芸術事業や行事などを行う	子どもを対象とした文化芸術の鑑賞の機会を充実する	子どもを対象とした文化芸術活動の情報を提供する	民間による有料の文化芸術事業に子どもが参加しやすいようにする	学校での文化芸術に関する教育を充実する	子どもに伝統文化や地域文化を伝える指導者を育成し、学校などに派遣する	その他
20～29歳	48	75.0	29.2	14.6	10.4	35.4	25.0	0.0
30～39歳	109	63.3	36.7	11.9	11.9	33.0	27.5	2.8
40～49歳	139	63.3	35.3	6.5	10.8	43.2	25.9	0.7
50～59歳	111	62.2	38.7	5.4	5.4	34.2	32.4	1.8
60～69歳	134	59.0	42.5	13.4	4.5	35.8	26.9	0.7
70歳以上	9	88.9	11.1	0.0	11.1	44.4	44.4	0.0
全体	550	63.5	37.1	9.6	8.4	36.9	28.0	1.3

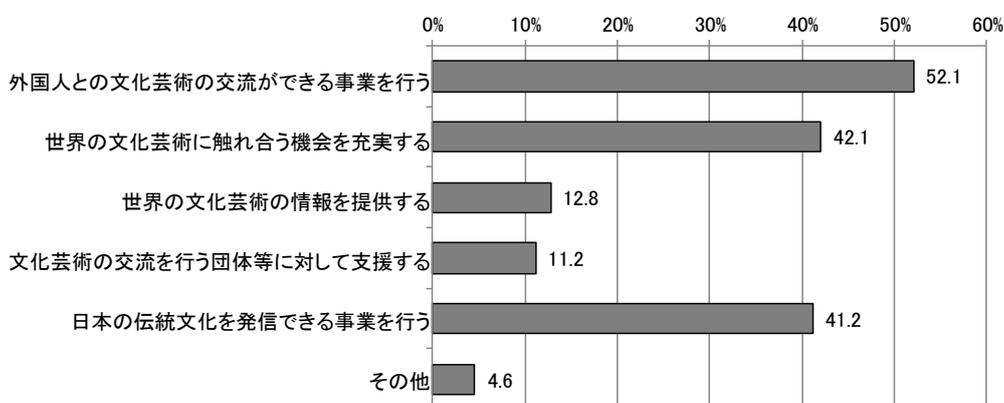
(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※年齢に無回答があるため、上記グラフの平成 26 年調査 (n) とは一致しない
 ※「70 歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

■問 28：2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいこと

- ・2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいことは、「外国人との文化芸術の交流ができる事業を行う」(52.1%) が最も多く、次いで「世界の文化芸術に触れ合う機会を充実する」(42.1%)、「日本の伝統文化を発信できる事業を行う」(41.2%) となっています。
- ・年齢別でみると、「外国人との文化芸術の交流ができる事業を行う」は 50 歳代以下の年代では 5 割を超えています。

図表 2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいこと（複数回答）



図表 2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいこと（年齢別 複数回答）

	n	外国人との文化芸術の交流ができる事業を行う	世界の文化芸術に触れ合う機会を充実する	世界の文化芸術の情報を提供する	文化芸術の交流を行う団体等に対して支援する	日本の伝統文化を発信できる事業を行う	その他
20～29歳	52	51.9	46.2	13.5	13.5	36.5	5.8
30～39歳	115	53.0	38.3	13.0	9.6	40.9	7.0
40～49歳	145	55.9	44.8	13.1	11.0	33.8	5.5
50～59歳	115	52.2	37.4	9.6	12.2	47.0	4.3
60～69歳	134	47.0	45.5	14.2	10.4	45.5	1.5
70歳以上	8	62.5	37.5	25.0	12.5	50.0	0.0
全体	569	52.2	42.2	12.8	11.1	41.1	4.6

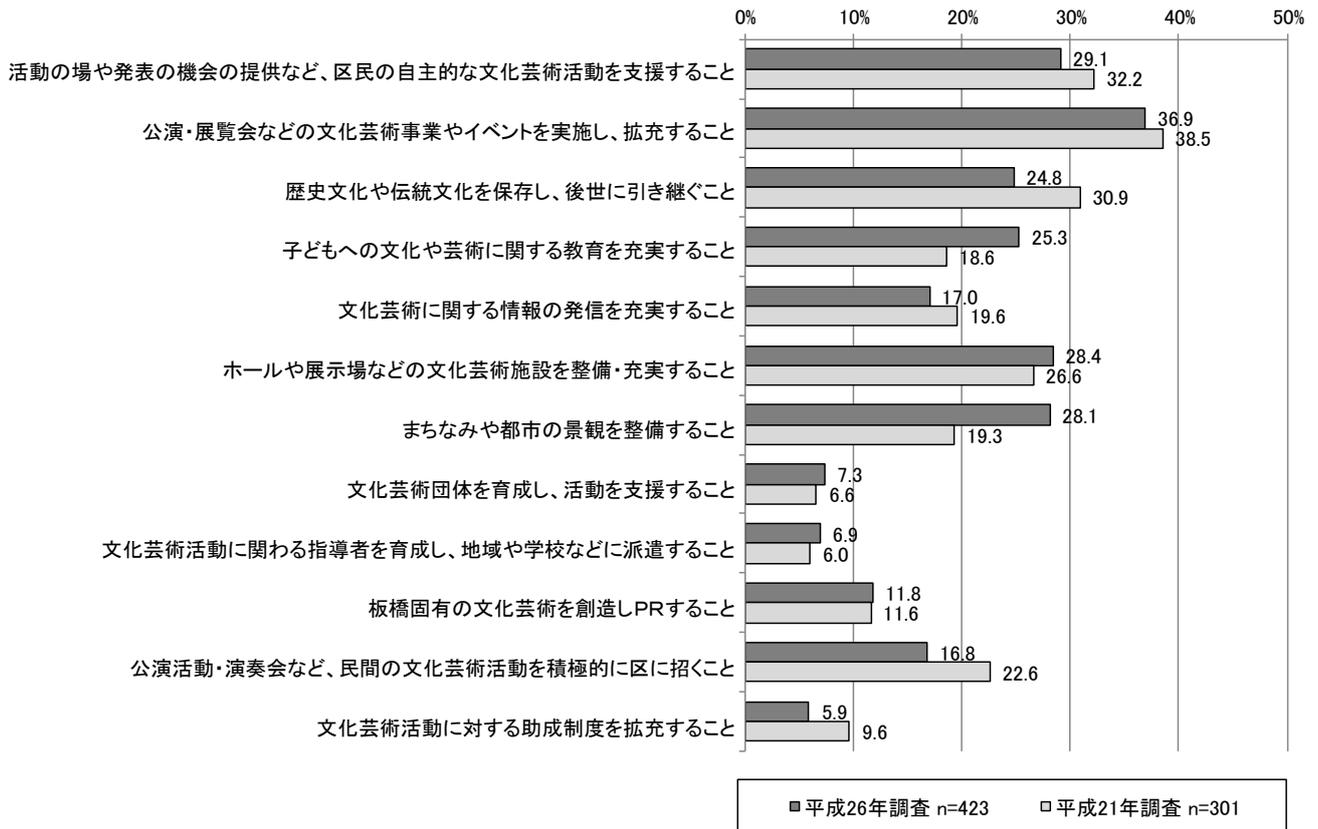
(30%以上の回答を網掛け、50%以上の回答を白抜き)

※「70歳以上」は基数が少ないため、参考値にて掲載

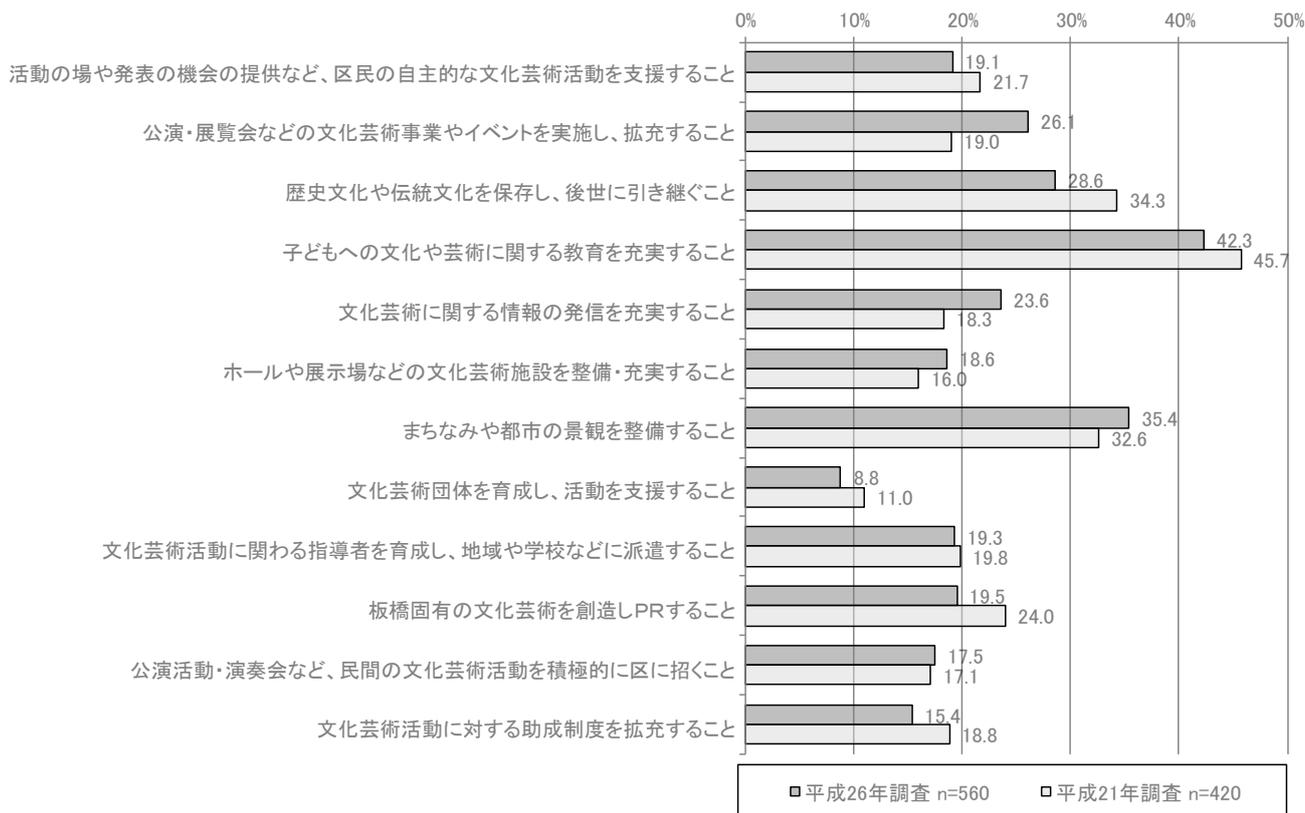
■問 29 板橋区における文化芸術施策の満足度、重要度

- ・板橋区の文化芸術施策として、満足度、重要度ともに比較的高い割合を示している施策は、「子どもへの文化や芸術に関する教育を充実すること」、「歴史文化や伝統文化の保存、継承」、「まちなみや都市の景観整備」となっています。
- ・一方で、満足度の割合が20%を下回り低くなっているものの、重要度が高いものとしては、「文化芸術に関する情報の発信を充実すること」となっています。

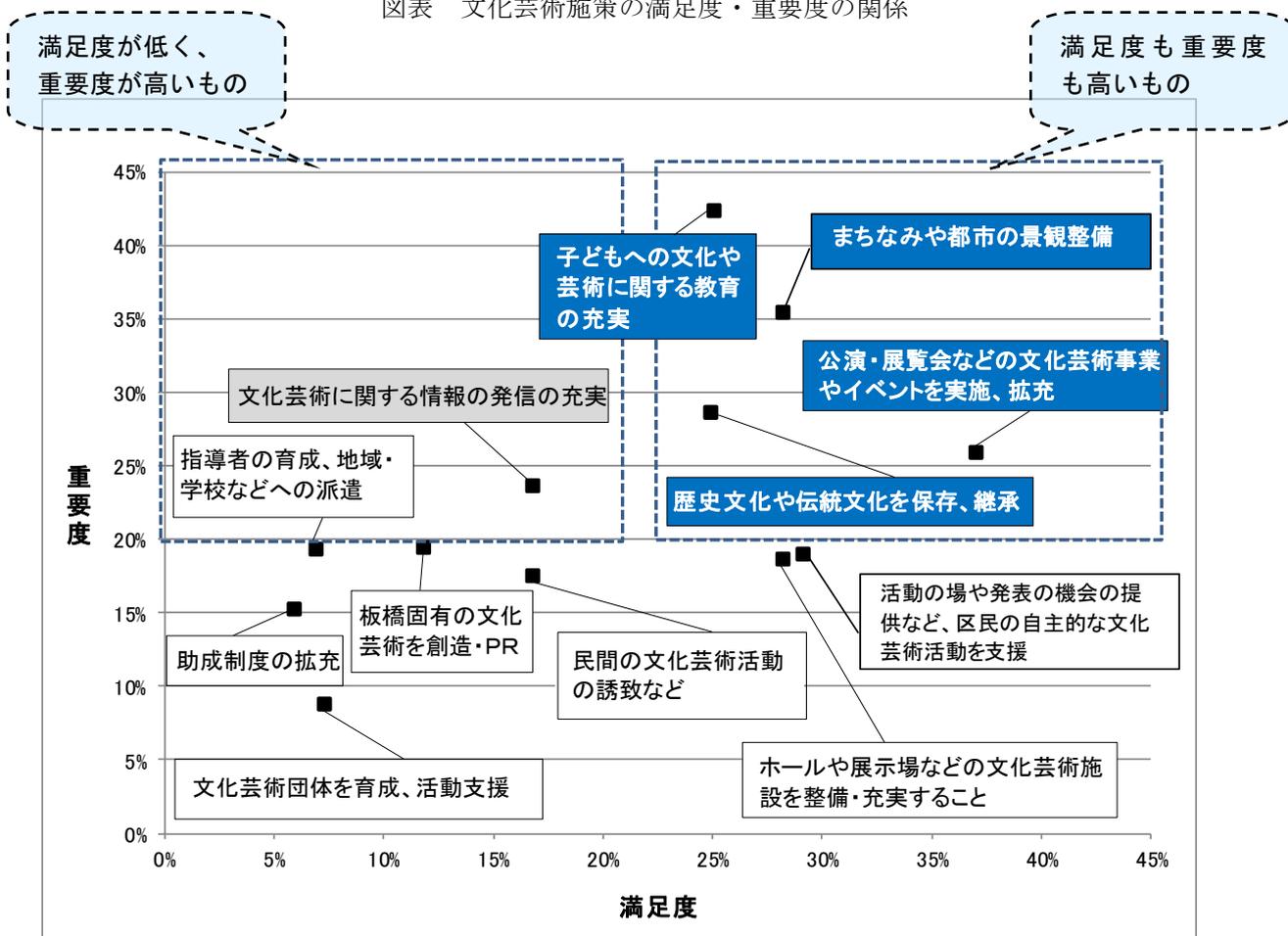
図表 満足度の高い板橋区の文化芸術振興策（複数回答）



図表 重要度の高い板橋区の文化芸術振興策（複数回答）



図表 文化芸術施策の満足度・重要度の関係



8. 板橋の隠れた文化資源・自由意見

■ 「板橋区の隠れた文化資源」

・「板橋区の隠れた文化資源」としては、様々な回答が上がっていますが、比較的多い意見として、赤塚植物園や公園あるいはその周辺、石神井川の桜並木、板橋区立美術館や美術館の企画などが挙げられました。

図表 板橋区の隠れた文化資源（自由記入）

（回答一覧）

- 氷川神社祭での神楽
- 中学校の運動会でやる大むかで
- 商店街 市場（高島平） 農家
- 大山道等歴史にうもれた古道招介
- 図書館
- 交通公園 教育科学館 東板橋公園
- 高齢者 プラネタリウム（教育科学館） 熱帯植物園
- こども動物公園
- 赤塚溜池公園周辺の赤塚城跡 石神井川沿いの桜並木と南蔵院のしだれ桜 志村一里塚 高島平団地とけやき並木
- 東京大仏（3）
- 中山道
- ケヤキの木と人々の暮らしにかかわる文化 伝統
- 公団近くの並木（紅葉の季節）練馬区？
- イナリ通り 稲荷神社 中仙道 宿場通り（中宿商店街）
- 東新町安養院で行なわれる（緑のお寺の音楽会）
- 北野神社 田遊び 赤塚大仏周辺
- 坂が多い 崖線地帯の自然
- 高島平の西側一帯の地域
- パワースポットの天祖神社 区立こども動物園
- 東京大仏の紅葉
- 商店街が多い
- 浮間公園
- 東京大仏 小茂根図書館の遺跡
- 水車公園 日本庭園 東京大仏 北野神社
- 大学芋（合格屋さん）公園
- 志村城跡 志村一里塚
- 熱帯植物園 こども動物園 薬師の泉 ほたるの里（？）
- 東京大仏 板橋宿 志村一里塚

- 大谷口の水道タンク 小茂根一丁目心身障害児総合医療センターの桜並木
- 十条駅周辺のラーメン屋 (食文化的な意味で)
- 徳丸地区にある水車公園内にある茶室
- 志村神社の小さなおまつりが好きです 町内会の方もやさしくて初めての人にもやさしいのはうれしいです
- 松月院 乳房榎
- 神社のお祭りには行きます 教会にも聖歌を聞きにいきます
- 志村一里塚とそのそばにある民家 松白院
- 文化スポットというものではありませんが板橋は他の区にくらべてフレンドリーで親しみやすいムードが全体にただよっているように思います 地元びいきといったものもあるのかもしれませんが私はそのように感じます
- 先日 11/3 に開催された大山遊座商店街の「遊THEフェス」に足を運びました 生バンドやBMXショー・ブレイクダンス・ダーツなど様々な若者文化をとり入れ非常に成功していました 企画したD a b o (ダボ) スタジオのママさんの話では同スタジオからc h a r aやサンボマスターなど有名なミュージシャンが輩出されているとのこと 板橋でもこうした素晴らしい活動が催されているのでこうした方にスポットをあててはどうでしょうか?
- 成増の崖・坂道・暗渠は文化資源なのではないでしょうか
- 茂呂遺跡
- 赤塚公園付近にタヌキが出没するらしい
- 文化・スポットにあてはまるか疑問ではありますが植村直己さんが通った銭湯 仲宿にある本陣跡
- 板橋こども動物園 熱帯環境植物園 都立赤塚公園 板橋区交通公園 じゃぶじゃぶ池
- 板橋区立教育科学館 三木屋のみたらし団子
- 近藤勇の基 (板橋駅)
- 宿場町 職人技
- 高島平の熱帯環境植物園 (水族館もあり 施設名だけだと植物園のみのように見えるがおもしろかった)
- 西台の空中団地 新川岸の化学工場エリア 三園のゴミ処理場エリア
- 町のお寺で落語会 教会で音楽会など小規模な催し
- スポーツ施設が充実している 荒川の河川敷が散歩をするのにとっても素敵
- 「タニタ」が開放している庭園 石神井川 板橋公民館付近 上板橋のプラネタリウム
- 中台 若木の坂 階段 木々や庭の多い町なみ 西台不動尊
- 佐野優子さん (ピアニスト)
- 赤塚公園
- 板橋区立美術館の企画力は魅力があるのでもっと広めたい
- 盆踊りの地元の曲が他区に比べて豊富 (高島平音頭、板橋音頭、連新河岸など (舟渡つながり)) 川越街道と中仙道2つも古くからある道 (街道) がある 環八 (通り) から見た若木二丁目の影観 (西台公園バス停付近)
- ボローニャ絵本館
- 赤塚公園にある二輪草スポット 前野町熊野北遺跡や城址跡といった遺跡 川越・中山道といった街道 東京大仏 成増スキップ村
- 石神井川の桜並木 (2)
- 商店街の充実、歴史について区外に対してもプロモーションすべきと思います
- 知られている様な気がするのですが植物公園は隠れ家のように落ち着く素敵な場所です!
- 安藤広重浮世絵美術館
- 板橋美術館
- 赤塚のため池公園の梅祭り

- 川越街道沿いに住んでいるが石碑（？）のようなものがある
- 縁切りケヤキ？
- 田畑・自然が多い 野鳥も多いことは暮らしてみるまで知りませんでした オナガ・白サギ・セキレイ…町中でもみかけます 文化とは言えないかもしれませんが田園風景がいいと思います 茂呂遺跡（過度に飾られていないところがいい）
- 交通公園 動物公園
- 私立認可保育園での伝統文化継承の取り組み（ひいらぎ保育園）（荒馬、たくわん作り、もちつき こま回し大会など）

■板橋区の文化芸術振興のアイデアなど、自由意見

自由記述欄記述内容の分類項目	件数
板橋区の文化芸術振興の方向性に関する意見	62
板橋区の文化芸術振興施策・事業のアイデア	36
文化芸術関連の施設に対する意見	15
文化芸術関連の情報提供・広報に対する意見	16
自身の文化芸術活動	2
その他(区政・板橋区のイメージ等)	16
合計	147

<文化芸術振興の方向性に対する意見>

性別	年齢	自由意見
男	60代	板橋区内にある大学等と連携して文化芸術を高め、地域と密着させる。
男	40代	近隣では豊島区の「あうるすぽっと」のような魅力的なイベントの開催が望まれる。
女	60代	一部の団体などが、多く活動しているように思えるので、区民祭の時の踊りなど、広く広報紙等で募集してもいいのでは？
女	20代	保育園・幼稚園などから文化に触れ合わせてほしい。
女	30代	習い事として、文化芸術を習得出来たらと思います。お年寄りから子供へと…自然な形で色々な事が学べる事が望しい。
女	20代	もっとPRを積極的にしていった方がよいと思う。また、板橋区だけで動くのではなく、他の企業や団体と交流し実施していくとよいと思う。
男	60代	各地域又は各商店街等が独自で企画開催する行事イベントの実施で全体が活性化するのではないかと期待しています。
女	60代	成増北口の駅前の植栽です。折角素晴らしい桂の木が何本も枯れて切り倒されました。その後の処理の仕方も悪いと思います。原因が分かるのなら又、大きい木を植えて欲しいものです。管理の仕方も含め単に簡単な方法では文化的と思われず悲しい街造りでは？
女	50代	今年初めて行われた、大山の文化会館、8月25日、大江戸ダンスコンテスト2014 in 板橋2014！ 舞踏の方ですがダンスを共通して青少年のコミュニケーション能力の向上、身体能力の向上、区内地域連携の活性化などから、2回・3回と続けて行ってほしいです。
男	30代	大人と子供がスポーツを楽しんだり同じ目標や夢に取りくめる場、落合南長崎スポーツセンターのようなグラウンド、なにより屋内で体育館ではないフットサル場(安いもの)。
男	30代	アニメ・ゲームなど日本が誇る産業を文化と認め、取り入れていく。
女	60代	金をかけた割に利用率、有名アーティストの利用する出しものが少ない。⇒うまくいっていると思う例、練馬文化センター、相模大野グリーンホール。使い勝手が悪い所に大きな物がある。何か工夫が必要では？⇒板橋区文化会館、板橋区立美術館。半端なハコ物がある⇒例、アクトホール。
女	40代	練馬区では地元出身の文筆家やマンガ家がいるようですが板橋区にはいないのでしょうか… 宇都宮→ギョウザの町のように食べもので板橋を盛り立ててみるというのはいかががでしょう。リサイクル、リユースの町。ファッションも。
男	50代	こじんまりと、マンツーマン的にレッスンする、お花、ポーセラーツのサロンがあるのでそういう所でみなさんの文化を深めて頂きたいと思う。
女	60代	中山道の宿場の歴史とはたしてきたすばらしい役割を周知するためのフェスティバル(全国一里塚サミットなど)を定期開催する。
男	60代	極端に云えば何をしたいのか分からない団塊の世代に興味を持たせること、人数が多い分だけ、動けば強い力になる。芸術とは毎日を楽しむための術です。楽しくとは楽しむことではありません！！五感を働かすことです！！
女	30代	板橋区は他の区に比べて、公園が充実していると思うが、遊具が全くない味気ない公園もいくつかあり、パリの公園のような、大人でも目で見て楽しめるオブジェがある公園など、遊具などおしゃれな物を取り入れた明るい公園作りをしてほしい。
女	60代	学区、又は町内毎の得意の文化ジャンルを設け、育成・実施し、発表の場を作る。
男	40代	特徴がないのが板橋の特徴だと思うので、往みやすい板橋とか、静かな板橋とか無理に頑張らず往みやすさを売りにするとよいと思う。
男	50代	区内の美化に力を入れてから文化芸術振興に着手してほしい。ホール等が古い。一部の地域だけに力を入れている感じがある。周辺の区の活動を参考にする。渋谷区・新宿区ー豊島区等。オラが街感を無くした方がよいと思う。
女	30代	他の区に比べ舞踏で活躍しているアーティストが少ない。若者が住みたい街になるように芸術振興に力を入れてほしい。現代アートなど。

女	20代	板橋区民の健康を維持するためにスポーツに関するイベントや施設を充実してほしい。
男	60代	金沢と結びつきによる、歴史的文化。
女	30代	都営三田線をジャックして文化芸術振興のラッピング電車にして走らす。区役所の前の彫刻をくさまやよいさん作品のようにするとか、屋外アートで板橋のしっとりした感じを変える(板橋ビエンナーレ的な…)、歴史的文化財と対極に現代アーティストとコラボするなど…。板橋美術館の広告チラシはとてもビジュアルがステキだと思いますが、その他のイベントポスターなど、全然目に止まりません。せっかく成作するのですしたら、ちゃんと集客数があがる広告チラシを成作したらいいのではないかと思います。
女	40代	子どもがミュージカルやオペラなどの体験ができる機会をつくる。西新井のギャラクシティのような、施設があると話題性がある。公園があまりきれいでないので、公園がもっと芸術的、おしゃれな公園になるとよい。
女	50代	加賀の資生堂の美容学校(資生堂ビューティーアカデミー)の建物がすぐそばの石神井川の桜とマッチしてパリの小さな美術館みたいに見えます。(正面から特に)区と資生堂がコラボして何かアピールできませんか?
女	40代	豊農みこしやもちつきなど食べ物があると人が集まるのでそこで子供達の田遊びや祭りの囃子など披露したら見に行く。
女	50代	宿場町のイメージをほりさげる、タイムスリップしたような行事、以前箱根から持ってきたお湯の行列が通ったことがあり、おもしろかった。
女	40代	他区の人を大使などに雇うよりも、地域の施設の企画などを充実させて欲しい。文化の一つかもしれないが、レース用鳩の飼育についての決まりを策定(必ず外側に塀を設置する・外の鳩・カラスが集まるのを防ぐ電気柵の義務など)して欲しい(近隣住民の健康を損ねかねないため)。
男	50代	板橋と言えば…、区の内外に誇れる、知名度も高い文化芸術の象徴(施設・活動)を作っていく。
女	70代	町のすみずみまできれいにする。
女	40代	小豆沢在住ですが、地名から、小豆を使った和菓子を発信してはいかがでしょうか。和菓子コンテストを開催する等して。そこから茶道等を盛んにしていければ、尚良いのでは。
女	30代	足立区のギャラクシティのような子供が無料で遊べる施設があればいいなあと思います。
男	30代	初めて体験する人間が参加しやすい企画を用意して頂きたい。
男	50代	公園等での体験イベント、イベントの積極的PR、駅ポスター等の助成。
男	30代	区立美術館の企画は良いセンスだと思う。このままで続けて頂きたい。無理に他所の文化を取り込んだイベントとかは勘弁(よさこいソーランみたいな)の。
男	50代	区民が誇れる伝統文化の伝承と創造にハード、ソフト両面から充実して欲しい。区民ひとりひとりがエネルギーをもって生活できるいいと、親しみをもてる区を作って欲しい。
女	50代	イベント、板橋に関して有名な物など、もっと住民にわかりやすく、場所、時間など、カラフルに目につきやすく、色分けして、告知すると良いでしょう。
男	50代	私は子供の頃より板橋区に住んでいますが、昔ながらの建物や、文化が失われていっている様に思われます。これらのものが、人々の記憶に残るように何か考えなければいけないように思います。
男	30代	板橋区に文化芸術(問18)があることを知らない事が問題です。文化芸術には興味がそんなには無いが、一度見てみたいし、体験してみたい。正直、発信できていないと思います。ちょっと電車に乗れば色々な町に行けるので、今ある板橋区の芸術を地元の方々がふれあえるような、機会を提供しては如何でしょうか。
女	40代	区民が板橋の良い文化があること自体を知らないことは、発展のためにはマイナスとなると思います。もっと身近に知るチャンスが欲しいです。特別なものではなく、日常のなかに普通にある、そういうものならいいと思います。施設についていえば、文化施設に駐輪場がもっとあると良いです。東上線や三田線だけでは行きにくいところがあり、そうした場所には自転車で行きたいので、スマートフォンの位置ゲームとコラボレーションしたり、小説、アニメ、コミックで舞台にしようなどネットやスマートフォンをつかうユーザーにアピールすれば、口コミで広く知られるようになります。
男	50代	文化芸術に直接結びつくか疑問ながら、列車のデザインで知られる工業デザイナーの水戸岡鋭治さんのアイデアは板橋区内で産み出されていると仮定すると、数十年後、水戸岡博物館などが出来てもおかしくないのでは?福岡市に水戸岡さんのショップがあり、板橋区では全く知られていないのが不思議です。
女	20代	スーパーや駅前などでの宣伝。キレイな町作りのための清掃活動。子どもの頃から文化に触れられる機会を増やす。公園の雰囲気をもるくする。遊具をキレイに、明りを差し込むように木々を整備するなど…。
男	20代	まだ「板橋=芸術」というイメージが薄いと思われる。メインとなるような大々的なイベントや施設、取り組みを1つ作り上げ、それをPRすることで、そうしたイメージを作ることができるのではないだろうか。そこに板橋固有の文化も盛り込んでいけばいいと思う。
女	30代	小中高の学校と連携して、文化事業をやるとよい。
女	60代	区民祭りに伝統芸能を広める為のイベントをする。

男	40代	板橋区内の小・中・高等学校の文化部へのボランティア依頼 板橋区内の小・中・高等学校の文化部の発表の機会を作る。
女	50代	生きることへの、考え方、見方などの思想を、教えて頂けるような方の講演をいっぱい設けてほしいです。
女	60代	子供の頃に遊んだはげ山が変わっていてさみしかったです。上板橋の教育科学館、久しぶりに孫と出掛けてとても良かったです。大山の商店街の中に展示場があれば良いのでは。
女	30代	子どもの頃赤塚公園などで行なわれていた子ども向けの体験コーナー（木工、アメリカンフラワー、土器作り、他）や太鼓演奏など楽しんだ記憶があり、文化活動を広めるにしても下地が必要と思うので、無料体験コーナーや鑑賞会をイベントの際や小、中での課外活動により組み込んであったら良いと考えます。
女	50代	高齢者（又はリタイヤしたシニア）が負担の少ない形で、音楽や書や絵画・その他を学んだり、成果を発表出来る場を豊富に提供してほしい。ハコモノ不要。
女	20代	区民の才能を伸ばすようなワークショップや展示が気軽に出来ると良いと思う。また人々の交流につながって欲しいです。
女	20代	家の場所が板橋区の中心部よりも豊島区に近く、そちらに行ってしまうことが多いです。板橋区内に魅力的な催しの美術館、博物館などあれば是非訪れたいです。板橋区立淡水魚水族館は好きな施設だったので、小さくても何かに特化した展示施設があっても面白いと思います。
男	20代	高齢者対策ではなく、若い人（20～40代）も参加しやすいグループの作成（どちらも大事だが）「私のまち」というようなタイトルで、区内の美観の写真を展示する（区民からプロ・アマ問わず募集する）。
男	20代	学校教育において文化にふれる機会が少なかったのは是非増やして行って、子供達に知ってもらいたいです。板橋区は文科大臣がいたほど教育に力を入れています（20年前からそうでした）。そうした教育にこれからも力を入れていただきたいと思っています。
女	30代	地域の文化を継承し、充実させていくことによって地域で世代を越えた結びつきが生まれ、また子ども達にとって心を育む教育につながるのではないかと思います。
男	50代	子どもには高くても本物を聞かせ、観せる。
女	30代	例えば練馬区は「アニメの街」という印象が強く、それを押し出して分りやすいですが、板橋区はこれといった文化的な印象はうすいと感じる。例えば「音楽の街」にするために、学校の授業に必須科目や、講師を招いたり、演奏会をひんばんに開いたりするのも今後につながっていくと思います。
女	50代	小、中学校で音楽や、スポーツのプロによる指導教室を開き、本物の良さやすごさを知る。視野を広げる
女	50代	途中下車の旅ではありませんが降りてみたくなる様な駅周辺の環境、景観が板橋区は良くありません。パチンコ店の何と多い事。駅はそこに住んでいる人、町の顔です。生活・文化水準が想像されます。大型書店もありません。文化芸術には程遠く誠に残念で仕方ありません。地元なので、お役に立てばと思い協力させていただきました。
女	60代	これからは団塊シニアの時代です。老いた方々も自立を旨としてしっかりした身体を作らなければなりません。他の区ですが、まず区の広報で身体作りのレッスンを3ヵ月ぐらいの単位で募集しそして後から（たとえばストレッチングそしてステップ）グループ活動をしている方々があります。皆すばらしく元気です。
女	30代	子ども、家族がともに参加できるもの、中長期的に進歩するプログラムをもつこと。高齢者、障害者も親しめるもの。季節感をもつ行事をとり入れる。素人のよさとプロ並みの熱意があるもの。

<文化芸術振興施策のアイデア>

性別	年齢	自由意見
男	40代	荒川の土手を有効活用。サッカー場施設の充実。サッカーの町板橋。文武両道を掲げスポーツ活動を活性化。特に中学生。
男	40代	以前からある伝統的な文化を絶やさないためには子どもたちに積極的に関わってもらうようにしなくてはならないと思います。新しいことで盛り上げるなら「子ども演劇」（小～高校生）の団体を設立希望です。沖縄県内にいくつかある子ども演劇（現代版組踊←現在は福島南会津にもあります）では演劇を通して地元の歴史などを知り、地域に愛着を持つようになっています。大人も子どもも変わります。板橋区には沖縄出身者も多いし、いかがでしょうか（平田大、現代版組踊で検索すると情報がたくさん出てくると思います）。
男	50代	旧中山道沿いの景観保存。
男	50代	フリーマーケット。景品付コンテスト（写真、イラスト）。
男	40代	区対抗（v s 北区、練馬区など）のイベントを年一回行う。優勝区は一年間チャンピオンフラッグをかかげ、他区に誇ってよい。
男	20代	板橋区の“ゆるキャラ”を創り、マスメディアに進出する。板橋区映画祭のような催し物をやる（子供たちが映画等を作成）。ロケ地になるような景観を作る。区民が参加できる“祭り”を盛大に行う！！

女	50代	民間の劇団…子ども、障害者等、様々の人がかかわる演劇。伝統芸能公演開催と共に、演目に関わる講義。大人のマーチングバンド。低予算で多くの人を楽しめる文化政策に期待します
女	50代	学校、幼稚園、保育園でのプロ公演会開催。美術コンクールの開催。 一般市民500円で参加可。
女	40代	高齢者（90才↑）に、昔の話を聞き、それを文書化するか、みんなに聞いてもらう。戦争の話や、仕事の話など。
男	30代	とにかくカネであるから、板橋区〇〇大賞を30～100万で作る。人は色気に弱い。女性ならダビデ像、男性ならヴィーナス像。街を健全な色気で満たしましょう。ヌード系が一番です（健全に）←イタズラをする輩が出るのでパトロールしましょう。警・消・自の公共音楽隊をジャンジャン呼びましょう（有名なクラシック音楽をガンガン流しましょう）。
女	30代	外国人が区民の買いものスポットなどに行けるツアーを企画。板橋駅前の外観を江戸時代風にして、新撰組との一体感を出す（某インターチェンジのようなカンジで）。外国人に興味を持ってもらえるような景色をつくる。
男	50代	剣道合気道柔道など武道のできる武道館があれば良い。
女	50代	参加した人に記念品（バッジ等）を用意する。
男	40代	映画祭をやるのはどうでしょう。普通の映画祭はいくらでもあるので、学生の映画祭（これもあるみたいですね）ならばシニアの映画祭（アマチュアの…）そんな人達はいないですか。
女	30代	区民同士が参加し合い伝統文化を体感出来る機会の創出。文化的学習、体験の出来るセミナーなどの開催（区民割引のある）。
女	30代	史跡ガイドツアー 各公園が少し暗いイメージなのでもっと入りやすく、くつろげる感じが欲しい。坂道が多かったり、道が狭く歩くのが少し怖い所があるので、送迎バスなど欲しい。
男	60代	小・中学生に歴史的施設・公園等の清掃をさせる。
女	30代	高島平団地などの空屋となっている場所を、芸術家村にする。
男	30代	施設とフードコート、レストラン、カフェを充実させる。無料体験と有料体験（団体への入会）へよびこむ。案内状を工夫をこらす。ホームページを充実させる。
男	50代	アーティストが集まり暮しやすいく町づくり。発表の場の提供、販売場所、ライブ会場、工作機器の無料貸出し、学校など廃校の利用。
男	30代	大人の児童館、ものづくり、子供と大人が遊べるイベント作り、イベント主催、小学校や幼稚園、保育園への周知や交流。
男	40代	遺跡の整備～展示ミュージアムの設立。
男	50代	文化会館で有名アーティストのコンサートを行う。学校の校庭で野外コンサートを行う。
男	40代	インパクトがあるキャラクターを創る。
女	50代	一流の芸術家による公開レッスン、美術館での企画展の充実、土日休日など社員が参加しやすい曜日でのセミナー等。
女	60代	景観や町並みを整備する。歴史的建造物を保存し文化芸術活動を積極的に支援する。
男	40代	板橋芸術賞を毎年選出、駅に発表の場を設置、子供参加型の駅（駅前）の飾りつけ（クリスマス、ハロウィン等）。
男	30代	野外音楽フェスティバルの開催。
男	20代	外国人の友人で、ベジタリアン文化について日本で理解が得られないことで、とても困る人が多いです。レストランや食事をする場で、ベジタリアンメニューを提供できる場所を増やすことがオリンピック開催にとっても重要です。そうした料理教室や講座はどうでしょうか？
女	20代	板橋区にある大学や、文化芸術関係の学部がある大学に協力依頼をし、学生に伝統芸能や地域のお祭りを盛り上げてもらう。小中学生に板橋区の文化芸術を体験学習させる際、大学生をボランティアとして学校に派遣する（年齢が近い方が小中学生はのびのび学習できるのでは…）。
女	50代	無料のセミナーなどを開催する。
女	40代	まずは景観を美しくし、若者に魅力的な町にして下さい。その為にパチンコ屋や、マンションの乱立の規制をして下さい。
男	20代	初心者向けの講習会を充実させる（楽器、舞踏、絵画、など）。ロビーコンサートの開催区の施設や民間企業・サークルの発表の場を作る。
女	20代	東京デザイナーズウィークを招致する。児童館にて、0歳児をもつ母親に向けて写真教室をする。公園にオブジェのような視覚を刺激する遊具を設置する。区内のダンス教室やバレエ教室が集まり「ダンスフェスティバル」といった形で発表会をする。
男	60代	板橋区には農業祭などがありますが、収穫祭などのイベント又は催し物が増えると良いと思います。
男	40代	子供のイベントを増やす。

<施設に対する意見>

性別	年齢	自由意見
女	40代	図書館が充実していることは一番身近な文化活動だと思うが、東板橋図書館はマンション建設などによる人口増に比べ、施設が小さいように思うので、加賀エリアの図書館充実を強く希望する。
女	40代	区内に障害者施設等多いので彼らの芸術を見せて欲しい。文化は最底限度の生活ができてこそ、違う分野でお金や力を使って欲しい。老人病院近くに老人が作品を発表できる施設を作ってみては？（既存のもの、お金をあまりかけずディスプレイ等も老人（素人）に願います）。生きがいを見つけてもらう作品が買えると嬉しい。
男	40代	教育科学館等体験できる施設を充実させてほしいと思います。
男	30代	都営三田線駅近くに整備する。区内工業展示館を整備。
男	30代	マンションだけでなくそういう施設の拡充を図る。
女	40代	文化にふれる施設をもっと増やす。三世代、家族全員が楽しめる場所があったら良い。みんなで出かけ、買い物がてら、お茶がてら、短時間の講座や教室、映画館での鑑賞とわざわざ出向くというよりは気軽に文化・芸術に親しめる（ショッピングセンター→複合施設）があったらうれしい。区内に映画館が1ヶ所（下赤塚）しかないのがさびしい。
男	40代	区民会館の有効な活用。
男	60代	東京大仏・美術館地区と赤塚公園を一体化して整備する。
女	20代	映画館を作してほしい。美術館の数を増やしてほしい。
男	30代	赤塚1丁目に住んでいるが、近くに図書館がない（赤塚支所の図書館は子連れで行くには遠い）。下赤塚駅の近くに図書館を作ってもらいたい。文化・芸術に興味をもった時に、関連する書籍を気軽に借りられる環境が必要だと思います。
女	60代	美術館等は上野や横浜にくらべイベントの魅力がない。板橋区にかぎらないが演劇や美術に対して、もっと大事にして育てたり守ったりしてほしい。
女	60代	100～150名位収容の小ホール（イス付）を作る。発表の場を増やす。
女	70代	地域センターをもっと活発化させ、近くで参加しやすい場所を提供して欲しい。
男	30代	新しいホールを建設してほしい（交通の便利な所に・板橋周辺とか）。高島平の美術館に名画などを展示してほしい。
女	30代	東京オペラシティや水戸芸術館などのような、総合的に芸術を楽しめる場所を作してほしい（芸術の拠点のような）。

<情報提供・広報に対する意見>

性別	年齢	自由意見
女	40代	和光市のホールのコンサート情報を東上線車内で見た事があるが区のホールの物は見た事がない。成増アクトホールも立派そうなのに、子供の発表会やリフォーム会社の何か位しか印象がない。ホール入口まで行かなくても、西友3F入口付近で1ヶ月分のホール利用情報がわかるといい。ランチコンサート等時間が短く、やすいor無料のコンサート等、区民音楽家の演奏できる場をふやしてほしい（以前区役所で区民でない方が演奏していた様な気が…）。このアンケートの様に、とりこんでいてくれるのはとてもうれしく思いました。
男	50代	情報発信の機会を増やす・イベントの充実（マスコミ活用）・企画展（マスコミ活用）。
女	30代	区内の野生動物の保護や展示。野良猫や里親を必要としている動物の保護施設の充実化とその公開。→ふれ合い型の施設にし、情報公開を積極的に行う。埼玉県新座市にある、NPO法人TSUBASA（コンパニオンバードの保護施設）の様な取りくみを行う。空想のキャラクターではなく、本物の動物を街のキャラクターとして起用する。その動物のTwitter等のアカウントを作り、区内のイベント情報を発信していく。
女	40代	板橋区のみに限らず、広く情報提供がないと、関心も足も向かなくなってしまうと思います。都内他地区の方が魅力的でアクセスもよいとなると、よほどでないといま何もしないままになってしまい、もったいないと思います。
女	20代	まずは、板橋区の文化を区民に知ってもらうような何かスタンプラリーとか板橋区のSNSを作って情報配信・商店街でイベント。
男	20代	催し物のスケジュール、開催地の情報をまとめ、発信する。人の目に付きやすい所（駅、掲示板等）に掲示する。
男	60代	図書館の書架に入った新本の情報が得られると図書館に行く人が増えるのではないだろうか。
女	40代	興味のある人にメールアドレスの登録をしてもらい情報のメール配信。
女	30代	区民がボランティアで参加できる機会がもっとあるといい（チラシはさみこみでも）。文化芸術のイベントなどのスケジュールが一度に見られるカレンダー、文化・芸術のスポットをめぐれるMAP、定期的に行われるイベント（単発で終わってしまうとそこで関心が薄れてしまう。モニターやサポーター制度、今回のアンケートのように生の意見がもっと定期的に集められると、区民側も日常で意識しベースUPになるのではないのでしょうか）。
女	40代	HP・ツイッターの利用を充実し、とにかく知らせる。新聞の取らない世帯も多いので、工夫を。商店街の活用、マンション等の住民をなかまとして受け入れる町内会→伝統文化を教えられる（子ども達VS老人会とか…）。
女	50代	ラジオの活用。
女	60代	区の広報→掲示板などでお知らせをされてますね。各いこいの家や児童館などにもポスターを配布されては？（配布済みでしたらごめんなさい。）
男	30代	文化芸術振興に力を入れている事自体知らなかったのもっと地域ぐるみで情報を発信して欲しい。
女	50代	区の広報紙などに、1月に1回とか、定期的に区内の施設や場所等1つにスポットをあて、詳しく歴史や、使用方法とか、関連する事を紹介したらいいと思います。
男	30代	冊子の配布。無料で招待券を配布し興味を持ってもらう。
女	30代	チラシを配ったり中吊りを入れたり、もっとイベント等、アピールすることが重要。

<自身の文化芸術活動>

性別	年齢	自由意見
女	40代	私は20年程小劇場でお芝居をしていました。お芝居といえば中野や下北沢です。小さな小屋がたくさんあり、楽しく文化的な街という印象です。大きな劇場もいいのですが、若者が文化に触れあうというのなら、そういう街をお手本にしてみたいかでしょうか。小茂根に住んでおりますが、学校が多い割には、街にアートの影が何もありません。療護園もありますし、生徒さん達の作ったアート作品などを飾るなど、そういった方向もあるように思います。上野の美術館や練馬の美術館にも時々行きます。興味がそそられる画家の作品展があるからです。大きな美術館では、そういうものをじっくり観たいです。小竹向原駅周辺は、スーパーが多くて便利ではありますが、本屋もつぶれて、正直、おもしろ味は、全くないと思います。
女	30代	私自身が絵を描くので思うのですが、区民が何らかの形で発表させていただけるイベントみたいなものがあったら楽しいだろうと思います。

<その他>

性別	年齢	自由意見
女	30代	文芸は金銭的な支援がなければ育たず、また短期間でも育たない。伝統芸能等でも区から援助金が出て、活動する人の生活が成り立つならば育つだろうが、板橋区の文化育成の本気の程はいかがなものかと。まずは未来を見すえて、学校教育で子供の年代から文化情報を知らせていくのはいかが？
男	40代	仕事に追われる日が多く、理解していることも少なく、お役に立てる意見ありませんが、子供のうちから触れる機会が多ければ、関心を持つ人が増えていくと思います。
男	50代	「文化的」でない土地などない。何が「文化的」かという、問いの立て方そのものがナンセンスであって、回答のしようがありません。
男	30代	私は某国立の芸術大学に勤めていますが、上野一帯の文化施設群や、六本木一帯の新美術館群の様なものをわざわざ板橋に作る必要はないと思います。板橋は交通の便は悪いですが、かえって人口移動が激しくないため、定住者が多い利点があります。その為、住民同士のつながりは新宿や中野などと比べて強いと思います。そうした人のつながりを強くしていく、ソフト面での働きかけを行政に望みます。
男	30代	長期的に考え、子供から育成していくこと。
男	50代	「祭り」を大々的に。たとえば成増の阿波踊りなどに行政がもっと助言、援助、支援して高円寺に負けないぐらいのもり上りを期待したい。
女	40代	高齢者向け、安価で低質な企画ばかりでは、決して発展しない。芸術は、自分で対価を払って、掛かる金額に、優良な作品や公演を体験できるのが至極当然な事だ。無料で良いものは何も無い。このアンケート調査も同様で、こんなに質問事項が多いにもかかわらず、謝礼が無いのは凶々しいと思う。後送の『お礼とお願い』ハガキを送る経費があるなら、謝礼の買い物クーポンや金券等、回答者に渡すべきだと思う。
女	60代	生活が苦しく芸術等考えている余裕はありません。
男	60代	区行政、民間、商店街挙げその歴史風土のある宿場通りモデル地区を意図的に作る。鎌倉、京都 e t c の様な街並みの商店街…、いつでもそこによれば…あじわせる。
女	20代	今まで区の取り組みを知る機会がありませんでした。このアンケートを通しさまざまな活動を知ることができました。もっと若い世代の家庭や新しく引っ越してきた人々にも情報が届くようにしてほしいと思いました。国際交流やオリンピックに向けたような注目度の高いイベントを増して欲しいです。
男	40代	保育園の設置や小学校の充実が劣等な、板橋で将来有能な文化人が育つとは思えない。義務教育以前からの区の文化教育や人材育成が優先である。
男	60代	それぞれの地域の古来（そこまで逆上らなくて良いけど）からの文化・伝統・産業等をキメ細かく、広報紙を発行するなど、地域・板橋を知ってもらおう活動に財政枠を拡げる。
男	40代	居住には便利だが、正直なところ他の区と比べ「文化的」というイメージは無い（「売り」が無い）。文化芸術活動をするたびに税金控除対象とか？「板橋牛」「板橋ビール」「板橋米」「板橋酒」「板橋野菜」。
女	40代	財源は限られているので、文化芸術振興という名のもとに、諸団体に金をばらまくようなことはやめてほしい。新しい施策をするなら、古くて不要になった施策などは廃止して、ビジョンの乱立を防いでほしい（何でもかんでもやりまは結局ムリ）。
男	40代	文化的に公園・緑道を整備するのは板橋区は得意だが維持・管理がすごくダメ。公園・緑道が荒れている事が多すぎ。作るより作った物をよりよく活用する事の方に力を入れるべき！ 成増アクトホール、もっと駅にイベントの案内板など出して、もっとイベントをわかりやすく一般人に示すべき。そうしたら、散歩がてら、コンサートや演劇などを見に行きたい。今は何をやっているのかさっぱりわからないので利用したくても全く利用できていない。
男	60代	どうしても都心の区に比べると、地味なイメージがある。やはり全国的、世界的に有名なアーティスト等と呼び、イメージチェンジをする必要がある。板橋区があつと言わせるイベントを作っていくことが活性剤になるのでは。

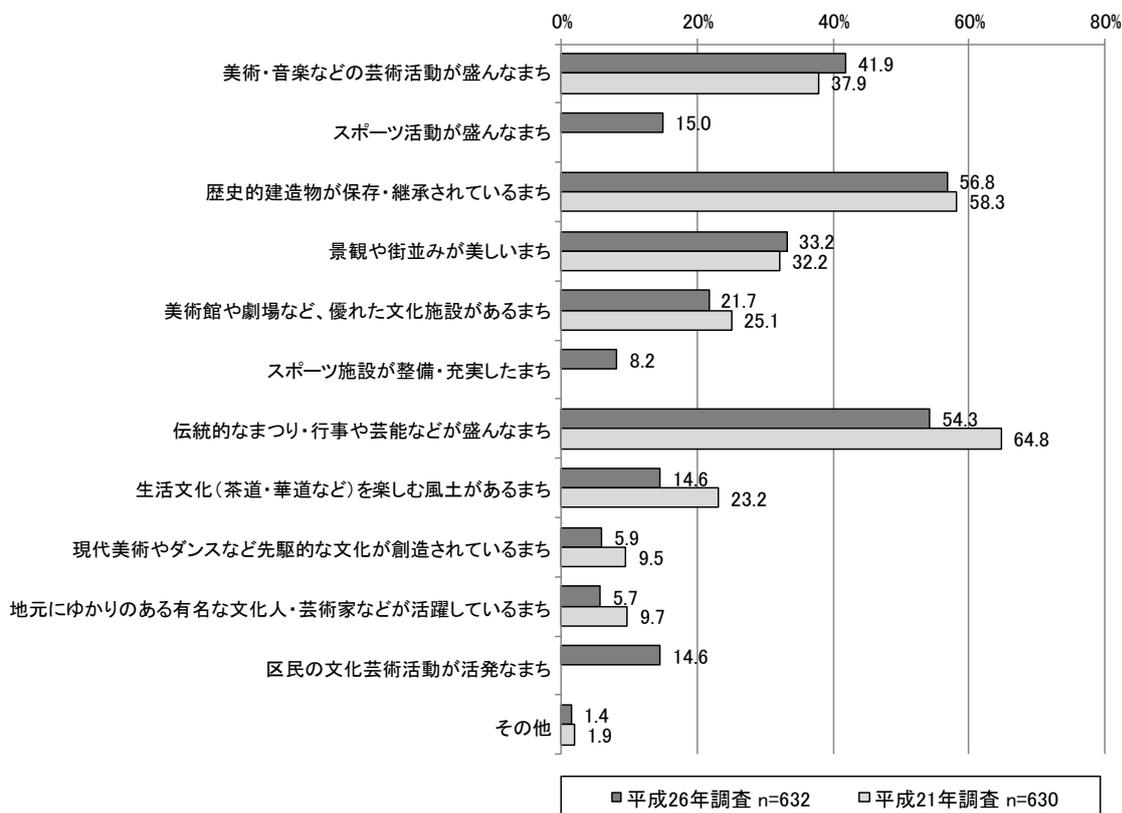
第3章 中学生アンケート調査結果

1. 文化芸術について

■問1：「文化的なまち」という言葉からイメージするまち

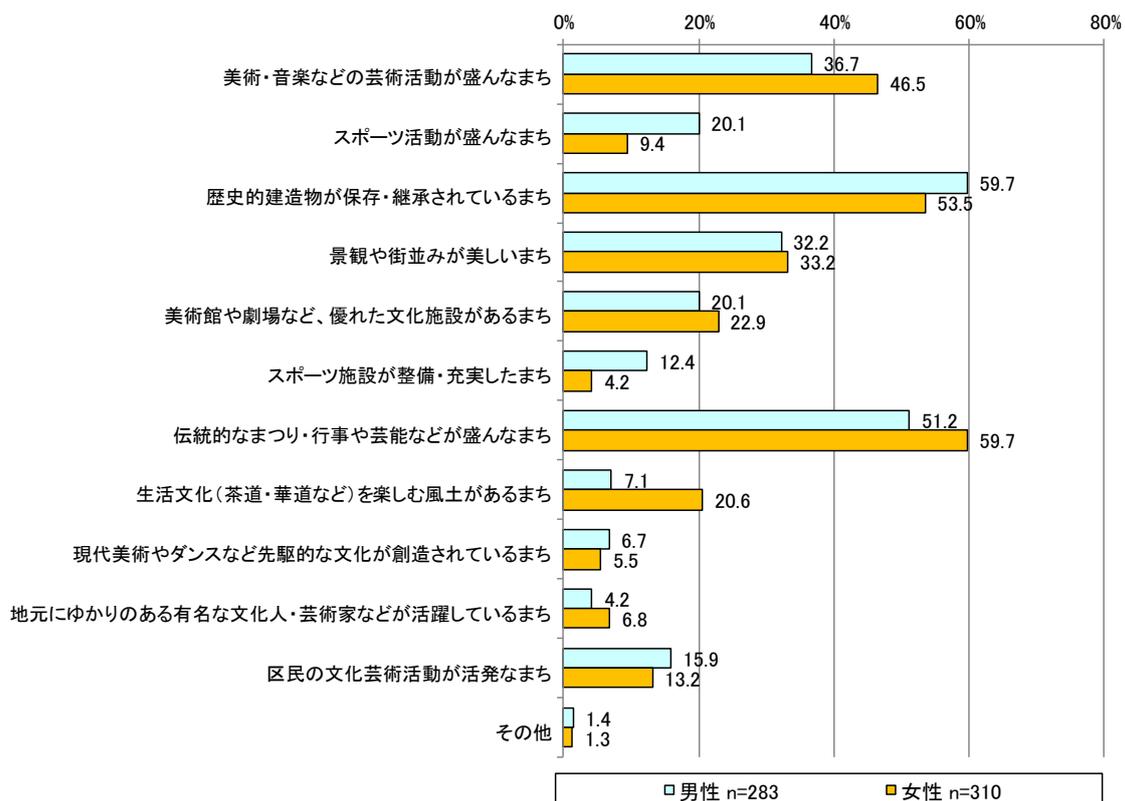
- ・板橋区内中学生は、「歴史的建造物が保存・継承されているまち」(56.8%)が最も多く、次いで「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んなまち」(54.3%)、「美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち」(41.9%)となっています。
- ・男女別にみると、「スポーツ活動が盛んなまち」は男子生徒(20.1%)が女子生徒(9.4%)よりも10.7ポイント上回り、「生活文化(茶道・華道など)を楽しむ風土があるまち」は女性生徒(20.6%)が男子生徒(7.1%)を13.5ポイント上回っています。

図表 「文化的なまち」からイメージするまち(複数回答)



※平成21年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んなまち」、「スポーツ施設が整備・充実しているまち」、「区民の文化芸術活動が盛んなまち」はなかったため参考値にて掲載

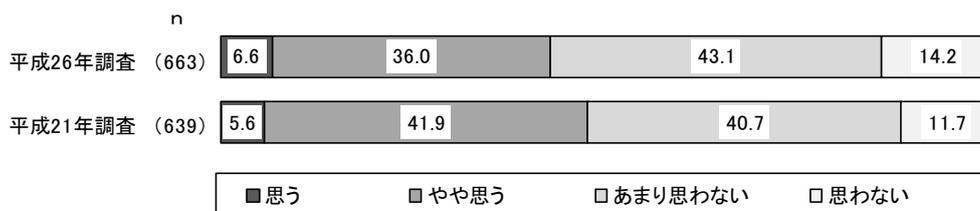
図表 「文化的なまち」からイメージするまち（男女別 複数回答）



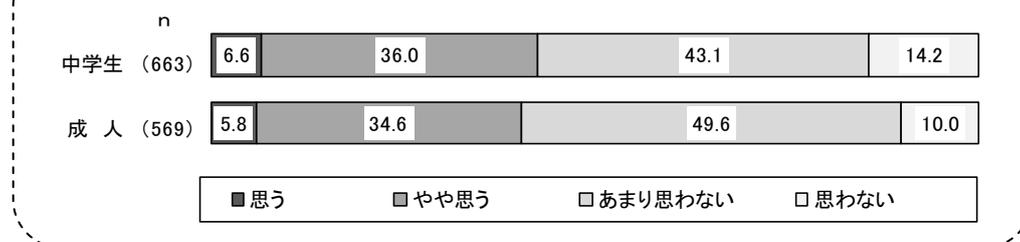
■問2：板橋区は「文化的なまち」だと思うか

- ・中学生は、板橋区は文化的なまちだと「思う」（思う・やや思うの合計）が 42.6%で、平成21年度調査（47.5%）よりも 4.9 ポイント減少しています。
- ・成人調査と比較してみると、「思う」は中学生（42.6%）の方が成人（40.4%）よりも 2.2 ポイント上回っています。

図表 板橋区は「文化的なまち」か（単数回答 中学生）



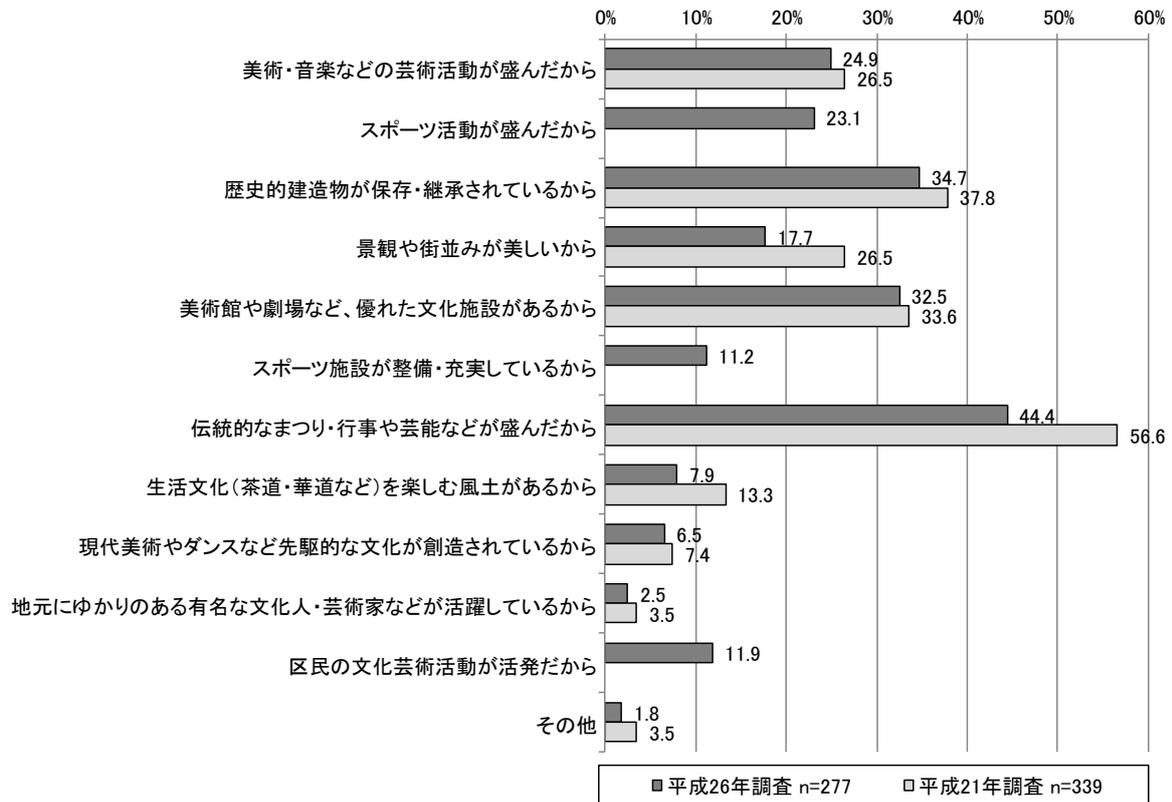
図表 板橋区は「文化的なまち」か（単数回答 成人との比較）



■ 問3：板橋区が「文化的なまち」だと思う理由

・板橋区が「文化的なまち」だと思う理由としては、「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んだから」(44.4%)が最も多く、次いで、「歴史的建造物が保存・継承されているから」(34.7%)となっています。

図表 「文化的なまち」だと思う理由（複数回答 有効回答 277）

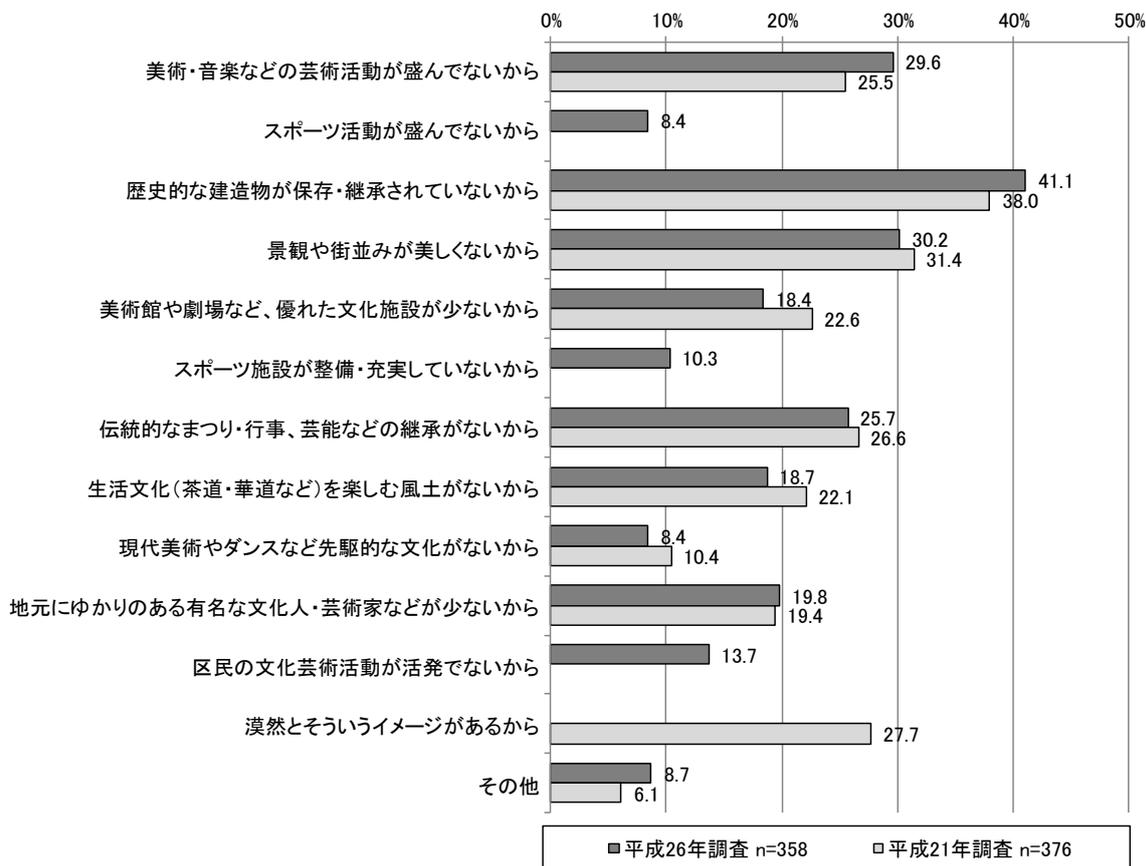


※平成 21 年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んだから」、「スポーツ施設が整備・充実しているから」、「区民の文化芸術活動が盛んだから」はなかったため参考値にて掲載

■問4：板橋区が「文化的なまち」だと思わない理由

・板橋区が「文化的なまち」だと思わない理由としては、「**「歴史的建造物が保存・継承されていないから**」(41.1%)が最も多く、次いで、「**「景観や街並みが美しくないから**」(30.2%)、「**「美術・音楽などの芸術活動が盛んでないから**」(29.6%)となっています。

図表 「文化的なまち」だと思わない理由（複数回答 有効回答 358）



※平成 21 年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んでないから」、「スポーツ施設が整備・充実がしていないから」、「区民の文化芸術活動が盛んでないから」はなかったため参考値にて掲載

■問5：「板橋区の文化」として思いつく言葉

- ・「板橋区の文化」として、農業祭り（31）、区民まつり（23）などの行事やイベント、東京大仏（30）、美術館（19）、一里塚（13）などの区の文化施設などが上位に挙がっています。
- ・全体的な傾向としては、区民と同様であり、伝統的な祭りや行事、区の文化施設、自然の豊かさ、板橋の歴史、観光スポットなどに関わる言葉が多く挙がっています。

図表 「板橋区の文化」として思いつく言葉（主な回答）

板橋の文化資源	件数
農業祭	31
東京大仏	30
区民まつり	23
美術館	19
一里塚	13
松月院	11
文化会館	10
ハッピーロード	9
神社	8
郷土資料館	8
神社	8
商店街	8
祭	7
りんりんちゃん	6
田遊び	6
花火大会	4
公園	4
仲宿	4
音楽祭	4
赤塚城	4
もちつき	4
伝統的・伝統芸能	3
へそまつり	3
工業	3
みこし	3
スポーツが盛ん	3
ため池の美術館	2
貝塚	2
梅まつり	2

（その他の回答）

- イルミネーション
- 美術館がある
- 板橋区立美術館 工場が多い
- 自然を豊かに保つ
- たからずか
- 板橋連合音楽会 区の花“ニリンソウ”
- 緑や花が多い

- 空気が汚い しむらぎんざのサンバ
- スポーツ大会 おみこし
- 今のままでいること
- 人々
- 工業 地域のお祭りがある 行事が多い 桜まつり
- 紙工業がさかん 子どもでも参加しやすい行事がある
- 緑が多い？
- 工業 区民祭り
- おじいさん おばあさん 老人ホーム
- 古い寺などの建造物があるから 昔からの話や物があること
- 寺小屋 お祭 たこあげ 小豆沢体育館 一里塚
- みこし
- 桜がきれい
- 長崎・広島平和の旅 植村なおみ 高島平団地
- 区内で行われる祭り 美術や音楽などがさかん（音楽祭や美術展）
- 音楽祭を文化祭に混ぜてしまうところ
- 書院造
- 盆おどり 板橋区民まつり
- ジュニア音楽祭 けやきの木
- 板橋美術館
- 中仙道沿いにある神社
- スーパー
- 昔ながらのお店
- 老舗が多い にぎやか
- 伝統 芸術 スポーツ
- 板橋ジュニア音楽祭
- へそまつり 石神井川 氷川神社
- りんりんちゃん バッシー にりんそう けやき
- 大江戸舞祭り
- 石神井川 さくらの木 へそまつり
- 文化かいかんがある 祭がよくひらかれる
- 大江戸舞祭 へそ踊り
- 石神井川
- 盆踊り
- おまつりなどの行事
- イオンをたてる
- 祭りや行事が盛ん 商店街が盛ん
- 祭りが多い
- 区民祭 りんりんちゃん 文化館
- お祭りや行事が盛ん

- 図書館 木 葉
- スポーツ
- 宿場町
- 景観を良くする！！
- 板橋 石神井川
- 町 コンビニ しょうてんがい
- 板橋コンビニ
- 杉並木
- 坂本健（区長） 下村博文（文部科学大臣）
- いっこく堂 佐藤秀ゆきクレイジー
- 文化かい館 グリーンホール 板橋
- 区民まつり しょうてんがい（ハッピーロードなど）
- 板橋 石神井川 板橋第一中学校 文化会館
- 歴史ある商店街 仲宿
- 板橋 しゃくじい川
- 神社
- 橋 神社 ニリンソウ 大山
- 区民祭り 緑切りの神社
- 文化会館 地域の行事 植物がたくさんある 商店街 大山
- 文化会館がある 昔から商店街がある
- 美術館 植物園
- よさこい祭り
- 板橋区美術館 農業祭
- （板橋）区立美術館
- 東京大仏 足はやい びじゅつかん おいしい店がいっぱいある
- 農業祭 東京大仏 よさこい祭り 赤塚城
- ダンスや歌
- 東京大仏 商店街 お祭り
- 板橋区の美術館 農業祭
- 下村博文
- 赤三の吹部
- 祭り 生活文化
- すわ寺社 赤塚城跡
- 楽しい 良い 歴史がある 美しい 明るい
- スポーツなどが盛ん 整備が充実
- 田舎みたいな感じがある
- 美術館以外ある
- 大山文化会館
- 色々な施設がある 公園がたくさんある 板橋区民は優しい人が多くいる 色々な木、花が植えられている 映画館などがきれい

- 大仏 松月院 氷川神社
- 農業祭 松月院 花火大会 ため池公園 にりんそう
- ごみが置いてある場所をきれいにする 美術作品をけい示板にはる 祭りをおこなう 昔の文化をとりいれる 美術館や劇場をふやす
- ほたる
- 昔のものがたくさんある
- 松月院 部活動
- 松月院 じょうれんじ 郷土資料館 美術館 植物園
- 田遊びやししまい
- 寺が多い 緑が多い
- 板橋区はいい町
- もっと歴史的建造物を保存してほしい
- 芸術美術館
- マンションなどが多い 祭りなどの活動はいつもにぎやか 空気が昔から汚い!!!
- 里神楽
- 農業祭 松月院
- 松月院などのお寺←大仏とか
- きれいな街並み
- 美術展
- 音楽 (2)
- 毎年行われるおみこし
- 歴史建造物がある
- にりん草
- 歴史
- 美術館や博物館がたくさんある ゆかりのある町だと思う
- 美術のポスター
- 歴史的に長い小学校が多い
- 田うえ
- 大仏の町
- 東京大仏がある かまくらのどうみたいなのがある
- 上板橋第二中学校
- いっぴん
- 映画館などもある
- にりんそう けやき はくせきれい 板橋の一品
- 遺産
- 学校
- 城北公園の遺跡 小茂根図書館の遺跡 「板橋」 板橋のいっぴん
- 神社のおまつりとか
- 板橋のいっぴん 昔話
- 三丁目祭り

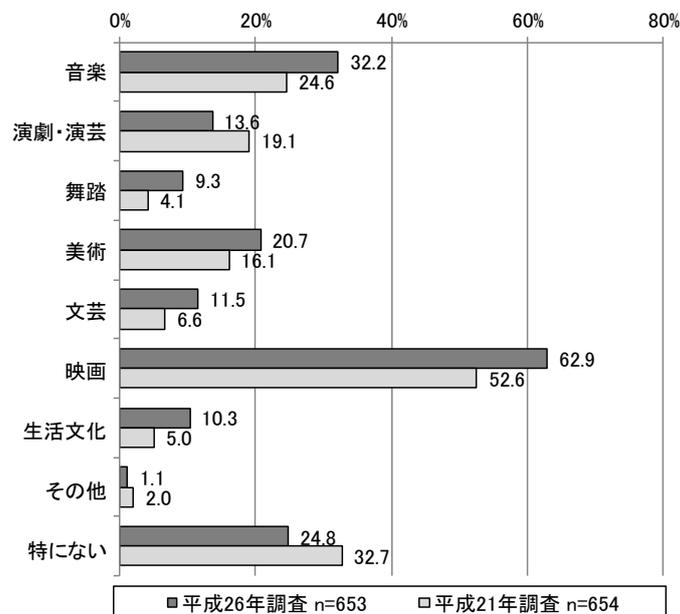
- 祭り りんりん号 りんりんちゃん
- 美術館 畑 木
- 緑豊かな公園がある
- ニリンソウ
- 区の美術館
- 板橋子ども文化祭り
- 祭りが多い 団地
- 美術館 東京大仏 北野神社
- にりんそう ホテル
- 赤塚城の城跡で祭
- 美術 スポーツ
- 緑が多い町
- ニリン草 団地が多い 商店街
- ごろうさん
- 歴史的建造物
- こうよう 美術館
- 田遊び

2. 文化芸術の活動について

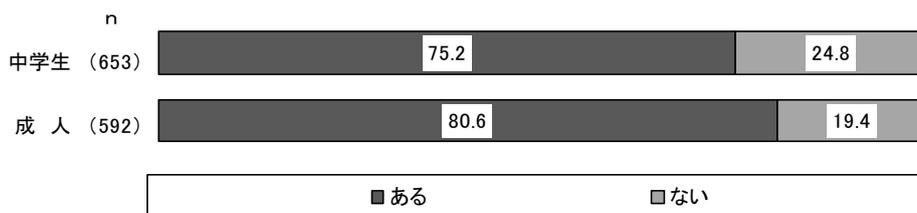
■問6：この1年間に、美術館、博物館、劇場・音楽ホール、映画館などで、文化芸術の公演や作品を直接鑑賞したか

- ・この一年間に、美術館、博物館、劇場・音楽ホール、映画館などの文化施設で、公演や作品を鑑賞した経験の「ある」中学生は75.2%となっており、区民（成人）の80.6%よりも割合は低くなっています。
- ・分野別の鑑賞の経験の有無については、「映画」が62.9%と最も多く、次いで「音楽」（32.2%）となっています。
- ・男女別にみると、すべての項目において女子生徒の方が男子生徒よりも鑑賞経験の割合が高くなっています。

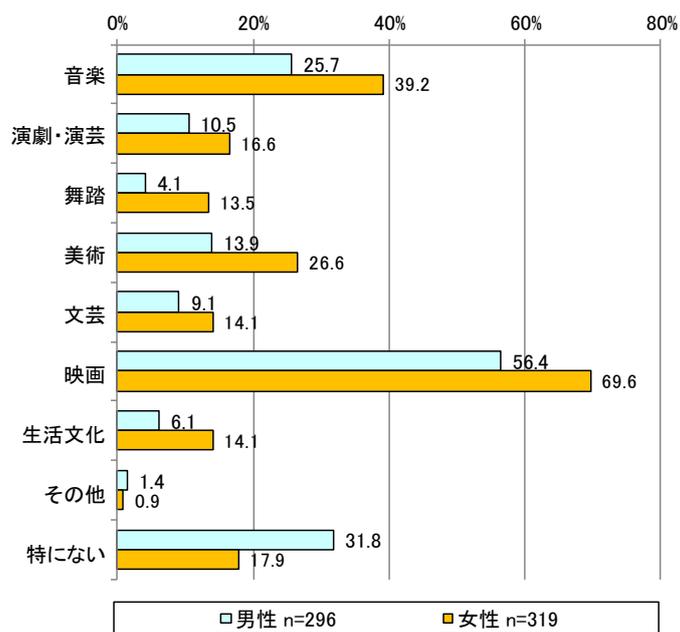
図表 文化施設での鑑賞の有無（複数回答）



図表 文化施設での鑑賞の有無（単数回答 成人との比較）



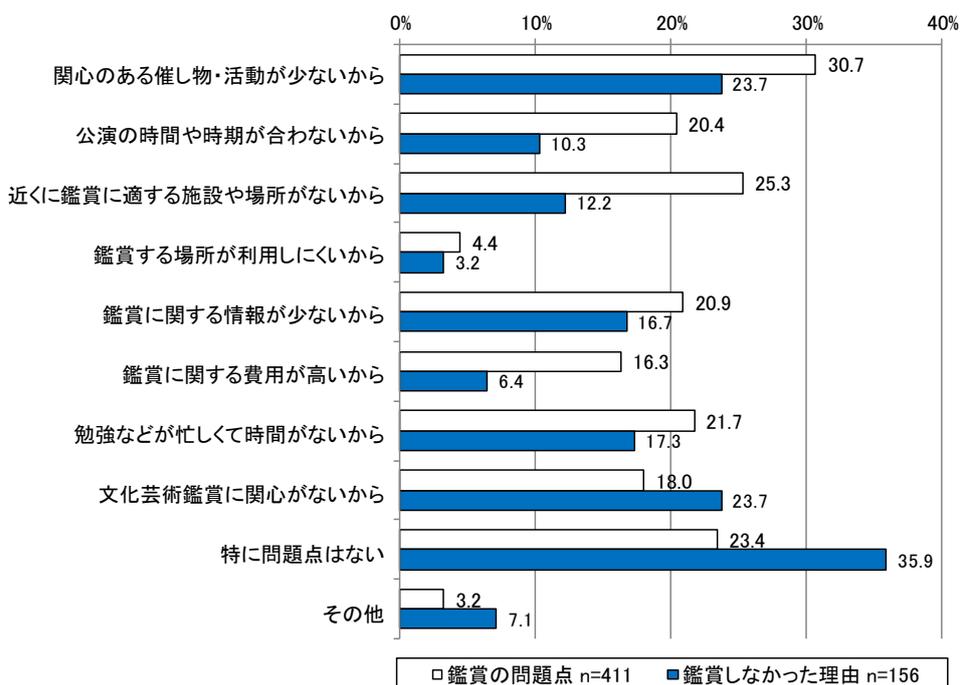
図表 文化施設での鑑賞の有無（男女別 複数回答）



■問7：文化芸術の鑑賞をしなかった理由、あるいは思うようにできなかった理由

- ・文化芸術鑑賞を行っている人の鑑賞活動における問題点は、「関心のある催し物・活動が少ないから」(30.7%)が最も多く、次いで「近くに鑑賞に適する施設や場所がないから」(25.3%)となっています。
- ・文化芸術鑑賞を行っていない人の理由としては、「特に問題点はない」(35.9%)が最も多くなっています。その他の項目では、「関心のある催し物・活動が少ない」、「文化芸術鑑賞に関心がない」(各々23.7%)が多くなっています。

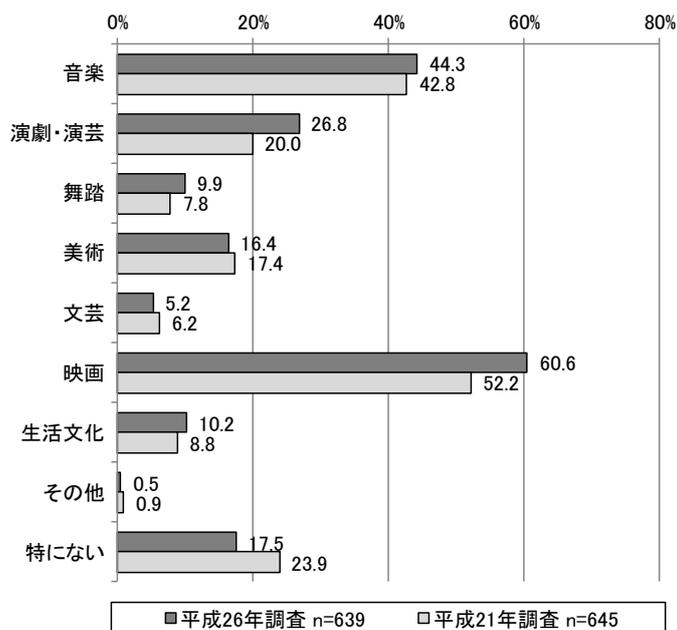
図表 鑑賞の問題点・鑑賞を行わない理由（鑑賞経験の有無別 複数回答）



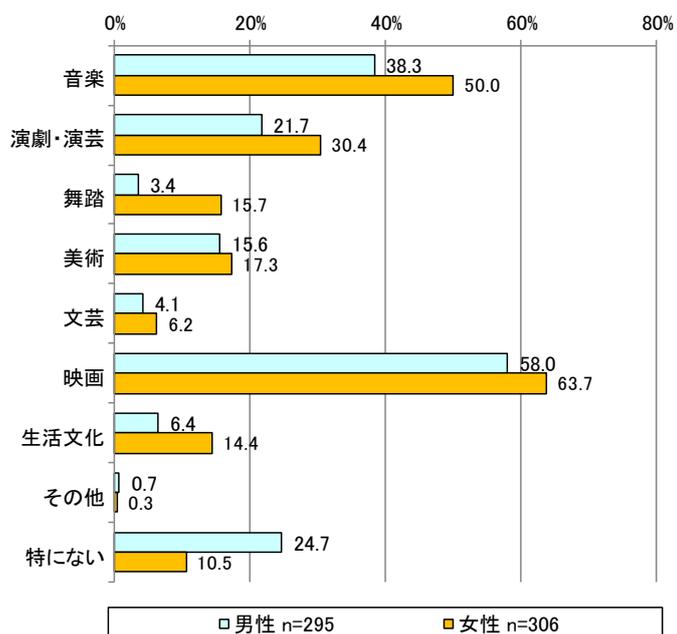
■問8：今後、どのような文化芸術の公演や作品を直接鑑賞したいか

- ・今後、鑑賞したい分野では、「映画」(60.6%)が最も多く、次いで「音楽」(44.3%)となっています。「音楽」は、鑑賞経験と今後の鑑賞希望の差が大きく、今は行っていないが、今後行いたい人が多い分野であることが伺えます。
- ・男女別に見ると、鑑賞経験同様、すべての項目において女子生徒の方が男子生徒よりも鑑賞希望の割合が高くなっています。

図表 今後鑑賞したい文化芸術分野（複数回答）



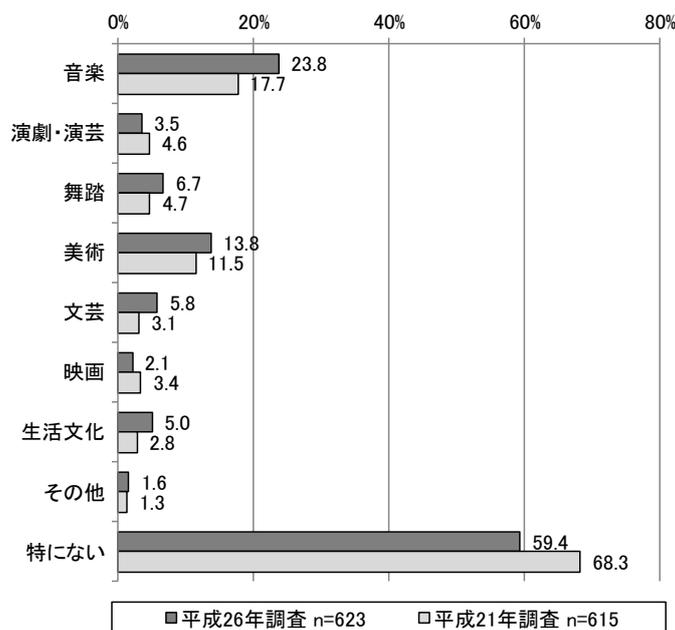
図表 今後鑑賞したい文化芸術分野（男女別 複数回答）



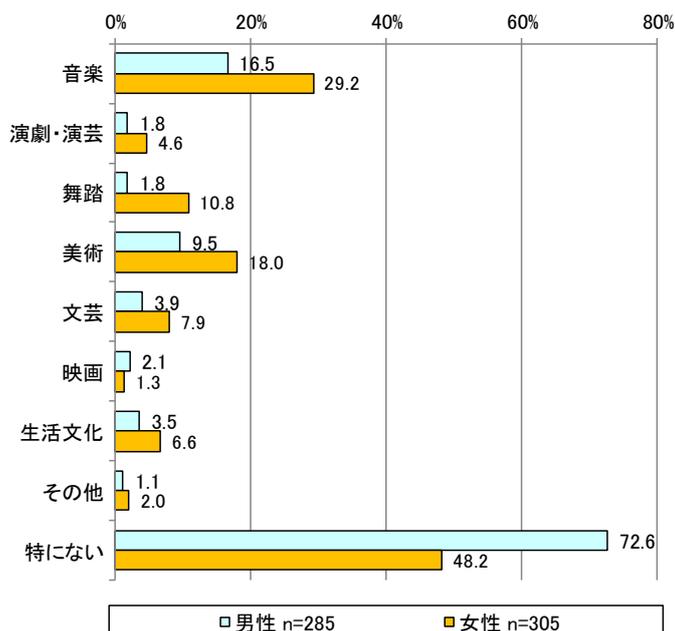
■問9：この一年間に、自分で演じたり、創作したりした文化芸術活動の分野

- ・この一年間で活動したことのある文化芸術分野として、音楽（23.8%）、美術（13.8%）が比較的多くなっています。
- ・平成21年度調査と比較してみると、「特にない」が平成26年度調査（59.4%）が平成21年度調査（68.3%）よりも8.9ポイント減少しています。
- ・男女別にみると、特に男子生徒で「特にない」が7割強となっています。
- ・区民（成人）と比較してみると、活動経験は中学生（40.6%）が区民（成人）（24.7%）よりも15.9ポイント上回っています。

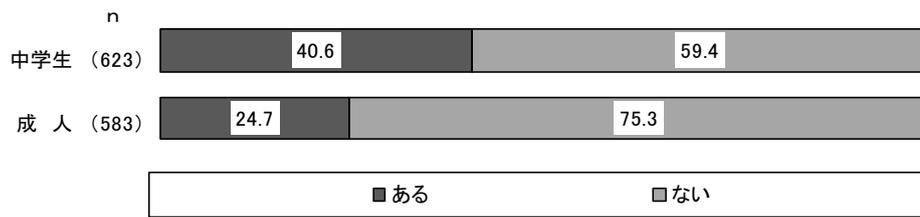
図表 この一年間で活動したことのある文化芸術分野（複数回答）



図表 この一年間で活動したことのある文化芸術分野（男女別 複数回答）



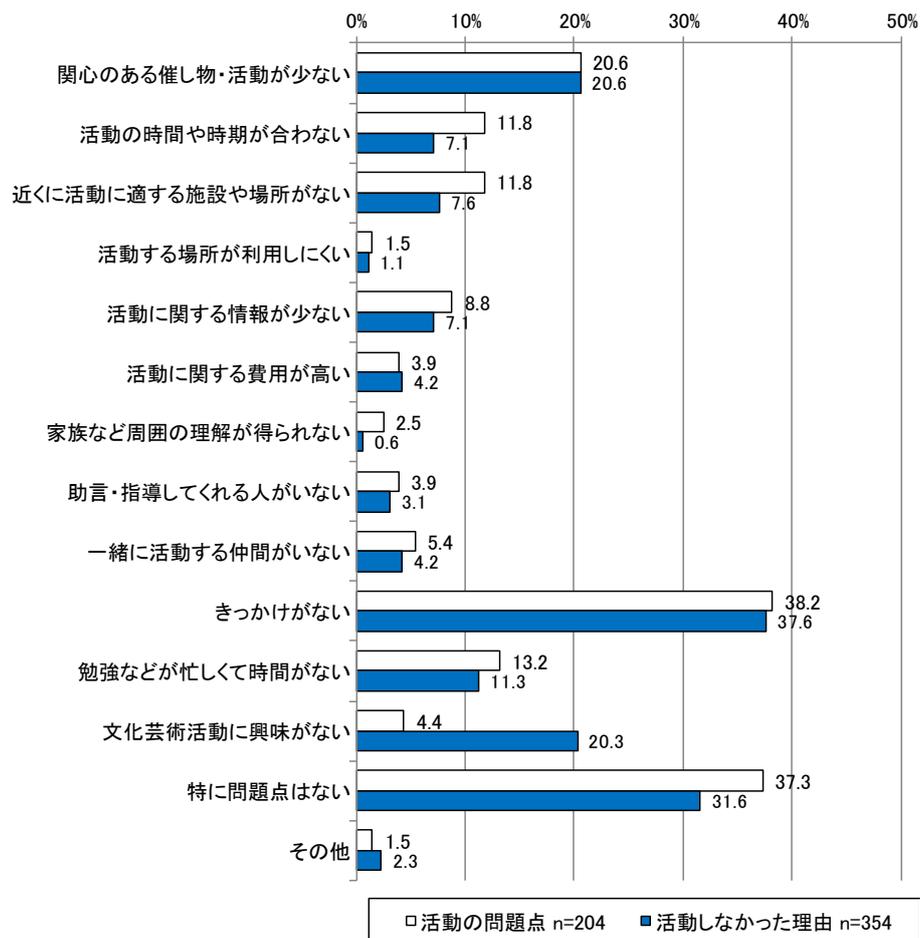
図表 活動経験の有無（単数回答 成人との比較）



■問 10：文化芸術活動をしなかった理由、あるいは思うようにできなかった理由

- ・文化芸術活動を行っている人の活動における問題点は、「きっかけがない」、活動を行っていない人の理由については、「特に問題点はない」が最も多くなっています。
- ・その他では、活動における問題点としては、「きっかけがない」(38.2%)、「関心のある催し物・活動が少ない」(20.6%)が多くなっています。活動を行っていない理由としても同様に、「きっかけがない」(37.6%)、「関心のある催し物・活動が少ない」(20.6%)が多くなっています。

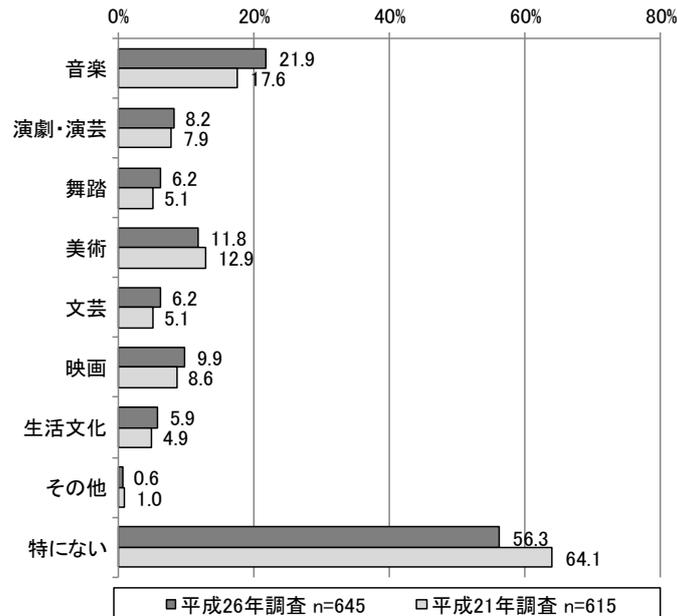
図表 文化芸術活動における問題点・活動を行わなかった理由（活動経験の有無別 複数回答）



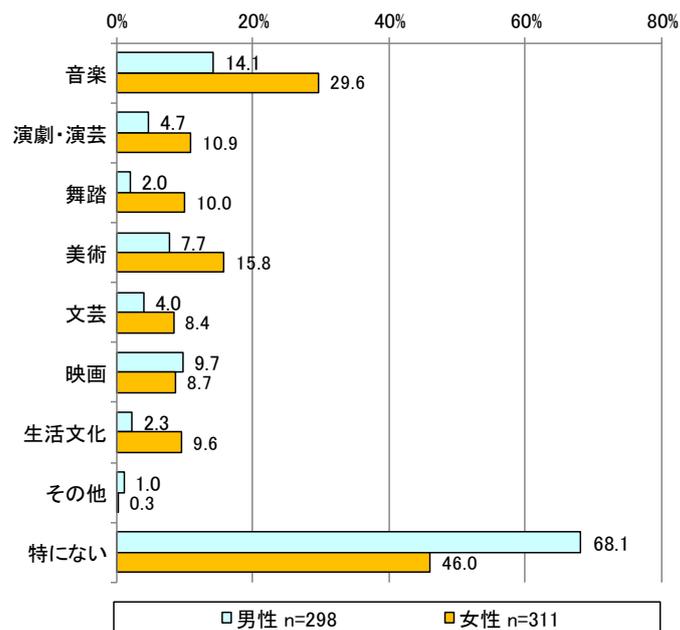
■問 11：今後、自分で演じたり、創作したりしてみたいものはあるか

- ・今後の活動意向については、活動経験の有無と同様に、「特にない」(56.3%)が多く、平成21年度調査(64.1%)よりも7.8ポイント減少しています。
- ・比較的活動経験の多い「音楽」や「美術」について、活動したいとの意向も多く、男子生徒よりも女子生徒の意向が高くなっています。

図表 (分野別) 今後活動したいもの(複数回答)



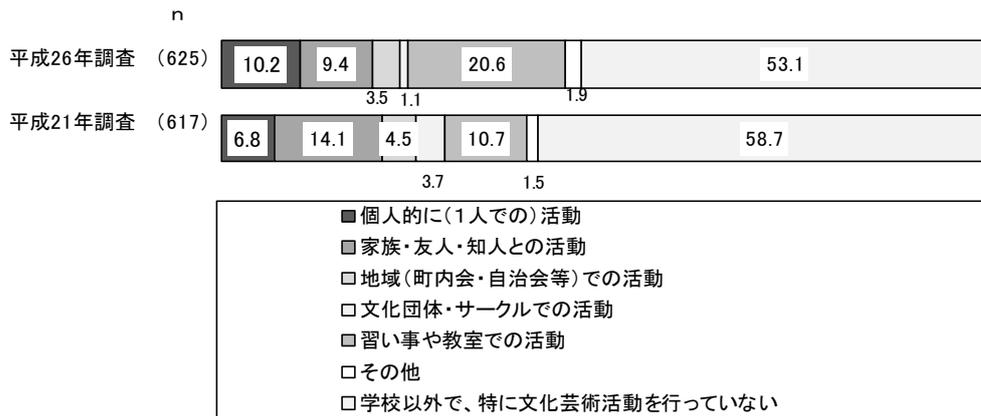
図表 (分野別) 今後活動したいもの(男女別 複数回答)



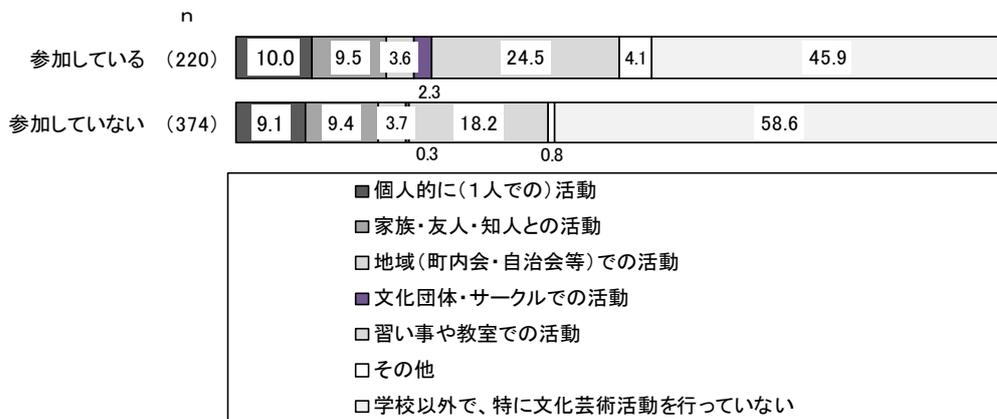
■問 12：学校以外で文化芸術活動を行う際、主にどのような形で行っているか

- ・文化芸術活動の形態としては、「学校以外で、特に文化芸術活動は行っていない」（53.1%）が最も多く、平成 21 年度調査（58.7%）よりも 5.6 ポイント減少しています。
- ・行っている形態は、「習い事や教室での活動」（20.6%）が最も多く、次いで「個人的に（1人での）活動」（10.2%）となっています。
- ・文化部系の部活動に参加している人と参加していない人では、参加していない人は「学校以外では、特に文化芸術活動を行っていない」が6割近くと多くなっています。

図表 文化芸術活動の形態（単数回答）



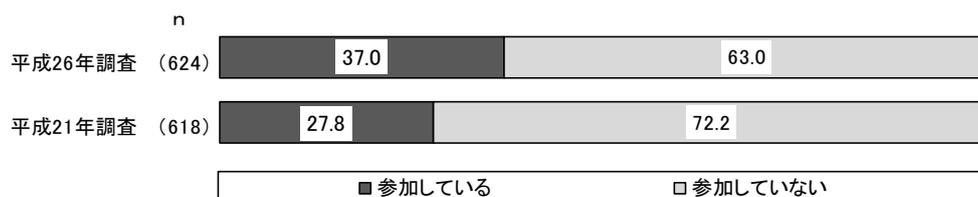
図表 文化芸術活動の形態（文化部系部活動所属の有無別 単数回答）



■問 13：文化部系の部活動（運動部系部活動以外）に参加しているか（参加している人はその部活動名も記入）

- ・ 文科系部活動に参加している中学生は 37.0%で、平成 21 年調査（27.8%）よりも 9.2 ポイント増加しています。
- ・ 部活動の分野としては、音楽（合唱、吹奏楽）が最も多く、次いで、美術、演劇などが多くなっています。

図表 文化部系部活動への参加の有無（単数回答）



■問 14：学校の授業（音楽や美術の時間など）や行事・イベントなどで、楽しかったもの、印象に残っているもの、文化芸術に関心を持つきっかけになったこと

・文化祭（46）、合唱コンクール（37）、運動会（18）などの学校全体での行事、美術の授業（5）、オーケストラ鑑賞会（10）などの特別授業の回答が多くなっています。

図表 多数意見のまとめ

多数意見	件数
文化祭	46
運動会	18
合唱コンクール	37
創造祭	15
美術の授業	5
オーケストラ鑑賞会	4
オペラ	3

（回答一覧）

- 文化祭（47）
- 音楽の授業・美術の授業はとても楽しかったです 文化祭はすごく楽しかったです
- バスケットボール
- 音楽の授業でやったベートーヴェンの曲の鑑賞
- 美術の授業でやった「ルネサンス」の絵について
- 書き初め
- 歌うこと（音楽）いろいろな技法のやり方（美術）
- 文化祭でのピアノ伴奏 いろいろな歌を歌うこと デッサン ポスター製作
- 小学校で行ったミュージカルを見るという授業 中学でオーケストラ鑑賞教室
- 小学校の時のクラブ活動から
- 音楽ではパイプオルガンの音がキレイで印象に残った 美術ではルネサンスに入ってから絵が印象的だった
- 部活のコンクール
- 文化祭が楽しかったです
- 合唱コンクール 美術のレタリング
- Tシャツ作り 美術館に行った
- ジュニア音楽祭
- 運動会（18）
- 歌のつくり（楽譜のつくり）他の人の作品
- 夏祭り（2）
- 妹の日本舞踏
- 連合音楽会
- 学芸会
- ベートーヴェンの曲などの鑑賞
- 音楽の授業で楽器に触ったのが楽しかった
- 文化祭 部活での美術館見学

- 絵をかくこと 国語で詩を書いたこと
- 茶道
- 合唱についての授業
- 合唱コンクール (34)
- 文化祭 運動会 球技大会
- 美術の授業 (3)
- 物づくり
- 色々な有名な音楽
- 絵
- 合唱コン 美術 ルネサンス ベートーヴェンの交響曲第5番
- 文化祭で展示した、くつのデッサンが楽しかった
- くつの素描
- ジュニア音楽祭
- 文化祭でみんなの作品がうまかったから
- 美術のデッサンがおもしろかった
- 音楽の授業でこの演奏をしたこと
- 文化祭 コンクール
- ボーカロイド曲で踊ってみた
- オーケストラ鑑賞会 (4)
- あみ物などさい法係 お菓子作り 好きなキャラの絵を描く
- 昔の音楽 昔の絵
- 書き初め
- 美術は自由に絵を書くこと 美術でこの絵をまねして書くこと
- クリーン作戦 文化祭
- りんりんちゃん
- 文化祭 ダンスの発表
- てんらん会
- 合唱コンの練習 伴奏 (ピアノ)
- 関ジャニ∞さんのコンサート SEKAI NO OWARIさんのコンサート 村上信五さんの1人舞台
- 文化祭での活動 夏まつりでの活動 オーケストラ鑑賞教室
- 文化祭 コンサート見学
- 音楽鑑賞の授業
- 文化祭 体育祭 球技大会
- 社会の歴史で歴史に興味をもちました
- 調理実習が楽しかった 運動会 球技大会 文化祭 移動教室
- 音楽鑑賞教室 文化祭
- 文化祭 美術の時間
- 文化祭 板一中夏祭り 運動会
- ダンス 音楽
- 文化祭の合唱

- 音楽の時間 美術の時間
- 区民祭り
- 区民まつり 氷川神社のお祭り
- 大会
- 祭り 文化祭のダンス
- 音楽でベートーヴェンの交響曲を聴いた時 なべしきで絵をかいたとき 文化祭 部活のコンクール (夏コン)
鎌倉校外学習 板一夏祭り
- 文化祭 音楽の授業 美術の授業 連合学芸会 板一中夏祭り
- 文化祭 地域の行事
- 文化祭のダンス 吹奏楽 毎年の祭り
- 演奏をしたこと
- 合唱コンクール オーケストラかんじょう教室
- かまくら遠足 運動会
- 農業祭の野菜船
- 遠足
- はんこ作り 合唱コンクール
- 合晶コンクール
- 友達に連れられてみにいったらそれ以降友達とたまにいく
- オーケストラの授業
- 学校行事の合唱コンクール
- 運動会 合唱コン
- 合唱コンクール 文化祭
- 美術の授業が楽しかった
- 農業祭
- 合唱コンクール オーケストラ鑑賞 (小学生) 劇の鑑賞 (小学生)
- 運動会 合唱コン
- 部活動で行った美術館めぐり
- 農業祭 文化祭 (自分の学校の) 区民祭 芸術高校の文化祭
- 寺子屋 美術の授業 オーケスト鑑賞
- 体育の時間 運動会 合唱コンクール スキー教室
- 作品展
- 吹奏楽部の演奏会 合唱コンクール 運動会
- 合唱コンクール・文化祭
- 運動会や文化祭が印象に残っています
- 運動会 合唱コンクール
- 楽唱コンクール
- 色々な絵を見れた 色々な音楽が聞けた
- 平和の旅 英語の集い
- 関心は持たなかったけど運動会は楽しかった
- 部活 合唱コンクール

- あるアーティストのライブに行って音楽に関心を持った
- 書道
- 美術で何かを作ったりすること
- 自分たちで演奏した定期演奏会 コンクール マーチング大会！
- 合唱コンクールが印象に残っている
- 文化祭の展示物 音学の授業での楽器紹介
- 和紙とのりでお面を作ったお面
- 美術のハンコ作りがおもしろかった
- 広島・長崎の旅
- 家族とモネのすいれんを見た
- 美術の時間
- ピカソ
- 合唱コンクール ハンコ作り
- 小学校のころの音楽かんしょう教室
- デッサン
- 合唱コンクール・文化祭 はんこづくり
- 農業祭
- いだいな音楽家の勉強 合唱コンクール
- オーケストラについて
- すいぶの演奏 合唱コンクール
- 彫刻
- 琵琶の演奏
- 運動会 スキー教室
- 和菓子作り
- 広島平和の旅
- 移動教室
- 和菓子っぽいものづくり
- 絵をかくこと
- 音楽で歌を歌うこと
- 展覧会のようなもの
- 音楽で好きな曲をきけた
- 校外学習
- 美術のねんどで和菓子をつくる授業
- 美術
- 創造祭（15）
- 太鼓
- NHK全国学校音楽コンクール 創造祭
- 創造祭 展覧会
- 英語のつどい
- 創造祭 運動会 移動教室

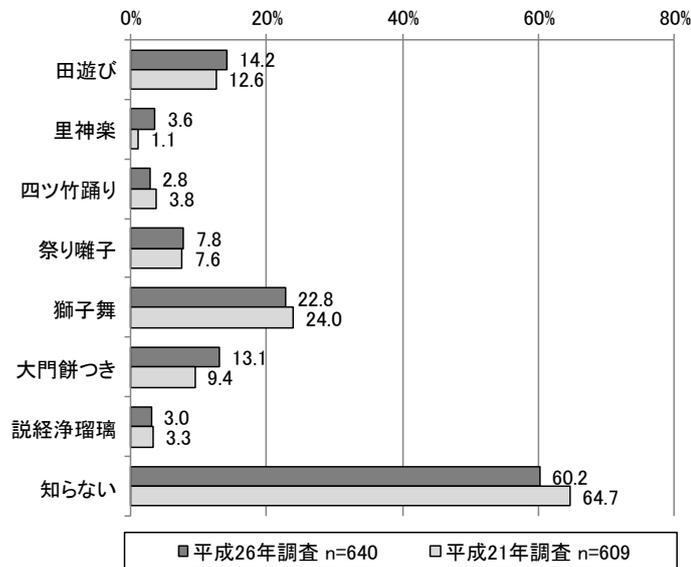
- 書道
- 横断幕を作った
- オペラ（アイダ）を音楽の授業で見たこと
- おまつり
- 創造祭の部活パフォーマンス
- 東京大仏にておかしを売りにいったこと
- 祭
- 創造祭 英語のつどい 美術部で作るたれまく
- 板橋音楽祭ジュニア（大山の文化会館で行われた）
- オペラ鑑賞
- ふくし園での演奏 祭りで演奏 学校のイベント（行事）で演奏
- 美術でやってる彫刻
- オペラ 絵画
- もちつき

3. 文化芸術振興に関する施策について

■問 15：板橋区の伝統芸能について、知っているもの

- ・板橋区の伝統芸能について、どれも「知らない」が60.2%と多くなっています。
- ・平成21年度調査と比較してみると、ほぼ同様の傾向となっています。
- ・板橋区の代表的な伝統芸能の中で、最も認知度が高いものは、「獅子舞」(22.8%)、次いで「田遊び」(14.2%)となっています。ほとんどの項目で成人よりも認知度が低くなる傾向が見られますが、獅子舞は中学生の方が認知度が高くなっています。

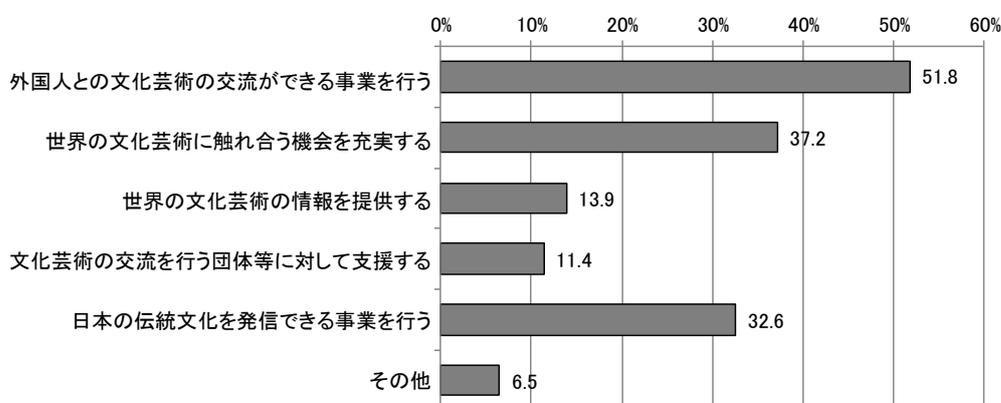
図表 伝統芸能の認知度（複数回答）



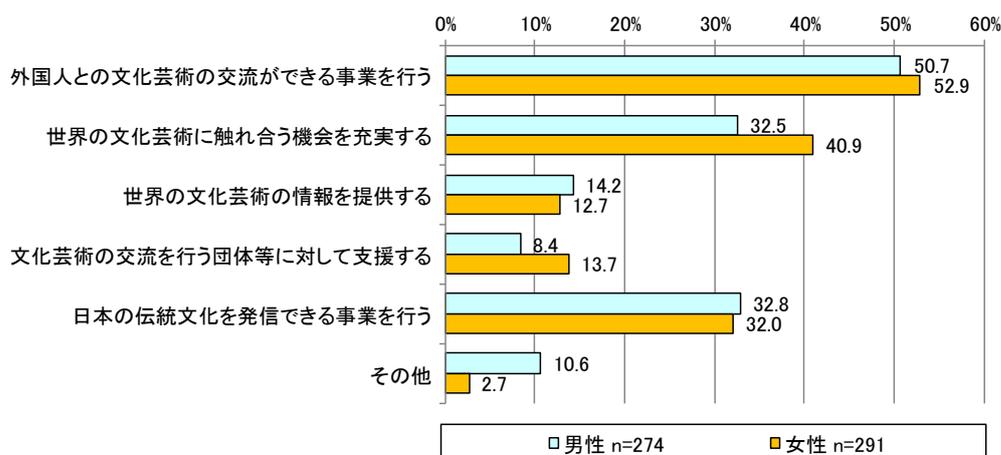
■問 16：2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいこと

- ・2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいことは、「外国人との文化芸術の交流ができる事業を行う」(51.8%) が最も多く、次いで「世界の文化芸術に触れ合う機会を充実する」(37.2%)、「日本の伝統文化を発信できる事業を行う」(32.6%) となっています。
- ・男女別にみると、「世界の文化芸術に触れ合う機会を充実する」は女子生徒(40.9%)が男子生徒(32.5%)を 8.4 ポイント上回っています。

図表 2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいこと (複数回答)



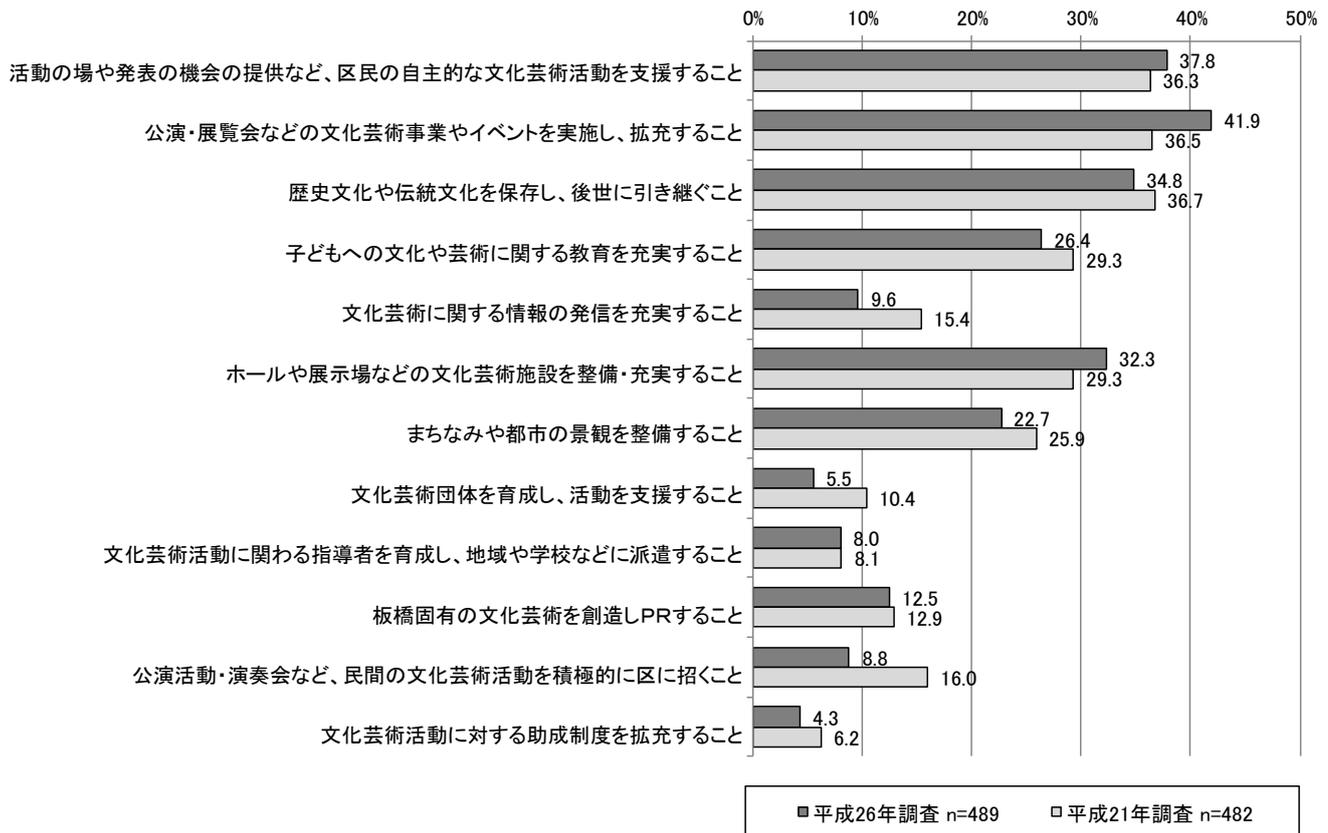
図表 2020 年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に伴い、板橋区に文化芸術分野で行ってほしいこと (複数回答)



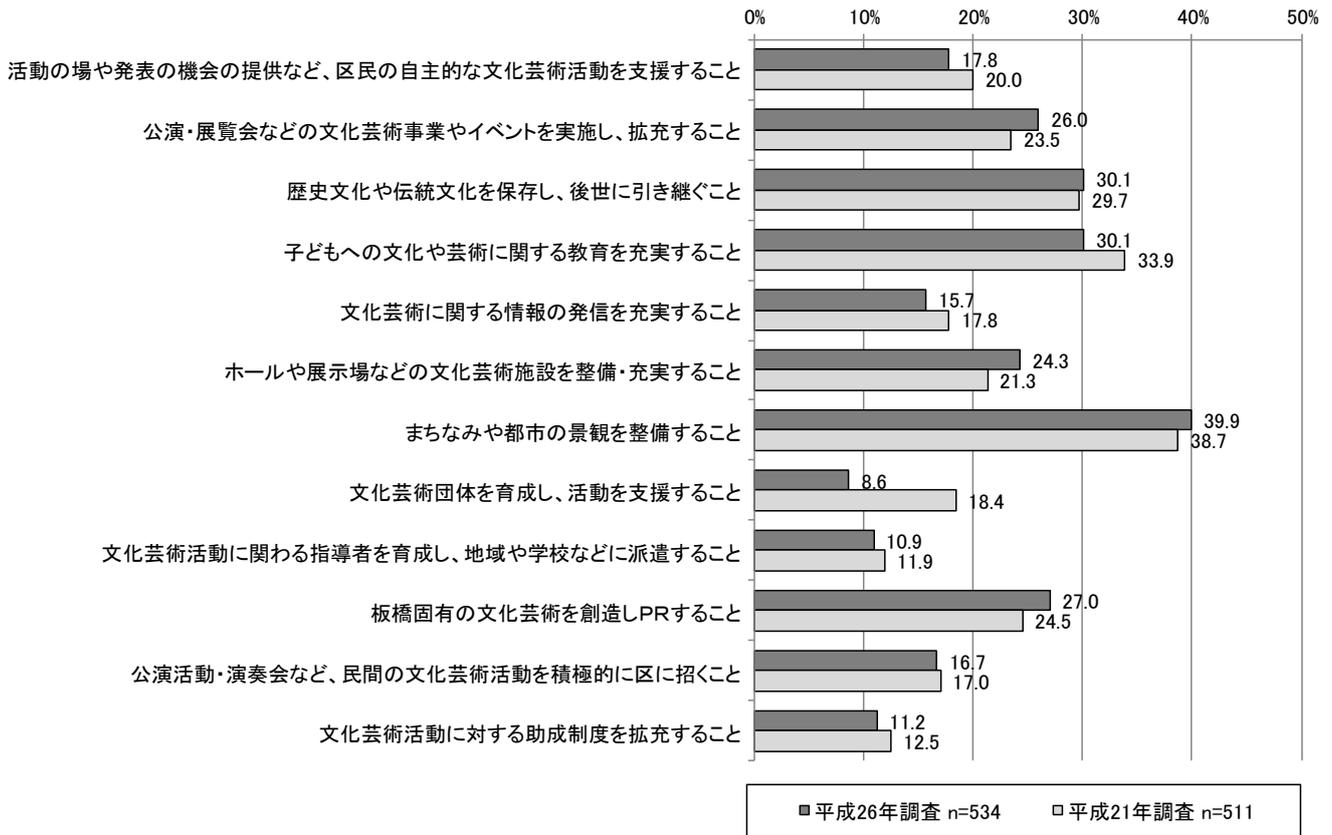
■問 17：板橋区における文化芸術施策の満足度、重要度

・板橋区の文化芸術施策として、満足度・重要度ともに比較的高い割合を示している施策は、「歴史文化や伝統文化を保存し、後世に引き継ぐこと」、「公演・展覧会などの文化芸術事業やイベントを実施し、拡充すること」、「子どもへの文化や芸術に関する教育を充実すること」となっています。一方で、重要度が高いにもかかわらず、満足度が低いものとして、「板橋固有の文化芸術を創造しPRすること」となっています。

図表 満足度の高い板橋区の文化芸術施策（複数回答）



図表 重要度の高い板橋区の文化芸術施策（複数回答）



■板橋区の文化芸術振興のアイデアなど、自由意見

自由記述欄記述内容の分類項目	件数
板橋区の文化芸術振興の方向性に関する意見	22
板橋区の文化芸術振興施策・事業のアイデア	23
文化芸術関連の施設に対する意見	28
文化芸術関連の情報提供・広報に対する意見	6
その他(区政・板橋区のイメージ等)	8
合計	87

<文化芸術振興の方向性に対する意見>

性別	自由意見
男	文化に関係することをする
女	もっと身近に体験できるようにしてほしい
女	公共の場を造る
女	文化活動にまつわる指導者をまねく
男	オリンピックなどに便乗できることはする
女	もっとなんかふやす
男	みんながすごしやすい文化をつくる
女	小学生のうちから板橋区の文化について学んでもらう
女	もっとコンクールやコンテストがあればいいと思う 参加しやすいかんきょうを作ったらどうか
女	手軽に文化にふれられるような環境をもっとつくってほしい
男	オタク文化を取り入れたほうがいいと思います
男	意見箱
女	伝統を重視して、学校にとり入れるなど…
女	地域のイベントなどを責極的に盛り上げてほしいです
男	歴史的なものを残す
女	行事に関わっている地域の方の態度を良くした方が…アンケートをいろんな人にして、アイデアを集める 反対や批判を受けた場合は、理由も聞く
女	歴史のものを残す
女	浮世絵
男	2024年にもオリンピックをやる 2028年にもオリンピックをやる 2032年にもオリンピックをやる 2036年にもオリンピックをやる 2040年にもオリンピックをやる 2044年にもオリンピックをやる
女	小学校の時、獅子舞が学校に来たのを思い出しました すごく楽しかったのを覚えているのでぜひ続けてほしいです
男	J r 音楽祭以外にもあつていいと思います
男	もうちょっと発達した街にしてください そうすれば外国の方もくるし芸術面もたくさん入ってくると思う (渋谷とか新宿みたいな街がいい)

<文化芸術振興施策のアイデア>

性別	自由意見
女	お笑い芸人さん(若手の方)等をよべばいいと思う 音楽(最近の歌手やアイドル)のライブを行えば人がいっぱいきていいと思う
男	スポーツ大会
男	Mapを作り、文化に離れ合える施設をつくり、毎月どこかでイベントを行う 新しい文化や芸術をつくる
男	画家を生みだす(レオナルド・ダ・ヴィンチみたいな人)
女	学校に、文化を学べる行事やイベントをつくる 展覧会など、さかんに行う
男	祭りなどを盛んに開きする
男	踊ってみたのイベント作って、踊り手さん達を募集する
女	もっとイベントをふやす もっと芸能人をよぶ もっと街をきれいにする。食はもう十分すごいから服をもっと充実してほしい
女	若い人達を集められるために、ライブとかやった方がいいと思う

女	芸能人を呼ぶ
女	若い人にも興味をもってもらえるような文化を広める 芸能人を呼ぶ ミスターコンテストの開催 ゆるキャラを作る
女	もっと興味が出る文化的行事を無料で行ってほしい
男	昔の町なみを仲宿にとりもどす
女	ワークショップをもっとひらく
男	演劇部の区大会の回数増やして下さい
女	コンサートや劇をもっとやってほしい
女	こけし作り
男	外国の方との交流スペースを設ける 小学校を対象に文化の興味をもつためのえんぜつのようなことをやる町の掲示板のように文化もあのように書いておけば自然にその看板に目がいくと思う
女	大きな祭を作ったら、よりにぎやかでいいと思う 美術館などで、板橋区の作品を展示して板橋区の芸術をPRする
女	昔から伝わる伝統行事に力を入れて参加者を増やしていくと良いと思います
女	大きな祭りを作ったら、にぎやかになると思う
女	祭りでおどる
男	メディアにとりあげられるような祭展

<施設に対する意見>

性別	自由意見
男	体育館を、開放する バasketゴールを設置してほしい
男	文化芸術をひろめるための施設をふやす
男	Basketゴールを増やしてほしい バスケができる公園をつくってほしい
女	美術館等をもっと行きやすい場所を作るべき (又は使われていない校舎を活用する)
女	美術展などを定期的に行いそのお知らせを地域の区民に配布する
女	文化ホールで演奏会を開く 町並をきれいにする
女	映画館をもっと設置した方がいい 子供にも文化や芸術に興味をわくように工夫する
男	もっと新しさをとり入れた区 映画館を作る さらにアイデアを出すそしてためしてみる
男	集合場の設置 サッカーができる公園を増やす
男	映画館をつくる
男	イオンをたてる
男	美術館をつくる
男	板橋区の地図などをきれいにしたりしたらはじめてくる人にもわかりやすいと思う 地域センターの有効活用
男	博物館などがあるといいと思う
男	そういう施設を増した方がいい
女	演奏用ホールをもっとつくってほしい！！
女	もっと気軽に創作できる場を増やす 近代美術を知るきっかけを作る
男	公園を作って欲しい 充実している町 犯罪のない町
男	公園が少ない 遊ぶ所がない
男	大きな体育館やスタジアムを作る 運動部の強化選抜の内容を充実させる
男	もう少し美術館を増やす
女	スポーツコートをもっとつくってほしい
女	もっといろいろな施設をふやすべき
女	スポーツ施設をふやしてほしい 公園に筋トレの道具をおいてほしい
男	バスケができる体育館を増やして欲しい
男	スポーツ施設を充実 (バスケ)
男	スポーツ施設を充実させなさい
女	本屋を増やす 公園をきれいにする

<情報提供・広報に対する意見>

性別	自由意見
男	板橋区の文化をPRする
女	伝統的な物をもっとPRする
女	板橋区の伝統芸能のことを全然知らないので紹介してほしい
男	板橋を舞台とした文学・まんがなどをアピールする 板橋文化会館をもっといろんなことに使う
男	パンフレット等で宣伝するより近くを通った時に興味を持たせるような看板を設置する
男	パンフレットを配る 板橋区だけのテレビで、文化芸術を取り上げる
男	駅とかにポスター的な掲示物をはったりする
男	子供ではなく、若い大人向けの何かをやる 子供向けの文化のPR

<その他>

性別	自由意見
男	赤羽から坂上をつなげる
女	高いたてもなくして景色をきれいに 和をふやす 板橋区だけのダンスとかをつくる←もうあるならそれをみんなにってもらえるようにする
女	建物1つにこだわらず、町全体がきれいになるといい
男	観光業に力を入れる 補導を徹底的に行う
男	町並みを変えた方がいい
男	町をきれいにする

第4章 区外インターネットアンケート調査結果

1. 回答者の属性

- ・回答者の年齢（20代～60代）及び、性別が均等になるように、板橋区外の東京都内在住者を250名抽出しました。

■回答者の年齢

図表 回答者の年齢（単数回答）

カテゴリ	件数	(全体)%
男性	125	50.0
女性	125	50.0
全体	250	100.0

■回答者の性別

図表 回答者の性別（単数回答）

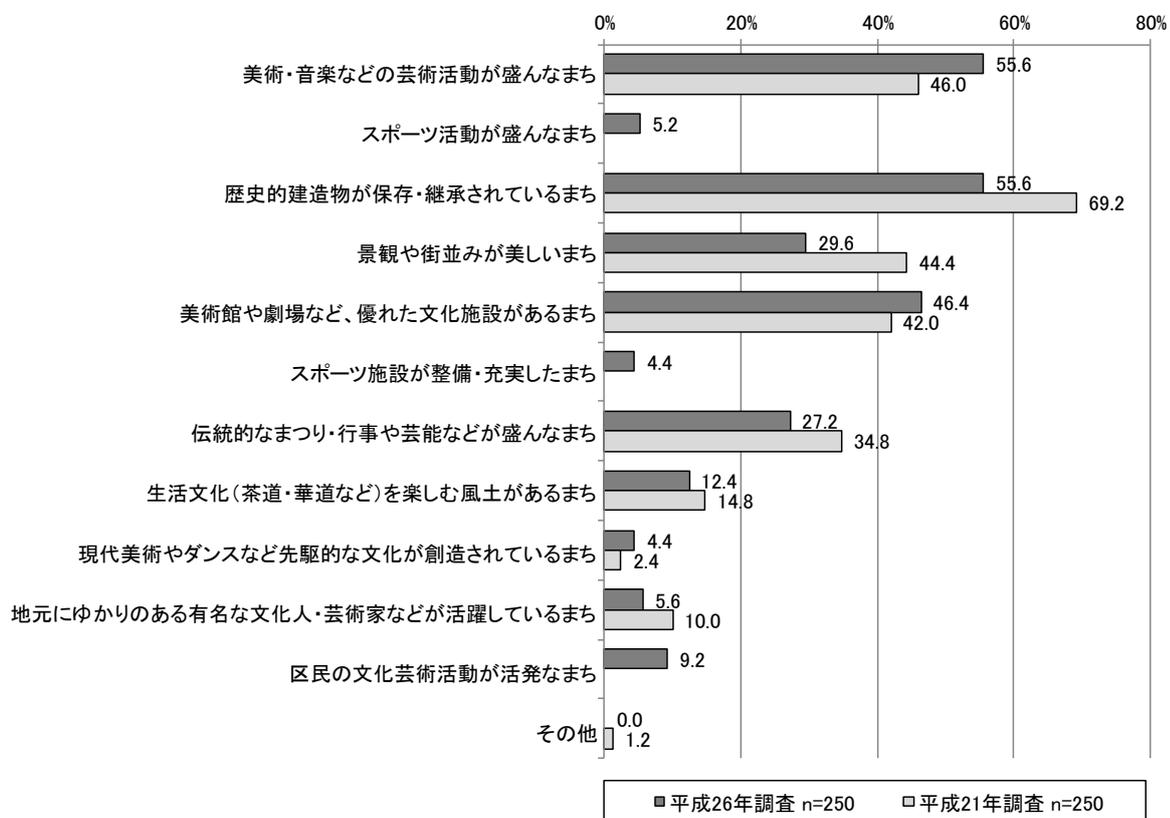
カテゴリ	件数	(全体)%
20～29歳	50	20.0
30～39歳	50	20.0
40～49歳	50	20.0
50～59歳	50	20.0
60～69歳	50	20.0
全体	250	100.0

2. 文化芸術について

■問1：「文化的なまち」という言葉からどのようなまちをイメージするか

- ・「美術・音楽などの芸術活動が盛んなまち」と「歴史的建造物が保存・継承されているまち」（各々55.6%）が最も多く、次いで、「美術館や劇場など、優れた文化施設があるまち」（46.4%）が多くなっています。
- ・板橋区民で回答が5割であった「伝統的なまつり・行事や芸能などが盛んなまち」は、3割弱にとどまっています。

図表 「文化的なまち」からイメージするまち（複数回答）

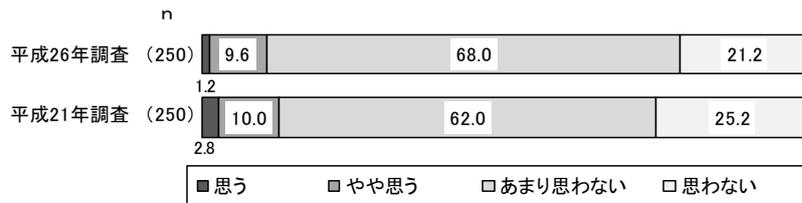


※平成21年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んなまち」、「スポーツ施設が整備・充実しているまち」、「区民の文化芸術活動が盛んなまち」はなかったため参考値にて掲載

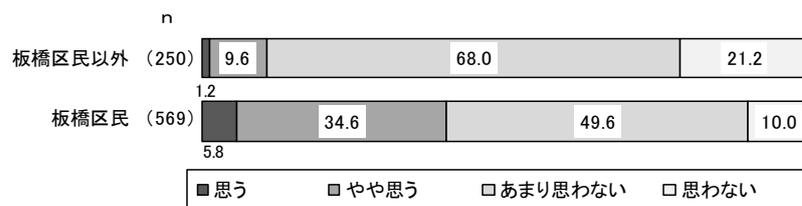
■問2：板橋区は「文化的なまち」だと思うか

- ・板橋区は「文化的なまち」だと「思う」（思う・やや思うの合計）が、10.8%と非常に少なくなっています。
- ・平成21年調査と比較すると、「思う」が2.0ポイント減少しています。

図表 板橋区は「文化的なまち」か（単数回答）



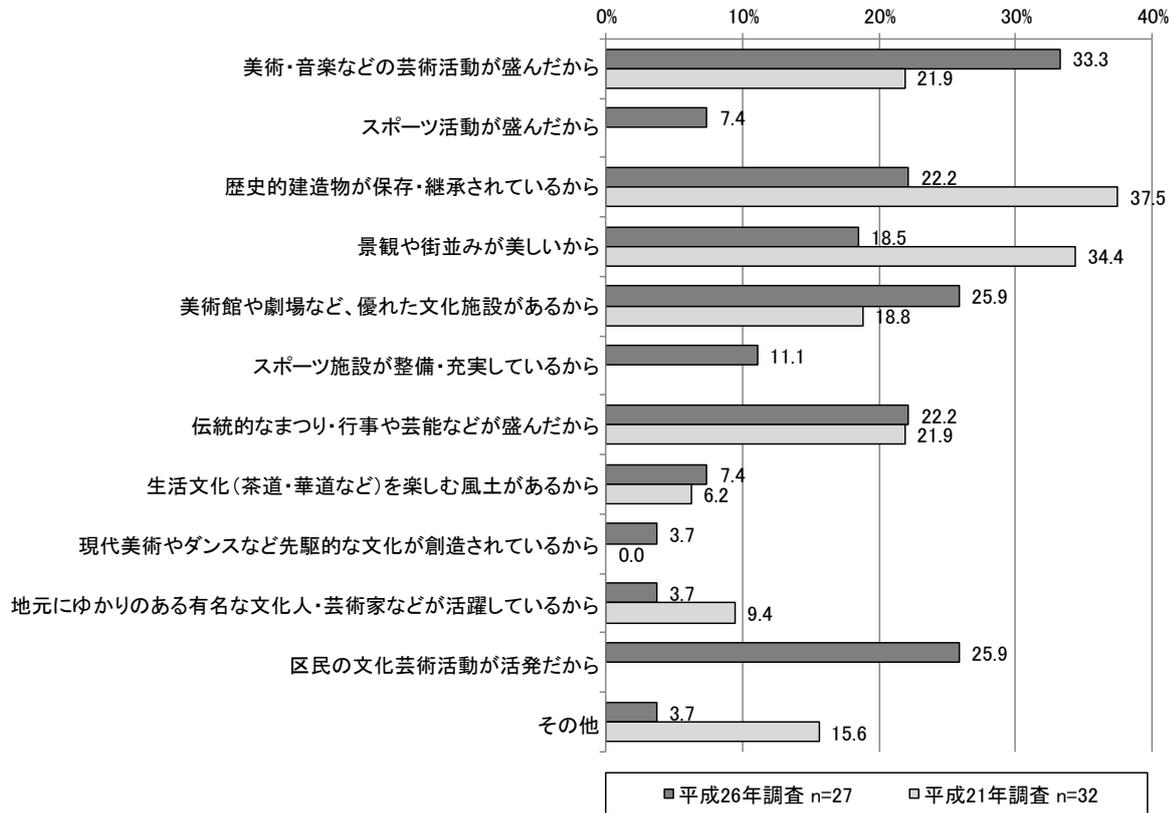
板橋区は「文化的なまち」か（板橋区民との比較）



■問3：板橋区が「文化的なまち」だと思う理由

・「美術・音楽などの芸術活動が盛んだから」(33.3%)が最も多く、次いで「美術館や劇場など、優れた文化施設があるから」と「区民の文化芸術活動が活発だから」(各々25.9%)となっています。

図表 「文化的なまち」だと思う理由（複数回答）
 (※母数が少ないため誤差が大きいことが想定される)

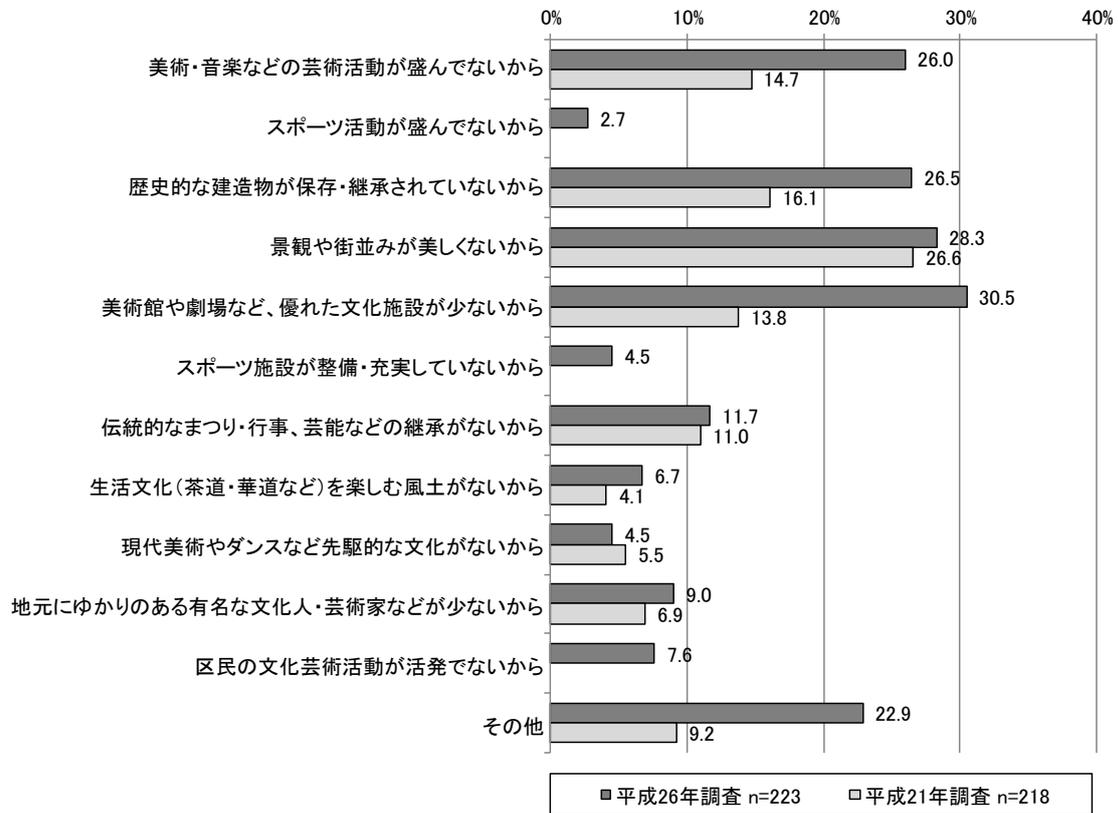


※平成 21 年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んだから」、「スポーツ施設が整備・充実しているから」、「区民の文化芸術活動が盛んだから」はなかったため参考値にて掲載

■問4：板橋区が「文化的なまち」だと思わない理由

・「美術館や劇場など、優れた文化施設が少ないから」(30.5%)が最も多く、次いで「景観や街並みが美しくないから」(28.3%)となっています。

図表 「文化的なまち」だと思わない理由（複数回答）



※平成 21 年度調査の選択肢には、「スポーツ活動が盛んでないから」、「スポーツ施設が整備・充実していないから」、「区民の文化芸術活動が盛んでないから」はなかったため参考値にて掲載

■問5：「板橋区の文化」として思いつく言葉

・「板橋区の文化資源」をわからないという意見が大多数を占めています。その他で比較的多くの回答があった文化資源として、中山道・中仙道（5）、文化会館（4）、東京大仏（3）などがあります。

図表 「板橋区の文化」として思いつく言葉（主な回答）

板橋の文化資源	件数
わからない	174
中山道・中仙道	5
東京大仏	3
文化会館	4
赤塚大仏	2
区立美術館	2
大東文化大学	2
板橋区花火大会	2

（その他の回答）

- とんねるず
- 菅原神社
- 大仏
- タニタ
- 大山の板橋区立文化会館
- 近藤勇の顕彰碑・旧中山道の街並み
- 子供向けの動物園
- 大山のホール
- 帝京大学
- 宿場町としての板橋
- 稲荷台遺跡・志村一里塚・南蔵院・近藤勇のお墓・板橋宿本陣
- 日本書道美術館
- 区立美術館・東武線沿線開発
- 板橋区民まつり
- サンシャイン水族館・アニメイト・映画館
- 有名な私立の学校が複数あり、教育環境は良い 中小の河川がいくつか流れていて、沿道に公園や緑がある
- 板橋十景
- 板橋花火大会・高島平団地の再生
- 街道の宿場町があったはず
- 板橋区立加賀中学校
- 小豆沢公園・一里塚
- 天祖神社・グリーンホール・長命寺
- 東京大仏・赤塚公園
- 飛鳥公園
- 田遊び・獅子舞などの民俗芸能

■問6：「板橋区の印象やイメージ」（自由意見）

・板橋区の印象やイメージについて、多数派の意見は、「下町、庶民的、住みやすい」、「遠い、東京のはずれ」、「イメージがない、わからない」、「ダサイ、雑然としたイメージ」などに大きく分類できます。その他、職人の町、宿場町、街道などの意見も比較的多く見られました。

図表 主な意見

①下町・庶民的、住みやすさ

イメージ	件数	イメージ	件数
下町	31	ベッドタウン	6
住宅街・住宅地	26	自然がある・多い	4
庶民的	17	古い町並み	3
高島平(団地)	9	風情・古風	2
商店街	7		

②遠い、東京のはずれ

イメージ	件数	イメージ	件数
田舎・田舎くさい	17	東武東上線	3
埼玉、埼玉の近く	11	交通が不便	2
北のほうにある	5	東京のはずれ	2

③イメージがない、わからない

イメージ	件数	イメージ	件数
地味	12	イメージがない	2
印象がない	3		

④ダサイ、雑然としたイメージ

イメージ	件数	イメージ	件数
ごちゃごちゃしている	6	汚い	4
治安が悪い	6	ださい	3
雑多	4	暗い	2

⑤その他（工場、宿場町など）

イメージ	件数	イメージ	件数
池袋	6	外国人が多い	2
宿場町	3	中山道	2
工場	5		

(回答一覧)

- 住宅街 (4)
- 文化会館でよくイベントが行われている
- ラーメンがうまい
- 都会的なイメージはあまりない
- 地味・住宅地・西東京
- 田舎 (8)
- オフィス街よりは住まいが多いベッドタウンなイメージ・池袋に近く、若者は池袋で遊ぶイメージ
- 地味なイメージです すいません
- 工場が多い
- 汚いイメージ
- 都心ではない
- 閑静な地
- 田舎っぽい
- 下町・住宅地・少しアクセスが悪い 少し治安が悪そう
- 家賃が割りとリーズナブル
- 都心に近いベッドタウン
- 北の外れにある区
- B級
- 住宅・三田線、東武線、西武線沿線
- 都心というイメージ
- 豊島区に近い
- とんねるず
- 下町っぽい
- 庶民的で親しみが持てる
- 治安が悪い (2)
- 庶民的 (9)
- 暗い
- 埼玉に近い (4)
- 住みやすい。
- 堅苦しいイメージ
- 自分の活動エリアではないのであまり気にしたことがない
- 下町 (10)
- ぼろい一軒家が多い
- 地味でつまらない
- ハッピーロード・ベッドタウン
- 風情がある
- 足立区葛飾区よりはマシ 北とどっこい 杉並はおろか練馬、豊島に遥かに及ばず醜性の街成増常盤台しか浮かばない
- 下町・雑多

- 芸術的な文化の街並み
- 古風な感じがする
- 坂がきつい
- 産業
- ださくて田舎くさい
- 庶民的な町・町並みがちやごちやしている
- これといった印象がない
- 汚い (4)
- 広い
- 自然が多く、都心へのアクセスもまずまずな区
- 田舎っぽい・住宅街・地味
- 東武東上線を中心に街が栄えている
- かたい・まじめ
- 街並みが古い
- 高島平団地 (4)
- あまり知りませんが、田舎っぽい感じがします
- 住んだことがないのでよく分からない
- 古い商店街が多い・昔の街道のたたずまいが残っている
- 典型的な住宅街で、それ以外、特徴が思い浮かびません
- ダサイ (2)
- 印刷工場が多い
- あまり発展していない
- 地味な地域
- 東京のはずれの工業・住宅地域
- 高島平
- 庶民的な町・物価が安い町・交通量が多い町
- 住宅地・高島平団地
- 東武東上線
- ごみごみしている・人が怖い・民度が低い
- ラッシャー板前
- 下町の雰囲気、住宅街が多い
- 23区の中では都心特有の派手さはないが、町並みに懐かしさを感じる 宿場町のイメージがある 散歩が似合う街 都心と郊外の間点 新しい住宅街 神社やお寺が多いイメージがある 時代小説を読んでいると板橋の地名が出てくる
- 中山道宿場町
- 雑然とした下町・東京の田舎・知名度が無い
- 昔の宿場町
- 綺麗にまとまった町
- 埼玉に近い・高島平・日大板橋病院
- 古くさい

- 埼玉に近い地味な区
- 自然が豊か 商店街が充実している
- 中山道の街
- 住宅地 (2)
- 池袋に近い (2)
- 街並みが美しくない
- 交通の不便 (2)
- 大山商店街ほか商店街があちこちにある 日大板橋病院がある 埼京線が走っている 中仙道が通っている 豊島区や北区に接している
- イメージがない (2)
- 外国人が多い
- 下町・住宅地
- 池袋のイメージなのでいろいろな人種がいる特にサンシャインや駅近は若いギャル、西武の周りにはご老人、アニメイトの近くやナンジャタウンにはオタクがいるイメージ
- がらが悪い (2)
- 家族が家を持っている
- 田舎か都会と言えば田舎 静か
- 下町っぽさがある
- あまりメインの鉄道が通っていないため、電車では行きにくい 環状7号線が通っていて、車の往来は多い 私立の複数の学校が多数あり、教育施設は優れていて、緑も多い 十条のイメージが強く、十条製紙の工場がある
- 落ち着いている 教育に力を入れている
- 地味 (5)
- ローカル
- 住宅地・端っこ
- 下町でごちゃごちゃしている・住宅街
- 東京のはずれ・23区の中で地価が安い 住宅街で会社などはあまり無い 東上線
- 下町であまりがらがよくない
- 下町・都内の中では田舎
- 庶民的、高島平団地
- 住宅地・子供が多い・下町
- 板橋区がどこなのか何があるのかわからないので、何とも言えない 下町？
- ヤンキーが多い
- やすい・外国人が多い・ごみごみしている 下町
- 都営三田線 高島平 団地
- 都内にしては田舎っぽさがあるイメージ 埼玉に近くて少しごちゃごちゃしているイメージ
- 治安が良くない・下町・昔ながらの家が多い
- 畑があるイメージ
- 都心でもなく田舎でもない
- 下町なイメージ
- 工場をたくさんもっている 古くからの公園が多い 交通の便が良い

- ごちゃごちゃしている (3)
- あか抜けない
- さびれている
- ベッドタウン・庶民的
- 有名な施設がない・住宅街
- 雑多としたイメージ (2)
- 庶民的でのどか・都営三田線が通っている
- 印象が薄い・住宅地のイメージ・高島平団地
- 埼玉県との境・東武線で民度が低い・坂が多い
- 物価が安い (2)
- 自然が多い・観光できるところが少ない
- 団地が多い
- 自然がある・庶民的
- 病院
- 東京大仏
- 埼玉寄り (2)
- 住宅地・道が狭く、込み入っている 庶民的 商業施設がない
- 自然が無い
- 治安が悪い(ガラの悪い住人が意外と多い)・都心から近いのに開けていない。都内に商店街が少なくなっていく中で大山商店街は魅力を残し頑張っていると思います
- ほぼ埼玉
- 赤羽と池袋に挟まれた、目立たない区 下町
- 面積が広い
- 田舎臭い
- 昔ながらの下町・古い町並み
- 下町で物価が安いイメージ・古い町並みのイメージ 電車があまり便利じゃない感じ
- 池袋駅のイメージ・あまりパツとしないイメージ
- 街並みがどこかほこりっぽく索莫としており、建物も雑多な雰囲気であまり美しくない 住民の所得が低いというイメージが蔓延しており、新たには住みにくい 高速道路や国道などで、交通量が多い感じ 財政が厳しいのか、道路脇の電灯が少なくて暗い 古い公団が多く、老人も多い JRの駅も古いままで寂しい
- 練馬区の前に住んでいたが特に印象がなかった
- 民家が多い
- 古くから板橋区に住んでいる人が多くいる 街並みが雑然としている 板橋区と聞いて思い浮かぶような歴史建造物や史跡、特産物がなく、地味なイメージを持っている 価格の低い日用品が手に入るスーパーや小売店が多い 古着や中古の家電などを扱っているリサイクルショップが多い
- 緑が多い (2)
- 下町・街並みや景観がよくない
- 大きな公団などがあるベッドタウン・地理的には工場や倉庫が多いように思う
- 雑然としていて、空気も汚染されている感じ
- 23区の北の方 (2)

- 下町として庶民がやさしい
- 大きな幹線道路の通過地で余り印象が無い 大山商店街は知っている
- 坂が多い
- 東武東上線
- 下町・ごみごみしている・住宅がこみあっている
- 赤羽